

習志野市子ども・子育て支援事業計画 実績表【令和5年度】

令和6年度第1回 市民協議会 (令和6年7月11日)					令和5年度第1回 市民協議会 (令和5年7月11日)	
1. 子どもが、自分の未来を見つめてたくましく生きていく力を育む						
基本方針 施策内容	I 教育・保育の機会の確保 I 基本的な教育・保育事業の整備		担当課	こども政策課・こども保育課		
事業名	I こども園整備と既存市立幼稚園・保育所の再編					
事業の概要	◆子ども子育ての拠点となる市立こども園を、子どもたちが育ち合える、地域に根差した園として、中学校区を基本としながら地域、パ ンスを考慮し整備します。					
	◆市立幼稚園および保育所は、こども園の整備に伴う統合・閉園、私立化を検討し、再編を推進します。					
	◆再編対象施設の入所者、入所予定者の保護者に対し、再編にかかる事項について情報提供を行い、円滑な移行を推進します。					
令和5年度 事業目標	◆「こども園整備と既存市立幼稚園・保育所の再編計画」に基づき事業を実施していきます。					
	◆大久保第2保育所及び菊田第2保育所の私立化において、民間連携・共同保育を実施するとともに、三者協議会において運営面の協議を行い、合意形成を図ります。(こども政策課)					
	◆藤崎保育保育所の私立化にあたり、三者協議会を設置し、施設整備について協議を行い、合意形成を図ります。(こども政策課)					
令和5年度 事業目標	◆(仮称)向山こども園の閉園に向け、近隣住民や保護者、児童への安全に配慮した通園動線等を告知します。(こども政策課)					
	◆(仮称)藤崎こども園について、着工にあたり近隣住民や保護者、児童への安全に配慮した工事動線等について検討します。(こども政策課)					
	◆(仮称)向山こども園の閉園に向け、運営準備委員会や保護者説明会を実施し、運営内容の検討及び閉園準備に丁寧に取り組んでいきます。(こども保育課)					
1. 令和5年度に実施した事業内容並びに事業計画の評価指標として掲げた指標の令和5年度数値をご記入ください。						
令和5年度 に実施した 事業内容	◆大久保第2保育所及び菊田第2保育所の私立化にあたり、三者協議会において、新園における運営面について協議を行いました。(こども政策課)					
	◆大久保第2保育所及び菊田第2保育所において、私立化新園に配属予定の施設長・保育士等による閉園準備・共同保育を実施しました。(こども政策課)					
	◆藤崎保育所の私立化にあたり、三者協議会を設置し、新園における施設整備について協議を行いました。(こども政策課)					
令和5年度 に実施した 事業内容	◆向山こども園の閉園に向け、近隣住民や保護者、児童の安全に配慮した通園動線の協議を行いました。(こども政策課)					
	◆(仮称)藤崎こども園について、小学校・幼稚園保護者、地域住民への説明会を実施し、着工にあたり、三者協議会を設置し、施設整備について協議を行いました。(こども政策課)					
	◆大久保第2保育所及び菊田第2保育所の私立化にあたり、引継ぎ保育を実施する中で、保育に関すること、こどもや保護者に関すること、事業に関すること等、通達・通知を含む詳細に応じた丁寧な対応について進めてまいりました。(こども保育課)					
令和5年度 に実施した 事業内容	◆向山こども園の閉園に向けて、通達等準備委員会を開催及び施設や関係部署と打ち合わせを重ねてきたことで、スムーズに閉園を迎えることができました。(こども政策課、こども保育課)					
	◆3期計画の実施状況					
	◆令和5年度数値 ◆100%					
2. 事業に対する事業対象者からの意見・感想等をご記入ください。						
事業対象者から の意見・感想等の 内容						
◆状況に応じた保育課職員を派遣したり相談をしたりすることで、安心感につながりました。(こども保育課)						

習志野市子ども・子育て支援事業計画 実績表【令和5年度】

3. 令和6年度に実施した事業内容や評価指標の数値を踏まえ、事業実施後の成果・課題並びに事業達成度をご記入ください。 ※事業達成度の根拠となるように事業実施後の成果と課題をご記入ください。		3. 令和6年度に実施した事業内容や評価指標の数値を踏まえ、事業実施後の成果・課題並びに事業達成度をご記入ください。 ※事業達成度の根拠となるように事業実施後の成果と課題をご記入ください。		
【成果】 どのような成果があったかをご記入ください。		【課題】 どのような課題が残ったかをご記入ください。		
令和5年度 事業内容	令和5年度 事業内容	令和5年度 事業内容	令和5年度 事業内容	
4. 令和5年度事業実施後の課題等の改善を踏まえ、令和6年度において達成すべき事業目標を具体的にご記入ください。				
令和6年度 事業目標	令和6年度 事業目標	令和6年度 事業目標	令和6年度 事業目標	令和6年度 事業目標

習志野市子ども・子育て支援事業計画 実績表【令和5年度】

1 子どもが、自分の未来を見つめてたくましく生きていく力を育む			
基本方針 施策内容	1 教育・保育の機会の確保	担当課	こども政策課・こども保育課
	1 基本的な教育・保育事業の整備		
事業名	2 教育・保育施設、小規模保育事業所の充実		
		令和5年度 事業費決算額	事業名：民間認可保育所等施設整備事業 決算額：417,259,000円
	◆地域の子どもが、地域の中で育ち合い、健やかに育成される環境を提供できるように、教育・保育ニーズに応じて、必要な施設整備を進めます。		
	事業の概要		
	◆民間事業者の活用も含め、適切な教育・保育を提供します。		
	◆新規施設事業者が円滑に事業を実施できるよう、相談・助言や小規模保育などの連携施設のあっせん等を実施します。		
	◆特定教育・保育施設の適正な運営が行われるよう、確認実地指導を実施します。(こども政策課)		
	令和5年度 事業目標		
	◆小規模保育事業所の適正な運営が行われるよう、施設監査及び確認実地指導を実施します。(こども政策課)		
	◆特定子育て支援施設の適正な運営が行われるよう、確認実地指導を実施します。(こども政策課)		
◆私的利用の方の予約が取りやすく、利用しやすい一時保育を目標とします。(こども保育課)			

1. 令和5年度に実施した事業内容並びに事業計画の評価指標として掲げた指標の令和5年度数値をご記入ください。

令和5年度 に実施した 事業内容	◆大久保第二保育所及び菊田第二保育所の私立化施設が、令和6年4月1日に開園とできるよう、助言・指導しました。(こども政策課)			
	◆特定教育・保育施設の適正な運営が行われるよう、7園に対して確認実地指導を実施しました。(こども政策課)			
評価指標	◆小規模保育事業所の適正な運営が行われるよう、11園に対して確認実地指導を実施しました。(こども政策課)			
	◆特定子育て支援施設の適正な運営が行われるよう、8園に対して確認実地指導を実施しました。(こども政策課)			
評価指標	◆特定子育て支援施設の適正な運営が行われるよう、8園に対して確認実地指導を実施しました。(こども政策課)			
	◆一時保育の予約について研究をとし、令和6年度上半期導入に向けて検討を進めています。(こども保育課)			
評価指標	◆一時保育の利用手順や持ち物、アレルギー一見への対応等について共通パンフレットを作成しました。(こども保育課)			
	◆通常保育定員数 ◆3,847人			
評価指標	◆通常保育定員数 ◆10,549人			
	◆一時保育アンケート結果 ◆(満足している) 58.3%			

2. 事業に対する事業対象者からの意見・感想等をご記入ください。

事業対象者から の意見、感想等の 内容	◆こどもを迎えに行く方から子どもの一日の様子を報告してくれるので、よく見てくださっているんだなど安心してこどもを預けることができています。(こども保育課)	

3. 令和5年度に実施した事業内容や評価指標の数値を踏まえ、事業実施後の成果・課題並びに事業達成度をご記入ください。

※事業達成度の根拠となるように事業実施後の成果と課題をご記入ください。	
【成果】 どのような成果があったかご記入ください。	
令和5年度の事業達成度 (A:達成 B:達成できなかった部分があるが、達成できた部分が多い C:達成できなかった部分があるが、達成できなかった部分が多い D:未実施 E:休止・廃止)	◆民間保育施設「かすみ保育園」の水垢掃除と「習志野みのり幼稚園」の改装により、保育環境の改善を行いました。(こども政策課)
	◆特定教育・保育施設、小規模保育事業所、特定子育て支援施設に対する確認実地指導及び施設監査を実施すること、適正な運営と質の向上が図られました。(こども政策課)
【課題】 どのような課題が残ったかご記入ください。	
令和5年度の事業達成度 (A:達成 B:達成できなかった部分があるが、達成できた部分が多い C:達成できなかった部分があるが、達成できなかった部分が多い D:未実施 E:休止・廃止)	◆一時保育利用者の利便性向上のため、関係部署の協力を得ながら一時保育のLINEの予約システムの構築ができ、令和6年度上半期中の導入に向けて見通しがもてました。(こども保育課)

4. 令和5年度事業実施後の課題等の改善を踏まえ、令和6年度において達成すべき事業目標を具体的に記入ください。

令和6年度 事業目標	◆特定教育・保育施設の適正な運営が行われるよう、確認実地指導を実施します。(こども政策課)
	◆小規模保育事業所の適正な運営が行われるよう、施設監査及び確認実地指導を実施します。(こども政策課)
令和6年度 事業目標	◆特定子育て支援施設の適正な運営が行われるよう、確認実地指導を実施します。(こども政策課)
	◆利用者の利便性の向上のため、一時保育のLINE予約システムのスムーズな導入に努めます。(こども保育課)

習志野市子ども・子育て支援事業計画 実績表【令和5年度】

基本方針	1 教育・保育の機会の確保		
	1 基本的な教育・保育事業の整備		
施策内容			
事業名	3 放課後児童会の運営		
事業の概要	令和5年度 事業費決算額	担当課	児童育成課 事業名：放課後児童会運営費（施設整備事業含む） 決算額：388,707,682円
	◆各児童会において、小学校1年生から6年生までの児童を受け入れます。 ◆児童の受け入れのため、小学校の余裕教室など、必要な施設整備を進めます。 ◆特別な支援を要する児童が、放課後児童会には、職員を加配します。 ◆放課後児童支援員を確保し、安定的な児童会運営を図るため、計画的な民間業務委託を実施します。		
令和5年度 事業目標	◆小学1～3年生並びに特別な支援を要する児童を優先した上で施設整備及び職員確保に努め、入会需要の増加への対応及び待機児童ゼロを目指してまいります。 ◆働く保護者が安心して子どもを預けられる環境の整備を行い、安全・安心・安定の放課後児童会の運営を目指してまいります。 ◆児童が安全で楽しく過ごせるよう、放課後児童会職員との意見交換及び職員研修等を実施し、職場環境の改善及び職員のスキルアップを目指してまいります。		

1. 令和5年度に実施した事業内容並びに事業計画の評価指標として掲げた指標の令和5年度数値をご記入ください。

令和5年度 に実施した 事業内容	◆入会希望児童の増加に対応するため、谷津第六児童会及び谷津第四児童会を開設し、待機児童の解消に努めました。			
	◆放課後子供教室との一体型事業を推進するため、寛昭小学校地区放課後児童会、大久保東小学校地区放課後児童会及び隣崎小学校地区放課後児童会を放課後子供教室と併せて民間委託を実施するため事業者選定を行いました。			
評価指標	◆児童が安全で楽しく過ごすよう、放課後児童会職員に対する研修の実施及び意見交換並びに保護者等関係各所との連携を図りました。			
	◆施設数 ◆36施設			
評価指標	◆定員数 (最大登録人数) ◆1,927名			
	◆児童数 ◆延べ19,197名			
評価指標	◆支援員数 ◆57名			

2. 事業に対する事業対象者からの意見・感想等をご記入ください。

事業対象者から の意見、感想等の 内容	◆通学路がアプリになり便利になりました。入退室がわかるのも安心です。(保護者)	
	◆高齢者も入会できて助かります(保護者)	
事業対象者から の意見、感想等の 内容	◆日・祝日など閉所日の拡充をしてほしい。(保護者)	
	◆学校が休みの日の開所時刻を早めてほしい(学校の開門時に合わせる)。(保護者)	

3. 令和5年度に実施した事業内容や評価指標の数値を踏まえ、事業実施後の成果・課題並びに事業達成度をご記入ください。

※事業達成度の根拠となるように事業実施後の成果と課題をご記入ください。	
【成果】 どのような成果があったかご記入ください。	
令和5年度の事業達成度 (A:達成 B:達成できなかった部分があるが、達成できた部分が多い C:達成できなかった部分があるが、達成できなかった部分が多い D:未実施 E:休止・廃止)	◆谷津第六児童会及び谷津第四児童会の開設し、前年比104.9% (R5:19,319名、R4:18,415名、R3:16,274名、R2:15,515名、R1:15,822名)の児童を受け入れ、待機児童の解消に努めることができました。
	◆児童が安全で楽しく過ごすよう放課後児童会職員のスキルアップに努め、また、保護者が安心して子どもを預けられるよう環境整備を行い、安全・安心・安定の児童会運営を行うことができました。
【課題】 どのような課題が残ったかご記入ください。	
令和5年度の事業達成度 (A:達成 B:達成できなかった部分があるが、達成できた部分が多い C:達成できなかった部分があるが、達成できなかった部分が多い D:未実施 E:休止・廃止)	◆働く保護者の仕事と子育ての両立支援を目指し、市議会の施設整備と運営業務委託に取り組んだ結果、児童会施設の充実と待機児童ゼロを維持している。しかしながら、小・小4年生以上の放課後児童会への入会希望が増加しているため、施設整備や委託化など、今後の児童会の運営のあり方について検討が必要である。
	◆児童会の職員不足は解消されていない。

4. 令和5年度事業実施後の課題等の改善を踏まえ、令和6年度において達成すべき事業目標を具体的に記入ください。

令和6年度 事業目標	◆待機児童ゼロを維持するため、引き続き職員の雇用並びに施設整備及び運営業務委託等の検討をします。
	◆働く保護者が安心して子どもを預けられる環境の整備を行い、安全・安心・安定の放課後児童会の運営を目指してまいります。
令和6年度 事業目標	◆児童が安全で楽しく過ごすよう、放課後児童会職員との意見交換及び職員研修等を実施し、職場環境の改善及び職員のスキルアップを目指してまいります。

習志野市子ども・子育て支援事業計画 実績表【令和5年度】

1 子どもが、自分の未来を見つめてたくましく生きていく力を育む			
基本方針 施策内容	2 子どもが健康でたくましく成長できる教育・保育環境の充実	担当課	こども保育課・幼稚園・保育所・こども園 あじさい保育支援センター
	1 保育・学校教育環境などの整備		
事業名	4 乳幼児教育の向上（保育一元カリキュラム）	令和5年度 事業費決算額	—
事業の概要	◆幼稚園・保育所・こども園の教諭・保育士などを対象とした、理論研修・実技研修を開催し、子どもの育ちと育ち合いを大切にしたい乳幼児教育の向上に努めます。		
令和5年度 事業目標	◆引き続き、各種研修を実施すると共に、保育一元カリキュラムを基本とした日々の教育・保育の展開を実施し質の向上を目指します。 （こども保育課）		

1. 令和5年度に実施した事業内容並びに事業計画の評価指標として掲げた指標の令和5年度数値をご記入ください。

令和5年度 事業内容	◆保育一元カリキュラムを下に、各施設日々の保育を行い、子どもの育ちにつなげた。（こども保育課） ◆実技研修や理論研修を実施し、職員が学び場を作り、保育内容の向上につなげた。（こども保育課）		
評価指標	◆研修開催回数	◆8回	
	◆参加人数	◆180人	

2. 事業に対する事業対象者からの意見・感想等をご記入ください。

事業対象者からの意見・感想等の内容	◆学んだことを、保育に取り入れたり、職員同士で共有し自身の資質向上につなげた。（こども保育課）
-------------------	---

3. 令和5年度に実施した事業内容や評価指標の数値を踏まえ、事業実施後の成果・課題並びに事業達成度をご記入ください。

※事業達成度の根拠となるように事業実施後の成果と課題をご記入ください。			
【成果】どのような成果があったかご記入ください。		【課題】どのような課題が残ったかご記入ください。	
◆学びの場があることで、日々の保育の課題解決につながる手立が見出せ、子どもの変化、成長につなげることができた。（こども保育課）		◆できるだけ、研修参加人数に限りを超えずに、参加できるような会場を設定していく。（こども保育課）	
令和5年度の事業達成度（A：達成 B：達成できなかった部分があるが、達成できた部分の方が多い C：達成できた部分があるが、達成できなかった部分の方が多い）		A	

4. 令和5年度事業実施後の課題等の改善を踏まえ、令和6年度において達成すべき事業目標を具体的に記入ください。

令和6年度 事業目標	◆保育一元カリキュラムの活用と並行して、見直しを行い、より活用できるようにしていく。（こども保育課） ◆多くの職員が参加できる会場を設定し、引き続き職員の資質向上を図る。（こども保育課）
---------------	--

習志野市子ども・子育て支援事業計画 実績表【令和5年度】

1 子どもが、自分の未来を見つめてたくましく生きていく力を育む			
基本方針 施策内容	2 子どもが健康でたくましく成長できる教育・保育環境の充実	担当課	指導課・小学校・中学校・習志野高等学校
	1 保育・学校教育環境などの整備		
事業名	5 開かれた学校づくりの推進	令和5年度 事業費決算額	事業名：特色ある学校づくり推進事業 決算額：397,760円
事業の概要	◆現在、学校評議員制度を市立小学校15校、市立中学校7校、市立高等学校1校に導入し、市立小学校1校に学校運営協議会を設置しています。 令和5年度より、すべての市立小・中・高等学校（全24校）で、学校評議員制度から学校運営協議会へ移行し、地域とともに開かれた学校づくりを推進します。		
令和5年度 事業目標	◆令和5年度市内全小学校・中学校・高等学校で学校運営協議会を年4回開催し、各校の特色を生かした学校運営協議会となるよう指導、助言を行い「社会に開かれた学校づくり」を推進する。（指導課・小学校・中学校・習志野高等学校） ◆学校評価アンケートや学校運営協議会等の地域からの意見を参考に、教育活動や設備の整備を進めています。（習志野高等学校）		

1. 令和5年度に実施した事業内容並びに事業計画の評価指標として掲げた指標の令和5年度数値をご記入ください。

令和5年度 事業内容	◆令和5年度は、市内小・中・高等学校で学校運営協議会を実施した。学校運営等について地域の方々の連携を深めた。 ◆小学校16校、中学校7校、高等学校1校で学校評議員を実施した。今年度の取組や今後の方針について報告し、評議員から意見や質問を受け学校運営に活かすことができた。（指導課・小学校・中学校） ◆設置にともなう委員の選定やガイドラインの内容の周知をはかるため担当者会議を開催し、学校運営協議会の役割や機能、地域との関わり方について情報共有を行った。（指導課） ◆学校評議員協議会、学校関係者評価委員会を開催し、委員の方々から御意見をいただきました。また、学校運営協議会へ移行することを踏まえ、委員の候補について検討を実施した。（習志野高等学校）		
評価指標	◆学校運営協議会設置校数	令和5年度数値	
		小学校16校 中学校7校 高等学校1校（全24校）	

2. 事業に対する事業対象者からの意見・感想等をご記入ください。

事業対象者からの意見・感想等の内容	◆学校運営協議会は学校にどんな利点があるのか地域の方々へ理解を深める必要がある。（指導課・小学校・中学校） ◆学校運営協議会を通して校長・教頭・教職員と結びコミュニケーションがとりやすくなった（小学校・中学校） ◆生徒の意欲や関心のある学習に取り組む姿勢が伝わってきた。（習志野高等学校） ◆学校施設について健康面や安全面の配慮をするためにも計画的に対応をしてほしい。（習志野高等学校）
-------------------	--

3. 令和5年度に実施した事業内容や評価指標の数値を踏まえ、事業実施後の成果・課題並びに事業達成度をご記入ください。

※事業達成度の根拠となるように事業実施後の成果と課題をご記入ください。			
【成果】どのような成果があったかご記入ください。		【課題】どのような課題が残ったかご記入ください。	
◆学校運営協議会を開催し、地域の方々の意見をいただき、学校運営や学校教育活動の見直し及び改善を図るとともに社会に開かれた学校づくりを推進することができた。（指導課） ◆学校の教育目標について、保護者、地域の方々を理解していただくことができてきた。（小学校・中学校） ◆学習参観について、コロナ対策等で制限をすることなく実施し、保護者、地域の方々へ学校行事等について参観していただくことができてきた。（習志野高等学校） ◆令和4年度の事業実施後の課題として、広報活動が挙げられました。課題を踏まえ、学校紹介パンフレットをリニューアルし広報活動の一層の充実を図りました。（習志野高等学校） ◆学校運営協議会を通じ、習志野市及び学校との連携を感じ、地域一体となって課題を解決していく活動が必要ながわかった。（小学校・中学校）		◆学校運営協議会の役割と機能について地域の方々へ周知し、理解を進め活動化しない活動が必要である。また学校が地域の特色を生かし連携、活動し、よりよい社会に開かれた学校づくりが進められるようにすること。（指導課） ◆議題や協議の時間を設け、課題に対する解決策を模索・判断できる組織であるべきだと考える（小学校・中学校）	
令和5年度の事業達成度（A：達成 B：達成できなかった部分があるが、達成できた部分の方が多い C：達成できた部分があるが、達成できなかった部分の方が多い）		B	

4. 令和5年度事業実施後の課題等の改善を踏まえ、令和6年度において達成すべき事業目標を具体的に記入ください。

令和6年度 事業目標	◆学校運営協議会を形骸化させないため、年4回の運営協議会の議題内容を明示し、具体的な活動の推進を図る。（指導課） ◆令和6年度市内小・中・中・高等学校で学校運営協議会を年4回開催し、各校の特色を生かした学校運営協議会となるよう指導、助言を行い社会に開かれた学校づくりを推進する。（指導課） ◆学校評価アンケートや学校運営協議会等の地域からの意見を参考に、教育活動や設備の整備を進めていきます。（習志野高等学校）
---------------	---

習志野市子ども・子育て支援事業計画 実績表【令和5年度】

1 子どもが、自分の未来を見つめてたくましく生きていく力を育む			
基本方針	2 子どもが健康でたくましく成長できる教育・保育環境の充実		
	1 保育・学校教育環境などの整備		
施策内容			
事業名	6 個に応じた多様な指導の充実		
	事業名:教育文化推進事業 決算額:1,054,000円		
	令和5年度 事業費決算額		
	◆学校訪問などで授業研究を実施した際、個に応じた指導方法・学習形態の在り方に関して研究・協議を行い、わかる授業についてユニバーサルデザインの観点から合理的配慮の観点から、きめ細かな指導をします。		
	◆少人数指導による積極的な活動により、きめ細かな指導をします。		
	◆日本総ての学校生活に困難のある児童生徒に対する在籍する学校（園）の要請に基づき、言語・文化指導者の派遣を行います。		
	◆国・市学力調査の結果をもとに課題を探り、課題に応じた授業のあり方や、授業事例を各小中学校に提供していきます。		
	◆ICTを活用した学習の周知・推進をしています。		
	◆日本語を母語としない児童生徒が言語及び学校生活に適応できるよう、言語・文化指導者の派遣を継続する。また、本市における日本語指導の体制・在り方を検討していく。（指導課）		
	◆日本語指導教室の指導及び対象児の学習状況を在籍校と共有し、各学校での指導・支援を生かす。（指導課）		
	◆全国学力・学習状況調査の結果をもとに課題を探り、課題に応じた授業の在り方や指導資料を「ならしの学力向上プラン」として、各小・中学校に提供するとともに、ICT機器をより効果的に活用した学力向上を図っていきます。（総合教育センター）		
◆タブレット端末のより有効な活用方法を研究と安定した運用方法を周知していきます。（総合教育センター）			

1. 令和5年度に実施した事業内容並びに事業計画の評価指標として掲げた指標の令和5年度数値をご記入ください。

令和5年度 に実施した 事業内容	◆日本語を母語としない児童生徒が在籍している学校からの要請に基づき、言語文化指導者の派遣を行った。（指導課）
	◆日本語指導教室を開設し、日本語を母語としない児童への指導を行った。（指導課）
評価指標	◆市立各小・中学校「所有している多言語訳読機を、学校ネットワーク」に接続した。（指導課）
	◆全国学力・学習状況調査の結果を分析して作成した「ならしの学力向上プラン」を配付した。また、学校訪問をした際には、本市の課長を伝え、「書く時間の確保」や「話す力を鍛える」ことを意識した授業改善を図るように促した。ICT機器を有効的に活用するために、ICT学習指導員が学校訪問を行い、指導助言を行った。（総合教育センター）
評価指標	◆言語・文化指導者派遣校
	◆小学校11校 ◆中学校7校

2. 事業に対する事業対象者からの意見・感想等をご記入ください。

事業対象者からの 意見・感想等の 内容	◆言語文化指導者からの指導・支援により、対象児童生徒がより学校生活に適応していけるようになった。指導回数になった。指導回数については、実際に応じて構えてほしい。（指導課）
	◆日本語指導教室で学ぶことで、日本語を母語としない児童同士が互いに学び合う姿が見られた。地区に応じた開校があるとよりありがたい。（指導課）

3. 令和5年度に実施した事業内容や評価指標の数値を踏まえ、事業実施後の成果・課題並びに事業達成度をご記入ください。

※事業達成度の根拠となるように事業実施後の成果と課題をご記入ください。	
【成果】どのような成果があったかご記入ください。	
◆少しずつ生活に必要な日本語が身に付き、コミュニケーションをとることができるようになった。（指導課）	
◆校内において通信費を必要とせず、多言語訳読機を使うことができるようになった。（指導課）	
◆日本語指導教室での学習により、日本語の習得につながった。（指導課）	
◆令和5年度実施の全国学力・学習状況調査の結果は、全国・県の平均正答率を小・中学校ともに全教科で上回っており、児童・生徒の学力の向上がうかがえる。（総合教育センター）	
令和5年度の事業達成度（A:達成 B:達成できなかった部分があるが、達成できた部分の方が多い C:達成できた部分があるが、達成できなかった部分の方が多い D:未実施 E:休止・廃止）	
B	

4. 令和5年度事業実施後の課題等の改善を踏まえ、令和6年度において達成すべき事業目標を具体的に記入ください。

令和6年度 事業目標	◆日本語を母語としない児童生徒が言語及び学校生活に適応できるよう、言語・文化指導者の派遣を継続する。また、本市における日本語指導の体制・在り方を検討していく。（指導課）
	◆言語文化指導者を対象とした研修の実施（指導課）
令和6年度 事業目標	◆日本語指導教室での指導及び対象児の学習状況を在籍校と共有し、各学校での指導・支援を生かす。（指導課）
	◆「ならしの学力向上プラン」を各小・中学校に提供する。各学校に提供するとともに、ICT機器の活用方法を各学校へ周知していく。（総合教育センター）活用を促す。また、ICT学習指導員との連携で学力向上につながるICT機器の活用方法を各学校へ周知していく。（総合教育センター）

習志野市子ども・子育て支援事業計画 実績表【令和5年度】

1 子どもが、自分の未来を見つめてたくましく生きていく力を育む			
基本方針	2 子どもが健康でたくましく成長できる教育・保育環境の充実		担当課
	1 保育・学校教育環境などの整備		
施策内容			
事業名	7 幼稚園・保育所・こども園・小中学校通学研修会の推進		令和5年度 事業費決算額
			-
事業の概要	◆幼稚園・保育所・こども園・小中学校が連携して、保育・授業参観、合同研修会、相互観望交流研修、園児・児童の交流学習などを開催し、相互の連携に努めます。		
令和5年度 事業目標	◆接続期カリキュラムの活用をしながら、互いの教育内容や指導方法の相互理解に努め、滑らかな接続を目指します。		

1. 令和5年度に実施した事業内容並びに事業計画の評価指標として掲げた指標の令和5年度数値をご記入ください。

令和5年度 に実施した 事業内容	◆年間3回の幼保小関連研修の全体研修を実施した。 1回目 各16小中学校区に分かれて年度計画を立案する 2回目 大学教員による講話研修 3回目 3小中学校区による交流連携発表の実施 ◆幼児と児童の直接交流や職員同士が保育・授業の参観、情報交換を行った。
評価指標	◆連携実践施設
	令和5年度数値 ◆51施設

2. 事業に対する事業対象者からの意見・感想等をご記入ください。

事業対象者からの 意見・感想等の 内容	◆職員同士で情報交換したり、保育・授業を参観したりすることで、接続期カリキュラムの内容の活用ができた。
	◆職員同士で情報交換したり、保育・授業を参観したりすることで、接続期カリキュラムの内容の活用ができた。

3. 令和5年度に実施した事業内容や評価指標の数値を踏まえ、事業実施後の成果・課題並びに事業達成度をご記入ください。

※事業達成度の根拠となるように事業実施後の成果と課題をご記入ください。	
【成果】どのような成果があったかご記入ください。	
◆接続期カリキュラムの下に、幼児期の体験・学びと就学後の学習のつながりを見出していただくことができた。	
◆地区によっては、参加施設が多く、日種調整や内容の検討をし、効果的な交流を考えていく必要がある。	
令和5年度の事業達成度（A:達成 B:達成できなかった部分があるが、達成できた部分の方が多い C:達成できた部分があるが、達成できなかった部分の方が多い D:未実施 E:休止・廃止）	
A	

4. 令和5年度事業実施後の課題等の改善を踏まえ、令和6年度において達成すべき事業目標を具体的に記入ください。

令和6年度 事業目標	◆交流内容や方法を工夫しながら、教育内容や指導方法の相互理解や子どもの育ちにつながる教育に努め、滑らかな接続を目指す。
	◆交流内容や方法を工夫しながら、教育内容や指導方法の相互理解や子どもの育ちにつながる教育に努め、滑らかな接続を目指す。

習志野市子ども・子育て支援事業計画 実績表【令和5年度】

1. 子どもが、自分の未来を見つめてたくましく生きていく力を育む			
基本方針	2. 子どもが健康でたくましく成長できる教育・保育環境の充実	担当課	保健体育安全課（旧：指導課・学校教育課） 小学校・中学校
施策内容	1. 保育・学校教育環境などの整備		
事業名	8. 学校保健教育の推進（幼稚園・保育所・こども園・小学校・中学校・家庭など）	令和5年度 事業費決算額	—
事業の概要	◆思春期の子どもたちの心身の健康教育、特に体力向上や健康安全教育（エイズ、自然災害、交通災害、喫煙、薬物乱用・食育など）について指導を行います。		
令和5年度 事業目標	◆体力向上を各校の指導の重点項目に設定することともに、児童生徒に目標をもたせて運動に取り組ませる工夫と、長期的かつ継続的に体力を高める取組を促す。（指導課） ◆保健の授業を活用した健康教育の充実を図る。（指導課） ◆各校の指導計画に基づき、児童生徒への健康安全教育（エイズ、自然災害、交通災害、喫煙、薬物乱用防止、食育など）について指導を行います。（学校教育課）		

1. 令和5年度に実施した事業内容並びに事業計画の評価指標として掲げた指標の令和5年度数値をご記入ください。

令和5年度に実施した事業内容	◆各校で指導計画を基に、保健・理科・生活科・道徳・学活等の時間を活用し、健康教育を実施しました。（保健体育安全課） ◆喫煙、薬物乱用防止教育については、小学校では8校、中学校では5校、高校では1校で、外部講師を招いての薬物乱用防止教室を実施。（保健体育安全課） ◆心肺蘇生法については、小学校で7校、中学校で4校、高校で1校、消防による心肺蘇生法講習会を実施。（保健体育安全課） ◆食育については、小学校1校、中学校6校で、健康支援課保健師による生活習慣病予防教室を実施。（保健体育安全課） ◆コロナ禍で実施ができなかった会を再開させる学校が増えました。（保健体育安全課）		
評価指標	◆学校運動能力証交付率 ◆学校運動能力証交付率 令和5年度数値	◆運動能力証交付率 小学校男子（15.4%） 小学校女子（22.2%） 中学校男子（19.3%） 中学校女子（38.1%）	◆24校中12校 ※消防による講習

2. 事業に対する事業対象者からの意見・感想等をご記入ください。

事業対象者からの意見・感想等の内容	◆外部講師から話を聞く機会を設けることで、児童生徒も興味関心を持って授業に参加している様子が見られました。（保健体育安全課）
-------------------	--

3. 令和5年度に実施した事業内容や評価指標の数値を踏まえ、事業実施後の成果・課題並びに事業達成度をご記入ください。

※事業達成度の根拠となるように事業実施後の成果と課題をご記入ください。	【成果】どのような成果があったかご記入ください。	【課題】どのような課題が残ったかご記入ください。
令和5年度に実施した事業内容や評価指標の数値を踏まえ、事業実施後の成果・課題並びに事業達成度をご記入ください。	◆令和4年度より小学校女子、中学校男子で運動能力証交付率が上がっており、コロナ禍が明け、通学生活に戻ってきたことにより、運動に取り組む児童生徒が増えたことが考えられます。（保健体育安全課） ◆外部講師を活用したの保健教育を実施することにより具体的な知識を得ることができ、自身の健康の向上につなげていくこととする意識が高まりました。（保健体育安全課）	◆運動することが得意な児童生徒と苦手な児童生徒との運動の差が拡大してしまうことが懸念されます。（保健体育安全課） ◆学校で健康教育を実施数時間の確保が難しい状況も見られます。（保健体育安全課）
令和5年度の事業達成度（A：達成 B：達成できなかった部分があるが、達成できた部分の方が多い C：達成できなかった部分があるが、達成できなかった部分の方が多い D：未実施 E：休止・廃止）	B	

4. 令和5年度事業実施後の課題等の改善を踏まえ、令和6年度において達成すべき事業目標を具体的にご記入ください。

令和6年度事業目標	◆継続的に運動に取り組む時間を作るよう、各校に例を示しながら働きかけをします。（保健体育安全課） ◆特に薬物乱用防止教室については、「学校保健計画」に位置付け、すべての中学校及び高等学校で年1回は開催するとともに、地域の実情に応じた小学校においても開催に努めることとされているので、まずは中学校・高校全校で薬物乱用防止教室が実施できるよう働きかけをします。（保健体育安全課）
-----------	--

習志野市子ども・子育て支援事業計画 実績表【令和5年度】

1. 子どもが、自分の未来を見つめてたくましく生きていく力を育む			
基本方針	2. 子どもが健康でたくましく成長できる教育・保育環境の充実	担当課	総合教育センター
施策内容	1. 保育・学校教育環境などの整備		
事業名	9. 青少年・家庭教育相談活動の充実	令和5年度 事業費決算額	事業名：教育相談事業 決算額：2,757,127円
事業の概要	◆教育相談 特別支援教育相談、青少年テレホン相談において、個々の相談内容に応じて対応、支援します。 ◆幅広い市民の皆様を対象に、来所相談、電話相談、訪問相談などに取り組みます。		
令和5年度 事業目標	◆各小・中学校・関係機関と連携し、相談者の悩みや不安が少しでも解消するように連携を図っていく。 ◆相談者の幅広い悩みに対応できるように、現代的な課題にも対応できるように所内研修の充実を図っていく。 ◆教育相談パンフレットの配布範囲を広げ、学校や市民に対して、教育相談窓口の周知を進めていく。		

1. 令和5年度に実施した事業内容並びに事業計画の評価指標として掲げた指標の令和5年度数値をご記入ください。

令和5年度に実施した事業内容	以下の事業を継続実施した。 ◆教育相談 特別支援教育相談（電話相談、来所相談、訪問相談、学校訪問）、青少年テレホン相談、いじめメール相談（一人一台タブレット端末を用いた「いじめ」匿名メール相談WEBアプリの導入のための授業（小学5年～中学5年）		
評価指標	◆青少年テレホン相談 ◆教育相談件数（来所、電話相談） ◆訪問相談 ◆いじめメール相談	令和5年度数値	◆43件 ◆来所相談延べ 2,610件 電話相談 1,482件（通話、特別支援含む） ◆316件（学校、家庭） ◆延べ369件

2. 事業に対する事業対象者からの意見・感想等をご記入ください。

事業対象者からの意見・感想等の内容	◆すべての事業において、保護者や家族、本人から不安の解消や気持ちの整理ができたといった感想が聞けた。
-------------------	--

3. 令和5年度に実施した事業内容や評価指標の数値を踏まえ、事業実施後の成果・課題並びに事業達成度をご記入ください。

※事業達成度の根拠となるように事業実施後の成果と課題をご記入ください。	【成果】どのような成果があったかご記入ください。	【課題】どのような課題が残ったかご記入ください。
令和5年度に実施した事業内容や評価指標の数値を踏まえ、事業実施後の成果・課題並びに事業達成度をご記入ください。	◆事業対象者のうち繋がりがもたら者については、各自の計画にもついていた支援ができた。 ◆事業にかかわる例規 ◆学校等における相談とのすみ分け ◆指導主事及び相談員の確保と資質の向上 ◆訪問等に依する公用車の配備	事業対象者の増加（顕在化）と課題の複雑多様化、及びコンプライアンス（法令遵守）の徹底が求められる今日、以下の点について見直しが必要である。 ◆事業にかかわる例規 ◆学校等における相談とのすみ分け ◆指導主事及び相談員の確保と資質の向上 ◆訪問等に依する公用車の配備
令和5年度の事業達成度（A：達成 B：達成できなかった部分があるが、達成できた部分の方が多い C：達成できなかった部分があるが、達成できなかった部分の方が多い D：未実施 E：休止・廃止）	A	

4. 令和5年度事業実施後の課題等の改善を踏まえ、令和6年度において達成すべき事業目標を具体的にご記入ください。

令和6年度事業目標	引は給き事業を実施する中で、次の点について取り組む。 ◆事業にかかわる例規の整備 ◆相談員を含む関係者の研修機会の確保
-----------	---

習志野市子ども・子育て支援事業計画 実績表【令和5年度】

1. 子どもが、自分の未来を見つめてたくましく生きていく力を育む		
基本方針	2. 子どもが健やかにたくましく成長できる教育・保育環境の充実	保健体育安全課(旧:学校教育課)・子ども保育課 公民館・幼稚園・保育所・こども園 あじさい療育支援センター・小学校・中学校
施策内容	1. 保育・学校教育環境などの整備	担当課
事業名	10「食育」の推進(幼稚園・保育所・こども園・小学校・中学校・家庭など)	令和5年度 事業費決算額 事業名:公民館講座費 決算額:26,000円(中央・菊田)
事業の概要	◆親子を対象にした適切な食生活習慣を確立させるための講義や指導、調理実習などを開催し、家庭における「食育」を推進します。 ◆幼稚園・保育所・こども園・学校教育全体の中で、食に関する指導を実施し、健全で豊かな食生活を送るために必要な力が身につくよう指導を実施します。 ◆中学校区地域保健連絡会などを通して、幼稚園・保育所・こども園・学校との連携を図り、発達段階に応じた食育を実施します。 ◆食生活全般に関して興味関心を高めるため、保護者に対する食育指導を進めています。(学校教育課) ◆望ましい食習慣と生活リズムの形成を図るために、引き継ぎ食育年間計画に基づいた食育に取り組んでいます。(こども保育課) ◆幼稚園に対し、栄養士を派遣して子どもたちへの食育指導を進めています。また、保育所・こども園で実施している食生活アンケートを実施します。(こども保育課) ◆引き継ぎ幼児家庭教育学級・育児講座・親と子のふれあい講座において、各家庭で実践できるよう子どもたちの年齢に応じた「食の大切さ」を伝えるプログラムを取り入れ、受講者が調理や試食等も再開できるよう取り組む。(公民館)	

1. 令和5年度に実施した事業内容並びに事業計画の評価指標として掲げた指標の令和5年度数値をご記入ください。

令和5年度に実施した事業内容	◆朝食の大切さ、食べることの大切さを理解しているものの、毎日食べることがなかなかできず、家庭の事情等がある児童・生徒がいるのが実情です。各学校の結果・実情に合わせて、各栄養教諭・学校栄養職員による食に関する指導を実施いたしました。 (保健体育安全課) ◆こども園・保育所における食育年間計画に基づき、日々の教育保育の中で、体験活動や教育媒体を活用し食育を実施しました。(こども保育課) ◆保育所・こども園・幼稚園において食生活アンケートを実施し、保護者への食育啓蒙活動に反映させました。(こども保育課) ◆育児講座(6-11か月児)・親と子のふれあい講座(2歳児)、幼児家庭教育学級(3歳児)等において、「幼児期の食生活と子どもに食べさせたいお菓子作り」「3歳児の栄養と食事について」などの講座を実施し、「食」に関する知識とバランスの良い「食」を選択する力を身につけ、健康的な食生活を実践できる力の育成を図りました。(公民館)	
	令和5年度数値	◆朝食摂取率 小学校 94.2%(保健体育安全課) 中学校 85.2%(保健体育安全課) ◆食育関連講座の実施回数 令和5年度数値 ◆15回(公民館)

2. 事業に対する事業対象者からの意見・感想等をご記入ください。

事業対象者からの意見・感想等の内容	◆栄養の偏りが気になりつつもうまくいかなかったが、「いただきます」「ごちそうさま」を大事に、できるところからやっています。(公民館) ◆食事量について芽べて良かった。大人の食事も、食生活を改善できかけになりました。(公民館) ◆赤ちゃんに与える簡単な離乳食や流し食事が増えていくポイントを知ることができ、実践していきたい。(公民館)
-------------------	--

習志野市子ども・子育て支援事業計画 実績表【令和5年度】

3. 令和5年度に実施した事業内容や評価指標の数値を踏まえ、事業実施後の成果・課題並びに事業達成度をご記入ください。
※事業達成度の指標となるように事業実施後の結果と課題をご記入ください。

【成果】どのような成果があったかをご記入ください。	【課題】どのような課題が残ったかをご記入ください。
◆給食だよりや献立表、視覚覚醒料、給食訪問や食育授業等で、朝食の大切さを伝えながら、食に関する指導の全体計画等を見直しを行いました。朝食の摂取率は、令和5年度は令和4年度に比べ、小学校で0.9%、中学校で2.1%減少しました。(保健体育安全課) ◆食生活アンケートの結果から家庭における食に関する課題等を明確にし、保育所・こども園・幼稚園における食育活動に活かすことができました。(こども保育課) ◆家庭に向けた「なべものだより」をアプリ配信にすることで、保護者の食育への関心を高めることができました。(こども保育課) ◆幼児期の食の安全や栄養、バランスを学ぶことで、発達段階に応じた食育を実施することができました。(公民館) ◆育児講座では、栄養士から月齢別の離乳食や食べるものの大切さについてを学び、親と子のふれあい講座では、食事やおやつのことなどを管理栄養士に相談することで、日々の小さな疑問や悩みの解消の一助となりました。(公民館) ◆おにぎりや野菜などをおやつとして与えることを学び、通常の食事に加えて子どもたちの成長に必要な栄養を摂取する方法を学ぶことができました。(公民館)	◆各校で食に関する指導に取り組んでいます。朝食を食べない児童・生徒が多いのが実情です。その中には、家庭の事情等により、配慮しなればならない児童・生徒もいるため、個別の指導が難しい状況ですが、引き続き食に関する指導を進めていく。(保健体育安全課) ◆食育は子どもが健康的な生活を営む力を育むことが目的であり、家庭及び施設において継続的に実施することが必要であることから、引き続き食生活アンケートを実施し、食に関する課題、特に朝食の重要性について家庭と共有することが課題となります。(こども保育課) ◆新型コロナウイルス感染症の影響により、中止や縮小を余儀なくされていた、調理実習をはじめとした各種講座の再開・拡大について、引き続き検討を進める必要があります。また、平日に参加することが困難な保護者等、参加者の事情を考慮した日程や内容の検討を引き続き進めていく必要があります。(公民館)
令和5年度の事業達成度 (A:達成 B:達成できなかった部分があるが、達成できた部分が多い C:達成できなかった部分があるが、達成できなかった部分が多い D:未実施 E:休止・廃止)	B

4. 令和5年度事業実施後の課題等の改善を踏まえ、令和6年度において達成すべき事業目標を具体的に記入ください。

令和6年度事業目標	◆各校の指導計画に基づき、児童生徒への健康安全教育(エイズ・自然災害・交通災害・喫煙・薬物乱用防止・食育など)について指導を行います。(保健体育安全課) ◆望ましい食習慣と生活リズムの形成を図るために、引き続き食育年間計画に基づいた食育に取り組んでいきます。(こども保育課) ◆引き継ぎ保育所・こども園・幼稚園・食生活アンケートを実施し、家庭における食に関する課題を把握し、保護者へ食育を推進していきます。(こども保育課) ◆引き継ぎ・育児講座・親と子のふれあい講座、幼児家庭教育学級等において、各家庭で実践できるよう子どもたちの年齢に応じた「食の大切さ」を伝えるプログラムを取り入れます。(公民館)
-----------	---

習志野市子ども・子育て支援事業計画 実績表【令和5年度】

1. 子どもが、自分の未来を見つめてたくましく生きていく力を育む		
基本方針	2. 子どもが健康でたくましく成長できる教育・保育環境の充実	指導課・小学校・中学校・習志野高等学校
施策内容	2. 体験活動の機会の充実	
事業名	11. キャリア教育の推進（小学生・中学生・高校生）	令和5年度 事業費決算額 —
事業の概要		
◆小学生、中学生を対象にした現在ある職業についての学習や職場体験を充実させます。 ◆高校3年間を見通した組織的な進路指導を充実させます。 ◆特別活動の学級活動を中核としながら、学校教育全体を通してキャリア教育を推進します。		
◆学校訪問時には、学習指導要領に則り特別活動を要としたキャリア教育の充実について引き継ぎ推進を図ります。（指導課） ◆一人ひとりの社会的・職業的自立に向けて必要な基礎となる能力や態度の育成を図るため、「キャリア・パスポート」の活用推進に努めます。（指導課） ◆校内の進路指導体制を更に強化し、年度の早い時期に、進路先見学会を計画することで、多様な進路に対応していきます。（習志野高等学校） ◆ポータルフォリオに進路や総合探求学習の履歴を記載することで、進路選択の一助となるようにします。（習志野高等学校）		
令和5年度 事業目標		

1. 令和5年度に実施した事業内容並びに事業計画の評価指標として掲げた指標の令和5年度数値をご記入ください。

令和5年度に実施した事業内容	◆学校訪問時には、学習指導要領に則りキャリア教育の重点を生かした計画や授業展開について指導・助言を行いました。また、目標設定や振り返りについて「キャリア・パスポート」の活用や、教科等と関連させた活用についての周知を図りました。（指導課） ◆主体的な進路選択については、小グループでの学習、オンラインでの職業講話、映像資料やICT機器の活用等で、様々な職業や上級学校についての理解を深めることができてきました。（指導課） ◆各科、学年の枠を超えて、発展的な学習を目指し、新教育課程に対応した「自己発展学習」を選択できるようにしました。大学受験に特化した講座、英語検定や漢字検定、商業や情報の資格取得のための講座を開催しました。（習志野高等学校） ◆進路指導部が中心となり、3年間の指導計画を立て、各学年において指導を行います。（習志野高等学校） ◆「進路のしおり」を作成し、学校と家庭が連携して、生徒の進路決定のサポートができてるようにしました。（習志野高等学校）
評価指標	◆職場体験実施 ◆新型コロナウイルス感染症拡大防止のため
令和5年度数値	◆中学校 実施なし （新型コロナウイルス感染症拡大防止のため）

2. 事業に対する事業対象者からの意見・感想等をご記入ください。

事業対象者からの意見・感想等の内容	◆職業体験学習については、新型コロナウイルス感染症拡大防止のため実施困難であったが、オンライン等でICT機器を活用したり、GISと抱いたりするなど、工夫した取り組みを進めることができてきました。（指導課） ◆自己発展学習が定着してきたことで資格の取得に向けても学習を積み重ねる姿が見られた。（習志野高等学校） ◆進路指導の情報を定期的に発信し、自分の進路をつまめるよう先生方にも願っていた。（習志野高等学校）
-------------------	--

3. 令和5年度に実施した事業内容や評価指標の数値を踏まえ、事業実施後の成果・課題並びに事業達成度をご記入ください。

※事業達成度の根拠となるように事業実施後の成果と課題をご記入ください。	【成果】 どのような成果があったかご記入ください。 【課題】 どのような課題が残ったかご記入ください。
◆ICT機器を活用し、キャリア教育の重点を生かした取り組み実施が進み した。（小学校・中学校） ◆職業選択に関するガイダンスや上級学校に関する講演会を計画的に実施 した。（小学校・中学校） ◆ICT機器を利用し、オンラインで職業についての理解を深めるために手立 てがましく困難であった。（小学校・中学校） ◆職業選択に関するガイダンスや上級学校に関する講演会を計画的に実施 し、生徒たちの進路決定に対する意欲を高めることを継続して実施でき た。（習志野高等学校） ◆自己発展学習を活用し、生徒自身のキャリアを構画することで将来の選択肢を 具体的にイメージすることができた。（習志野高等学校）	◆新型コロナウイルス感染症拡大防止のため、体験学習や職場体験を実施 することは困難でした。（小学校・中学校） ◆ICT機器を利用し、オンラインで職業についての理解を深めるために手立 てがましく困難であった。（小学校・中学校） ◆大学入試制度が複雑化しており、生徒および保護者へ丁寧な説明を行う ため情報を発信する必要があります。（習志野高等学校） ◆社会の、職業の自立に向けて必要な基礎となる能力の育成を計画的に 行う必要がありました。（習志野高等学校）
令和5年度の事業達成度（A:達成 B:達成できなかった部分があるが、達成できた部分の方が多い C:達成できなかった部分があるが、達成できなかった部分の方が多い D:未実施 E:休止・廃止）	B

4. 令和5年度事業実施後の課題等の改善を踏まえ、令和6年度において達成すべき事業目標を具体的に記入してください。

令和6年度 事業目標	◆学校訪問時には、学習指導要領に則り特別活動を要としたキャリア教育の充実について引き継ぎ推進を図ります。（指導課） ◆一人ひとりの社会的・職業的自立に向けて必要な基礎となる能力や態度の育成を図るため、「キャリア・パスポート」の活用推進に努めます。（指導課） ◆校内の進路指導体制を更に強化し、年度の早い時期に、進路先見学会を計画することで、多様な進路に対応していきます。（習志野高等学校） ◆進路ガイダンス等の学習を学年ごとの進路選択に向けての時期に応じ、計画的に設定し、進路選択の一助となるようにします。（習志野高等学校）
---------------	---

習志野市子ども・子育て支援事業計画 実績表【令和5年度】

1. 子どもが、自分の未来を見つめてたくましく生きていく力を育む		
基本方針	2. 子どもが健康でたくましく成長できる教育・保育環境の充実	指導課・小学校・中学校
施策内容	2. 体験活動の機会の充実	
事業名	12. 福祉教育の推進	令和5年度 事業費決算額 —
事業の概要		
◆社会福祉協議会と連携を図り、福祉教育やボランティア活動に取り組みしていきます。 ◆勤労精神やボランティア精神を養う体験的な活動を継続するため、中学生の地域美化活動、地域鉄道老人給食サービスの手伝い、地域敬老会への参加などを推進します。		
令和5年度 事業目標	◆社会福祉協議会の地域ボランティアセンターなどと連携し、ボランティア活動の周知や福祉教育の外部講師の招聘などを行っていく。 ◆それぞれの学校で行った福祉教育に関する実践を市内で情報共有して市内での福祉教育の推進を図る。（指導課）	

1. 令和5年度に実施した事業内容並びに事業計画の評価指標として掲げた指標の令和5年度数値をご記入ください。

令和5年度に実施した事業内容	◆車いすや白杖、目が見えない人の体験やを講をする活動を行った。（小学校・中学校） ◆認知症の方や身体で自由の方を招いて、講演を行った。（小学校・中学校） ◆公民館の花植え、高齢者施設への手紙ボランティア、地域の清掃など活動を精選して行った。（小学校・中学校）
評価指標	◆ボランティア活動実施校数 令和5年度数値 —

2. 事業に対する事業対象者からの意見・感想等をご記入ください。

事業対象者からの意見・感想等の内容	◆実際に体験することや講演を聞くことで、高齢者や障がいを持つ方の方のことについてより身近に感じることができた。（小学校・中学校） ◆ボランティア活動については、その活動の意義をしっかりと認識できるよう意識する意識を育むことにつながった。（小学校・中学校）
-------------------	--

3. 令和5年度に実施した事業内容や評価指標の数値を踏まえ、事業実施後の成果・課題並びに事業達成度をご記入ください。

※事業達成度の根拠となるように事業実施後の成果と課題をご記入ください。	【成果】 どのような成果があったかご記入ください。 【課題】 どのような課題が残ったかご記入ください。
◆体験活動や講演を通して、福祉に対しての理解を深め、より自分事として 感じることができ、今後の生活につなげていくこととする姿勢が見られた。（小 学校・中学校） ◆それぞれの学校で福祉に関する学習を行っているが、各校の意識をま とめ市内に共有し、より多くの活動や地域の人材を活用していく必要がある。 （小学校・中学校・指導課）	◆それぞれの学校で福祉に関する学習を行っているが、各校の意識をま とめ市内に共有し、より多くの活動や地域の人材を活用していく必要がある。 （小学校・中学校・指導課）
令和5年度の事業達成度（A:達成 B:達成できなかった部分があるが、達成できた部分の方が多い C:達成できなかった部分があるが、達成できなかった部分の方が多い D:未実施 E:休止・廃止）	B

4. 令和5年度事業実施後の課題等の改善を踏まえ、令和6年度において達成すべき事業目標を具体的に記入してください。

令和6年度 事業目標	◆社会福祉協議会の地域ボランティアセンターなどと連携し、ボランティア活動の周知や福祉教育の外部講師の招聘などを行っていく。 （指導課） ◆それぞれの学校で行った福祉教育に関する実践を市内で情報共有して市内での福祉教育の推進を図る。（指導課） ◆第三中学校、袖ヶ浦西小学校、袖ヶ浦東小学校、東洋田沼小学校、東洋田沼小学校、東洋田沼小学校が県の福祉教育推進団体として指定さ れたのをうけて、さらに福祉教育の推進を図るよう指導する。（指導課）
---------------	--

習志野市子ども・子育て支援事業計画 実績表【令和5年度】

1 子どもが、自分の未来を見つめてたくましく生きていく力を育む			
基本方針	2 子どもが健やかにたくましく成長できる教育・保育環境の充実	担当課	グリーンセンター クリーン推進課 谷津干潟自然観察センター・環境政策課
	2 体験活動の機会の充実		
事業名	令和5年度 事業費決算額 事業名:3R推進事業 決算額:1,565,022 円(消耗品、修繕、保険料等)		
	13 環境教育の推進		
事業の概要	◆小学生の環境教育を推進するための一環として、グリーンセンター（リサイクルプラザ・清瀬工場）、谷津干潟自然観察センターの施設 見学を実施します。		
	◆引き続き各小学校の担当者への事前説明会を開催します。(クリーン推進課)		
令和5年度 事業目標	◆令和5年度は、干潟をより身近な(心に染みる)場所として感じてもらえるように、施設見学プログラムの中に干潟体験を盛り込む予定で ある。観察体験と五感を使った実体験から、これまでの以上に、干潟の価値を多方面から感じてもらう、干潟に興味や関心を持ってもらいた いと考えている。(環境政策課)		

1. 令和5年度に実施した事業内容並びに事業計画の評価指標として掲げた指標の令和5年度数値をご記入ください。

令和5年度 に実施した 事業内容	◆市内16校の小学4年生を対象にした施設見学および谷津干潟観察を実施。その中で、谷津干潟の遊歩道からの観察に加え、観察センター前浜においての活動を行う。谷津干潟ビンゴを実施。(谷津干潟ビンゴの目的は、以下の3つ)。 【目的】1. 谷津干潟の生物観察を楽しむ。 2. 干潟やその周辺の観察を通じて谷津干潟がどんなところか知る。 3. 谷津干潟がラムサール条約に登録されている大切な干潟であることを知る。 干潟内の活用は、事前に学校側に活用希望を決めてもらい、市内小学校16校中、14校が活動場所として前浜を選び、そのうち12校が前浜の観察を行った。(天候や生きものの状況により、当日入れない学校が2校あった)。(環境政策課)	
	◆各小学校において、見学の事前学習や当日限られた時間内で児童がスヌーズに各施設や展示品の見学を出来るよう、小学校担当者(教員)向けの事前説明会をグリーンセンターで実施後、施設見学を行いました。(クリーン推進課)	
評価指標	◆グリーンセンター 見学児童数	令和5年度数値 ◆小学4年生見学者数:1,472人

2. 事業に対する事業対象者からの意見・感想等をご記入ください。

事業対象者からの意見・感想等の内容	◆ビンゴ形式の活動だったことで、子供たちの学習意欲を高めるものになっていた。 また、前浜で生き物を探し、じっくり見ることができ、子供たちの気づきがさらに増えたと思う。 総合学習で、谷津干潟の「生き物」、「歴史」、「ゴミ」、「SDGs」などを調べる学校が多く、施設見学の良い勉強づけになっていたであろう。(環境政策課)
-------------------	--

3. 令和5年度に実施した事業内容や評価指標の数値を踏まえ、事業実施後の成果・課題並びに事業達成度をご記入ください。

※事業達成度の根拠となるように事業実施後の成果と課題をご記入ください。	
【成果】 どのような成果があったかご記入ください。	【課題】 どのような課題が残ったかご記入ください。
◆ビンゴというゲーム性のある観察を行うことで、児童の観察する意欲が高まった。その中で、カニや貝やゴカイや魚、野鳥など干潟の生きものを見つけ、多くの生物が生息する場所であること、干潟の生態系が食物連鎖で成り立っていることを学習した。また、観察センター前浜で生き物を探し、じっくり観察することができたことで、子供たちの気付きや興味・関心がさらに高まったものと推察する。(環境政策課)	◆限られた時間や条件の中で難しい問題ではあるが、天候や生きものの状況により、当日観察センター前浜に入れない学校があった。(環境政策課)
◆事前に学校で学習してきたことを実際に自分の目で見てもらうことで、自分たちが出したごみなどがどのように処理されているかを知ってもらうことができた。(クリーン推進課)	◆生徒数の多い学校が限られた時間内で見学を円滑に行うには、1年生の先生の協力が必要であったと感じました。(クリーン推進課)
令和5年度の事業達成度 (A:達成 B:達成できなかった部分があるが、達成できた部分の方が多い C:達成できなかった部分があるが、達成できなかった部分の方が多い D:未実施 E:休止・廃止)	A

4. 令和5年度事業実施後の課題等の改善を踏まえ、令和6年度において達成すべき事業目標を具体的に記入ください。

令和6年度 事業目標	◆引き続き各小学校の担当者(教師)への事前説明会を実施する事で、小学生がより興味を持って施設の見学を出来る様にします。 ◆引き続き施設見学プログラムの中に干潟体験を盛り込み、干潟の価値を多方面から感じてもらう、興味や関心を持ってもらいたいと考えている。(環境政策課)
------------	--

習志野市子ども・子育て支援事業計画 実績表【令和5年度】

1 子どもが、自分の未来を見つめてたくましく生きていく力を育む		
基本方針	2 子どもが健康でたくましく成長できる教育・保育環境の充実	担当課
	2 体験活動の機会の充実	
施策内容	14 鹿野山宿泊保育・学習、富士吉田青年の家学習の充実	
	令和5年度事業費決算額	
事業名	—	
事業の概要	◆鹿野山少年自然の家で、自然体験のため宿泊保育・学習を実施します。 ◆富士吉田青年の家で、自然体験などのため宿泊学習を行います。	
令和5年度事業目標	◆3年ぶりに再開した鹿野山少年自然の家の自然体験学習を通し、心身の育成を図っていく。(指導課) ◆鹿野山少年自然の家の家で、自然体験学習の方向性を見据え、宿泊を伴う自然体験学習のあり方について考えていく。(指導課)	

1. 令和5年度に実施した事業内容並びに事業計画の評価指標として掲げた指標の令和5年度数値をご記入ください。

令和5年度に実施した事業内容	◆鹿野山少年自然の家で、日晴りにて自然体験活動を実施しました。旧道前浜面コースのハイキングやソリ・ロープ遊び等の活動を行いました。(子ども保育課)	
評価指標	◆自然体験活動を実施した5歳児クラスの割合	令和5年度数値 ◆100%(幼稚園・こども園)

2. 事業に対する事業対象者からの意見・感想等をご記入ください。

事業対象者からの意見・感想等の内容	◆鹿野山の大自然の中で、日頃見ることができない植物や動物の足跡を見たり触れたりしたことで、自然への関心が高まりました。保護者からは、参加後子どもがさらに自然に興味をもつようになったことや体を動かすことを好きになったことなどの感想が聞かれました。(こども保育課)
	◆非常に分かりやすく活動の説明をしていただけたことや、細かく配慮に接していただけたことで、日常では体験できないことをすべて楽しく行うことができた。(指導課)
	◆気候に応じたプログラムを工夫してくれてありがたかった。(指導課)

3. 令和5年度に実施した事業内容や評価指標の数値を踏まえ、事業実施後の成果・課題並びに事業達成度をご記入ください。

※事業達成度の根拠となるように事業実施後の成果と課題をご記入ください。	
【成果】 どのような成果があったかご記入ください。	【課題】 どのような課題が残ったかご記入ください。
◆昨年度に引き続き、少年自然の家の職員紹介や鹿野山で見られる生き物の説明、注意事項の動画を作成していただき、参加前に子どもたちが視聴したことで、活動時間を少しでも長くすることができ、自然に触れる時間を長くすることができました。(こども保育課)	◆ハイキングのコースが変更になりましたが、子どもたちの様子から、さらに子どもたちの達成感を高められるように、距離を長くしたり、斜面など挑戦できる場面を増やしたりするなどの見直しが必要です。(こども保育課)
◆コロナ前のような宿泊学習に長けたが、大きな問題もない実施することができた。量かな自然の中で、日常では味わえない体験活動を実施することができた。(指導課)	◆宿泊での実施に長けたが、6年生の実施時期に熱中症等の不安の声が上がった。今度は、実施時期を検討していく必要がある。(指導課)
◆今年度から6年生が1泊2日となったが、滞りなく実施できた。(指導課)	
令和5年度の事業達成度 (A:達成 B:達成できなかった部分があるが、達成できた部分の方が多い C:達成できなかった部分があるが、達成できなかった部分の方が多い D:未実施 E:休止・廃止)	B

4. 令和5年度事業実施後の課題等の改善を踏まえ、令和6年度において達成すべき事業目標を具体的に記入ください。

令和6年度 事業目標	◆日晴り活動という限られた時間の中でも、五感を通って様々な自然と触れ合い、自然現象や動植物などへの関心を高める自然体験活動を実施していきます。(こども保育課)
	◆自然体験学習を通して、豊かな人間性を育み、心身の育成を図っていく。(指導課)
	◆鹿野山少年自然の家の家で、自然体験学習の今後の方向性を見据え、宿泊を伴う自然体験学習のあり方について考えていく。(指導課)

習志野市子ども・子育て支援事業計画 実績表【令和5年度】

1 子どもが、自分の未来を見つめてたくましく生きていく力を育む		
基本方針	2 子どもが健康でたくましく成長できる教育・保育環境の充実	担当課 防犯安全課
施策内容	2 体験活動の機会の充実	
事業名	15 青少年防犯ボランティア「キラット・ジュニア防犯隊」の育成	令和5年度 事業費決算額 事業名:犯罪のない安全で安心なまちづくり事業 決算額:1,311,507円
事業の概要	◆自主・自立の防犯対策や青少年の健全育成を目的に、小学生と中学生で組織される青少年防犯ボランティア「キラット・ジュニア防犯隊」の育成を図ります。	
令和5年度 事業目標	◆犯罪発生件数は、減少したものの、依然電話de詐欺の被害や不審者情報の報告が多いことから、より一層の注意喚起を行う。 ◆R5年度も本事業を実施するとともに、魅力のある内容について検討する。	

1. 令和5年度に実施した事業内容並びに事業計画の評価指標として掲げた指標の令和5年度数値をご記入ください。

令和5年度に実施した事業内容	◆自転車防犯診断（京成津田沼駅、京成実業駅、京成大久保駅、J線津田沼駅）の実施 ◆市内6駅における街頭啓発キャンペーンの実施 ◆防犯マップ（実勢地区）を制作	
評価指標	◆キラット・ジュニア防犯隊隊員数	令和5年度数値 ◆121名

2. 事業に対する事業対象者からの意見・感想等をご記入ください。

事業対象者からの意見・感想等の内容	◆特にありません。
-------------------	-----------

3. 令和5年度に実施した事業内容や評価指標の数値を踏まえ、事業実施後の成果・課題並びに事業達成度をご記入ください。

※事業達成度の相換となるように事業実施後の成果と課題をご記入ください。		
【成果】どのような成果があったかご記入ください。		
【課題】どのような課題が残ったかご記入ください。		
◆防犯マップを制作したことにより、児童・生徒の危険回避能力を養うことができた。	◆参加人数の減少があることから、魅力ある内容等について検討する。 ◆犯罪発生件数は今年度上昇し、電話de詐欺の被害も続いている。市民が詐欺被害に遭わないよう、より一層の注意喚起が課題である。	
令和5年度の事業達成度（A:達成 B:達成できなかった部分があるが、達成できた部分の方が多い C:達成できなかった部分があるが、達成できなかった部分の方が多い D:未実施 E:休止・廃止）	A	

4. 令和5年度事業実施後の課題等の改善を踏まえ、令和6年度において達成すべき事業目標を具体的にご記入ください。

令和6年度事業目標	◆電話de詐欺の被害や不審者情報の報告が多いことから、より一層の注意喚起を行う。 ◆令和6年度も本事業を継続して実施するとともに、魅力のある内容について検討する。
-----------	--

習志野市子ども・子育て支援事業計画 実績表【令和5年度】

1 子どもが、自分の未来を見つめてたくましく生きていく力を育む		
基本方針	2 子どもが健康でたくましく成長できる教育・保育環境の充実	担当課 保健体育安全課(旧:学校教育課)
施策内容	2 体験活動の機会の充実	
事業名	16 子ども向け防犯教育の徹底	令和5年度 事業費決算額 ---
事業の概要	◆子どもたちが自分の身を守るためにどうしたらよいかを考え、行動できるように、防犯教育の徹底を図ります。	
令和5年度 事業目標	◆通学路の安全確保について、対策を順次行えるように、習志野警察、道路管理課、防犯安全課と連携を図っていきます。(学校教育課) ◆計画的な訓練を関係機関と連携して実施します。職員は危機管理課に対しての意識を高め、子どもが自ら安全な行動をとり、危機認知や危険回避の意識が高まるように指導していきます。(子ども保育課)	

1. 令和5年度に実施した事業内容並びに事業計画の評価指標として掲げた指標の令和5年度数値をご記入ください。

令和5年度に実施した事業内容	◆通学路安全対策協議会委員（警察、道路管理課、防犯安全課、青少年センター）で通学路点検を実施しました。点検で改善が必要と判断した場所の対応を行いました。(保健体育安全課) ◆各学校で安全指導の充実を図れるよう、通学路安全対策協議会や安全主任研修で実践例等を紹介し職員研修を行いました。(保健体育安全課) ◆各施設において、計画的な訓練及び警察署等関係機関と連携した訓練を実施しました。登降園時や園外保育時において、交通安全実地指導を行いました。(子ども保育課)	
評価指標	◆日常的な安全指導の実施率 ◆幼稚園・保育所・こども園での防犯教育実施率	令和5年度数値 ◆85%(保健体育安全課) ◆100%(幼・保・こ)

2. 事業に対する事業対象者からの意見・感想等をご記入ください。

事業対象者からの意見・感想等の内容	◆警察署と連携した不審者対応訓練や交通安全教室において、子ども自身の身の守り方を教えていただきました。(子ども保育課)
-------------------	---

3. 令和5年度に実施した事業内容や評価指標の数値を踏まえ、事業実施後の成果・課題並びに事業達成度をご記入ください。

※事業達成度の相換となるように事業実施後の成果と課題をご記入ください。		
【成果】どのような成果があったかご記入ください。		
【課題】どのような課題が残ったかご記入ください。		
◆通学路の安全点検や改善等ハード面での対策を行ったことや、バトロールが必要な箇所を確認ができたことと日常的に見回り、通学路の危険を減らすことができた。(保健体育安全課) ◆職員研修を行ったことで、新職員の意識を高め、児童生徒の指導に生かすことができた。(保健体育安全課) ◆警察署と連携した不審者対応訓練や各施設での計画的な訓練を行ったことで、子どもと職員の安全を守る行動を確認し、安全への意識を高めることができた。(子ども保育課) ◆交通安全教室後、実地指導を行ったことで、子ども自身が安全の確認をしようとする姿が見られるようになりました。(子ども保育課)	◆一部の職員だけでは全体の意識の向上は難しく、学校全体の職員の安全意識の向上が課題である。(保健体育安全課) ◆どのような非常事態にも対応できるように、様々な想定をした訓練の計画と実施が必要です。(子ども保育課) ◆警察署と連携した交通安全教室に加え、日頃の交通安全指導や実地指導の回数を増やし、子ども自身が経験を重ねることによって身につけられるようにしていくことが必要です。(子ども保育課)	
令和5年度の事業達成度（A:達成 B:達成できなかった部分があるが、達成できた部分の方が多い C:達成できなかった部分があるが、達成できなかった部分の方が多い D:未実施 E:休止・廃止）	B	

4. 令和5年度事業実施後の課題等の改善を踏まえ、令和6年度において達成すべき事業目標を具体的にご記入ください。

令和6年度事業目標	◆各校の指導計画に基づき、教職員、児童生徒へ安全教育（安全・防犯）について指導を行います。(保健体育安全課) ◆引き続き、様々な想定をした訓練を計画し、関係機関と連携を図り実施していきます。また、子ども自身が危険を予知したり、安全な行動をとったりできるように、指導していきます。(子ども保育課)
-----------	--

習志野市子ども・子育て支援事業計画 実績表【令和5年度】

1. 子どもが、自分の未来を見つめてたくましく生きていく力を育む			
基本方針	2. 子どもが健康でたくましく成長できる教育・保育環境の充実	担当課	生涯スポーツ課
	2. 体験活動の機会の充実		
施策内容			
事業名	17 スポーツ教室の開催	令和5年度 事業費決算額	—
事業の概要			
◆スポーツ施設などで児童を対象としたスポーツ教室を定期的に開催します。			
令和5年度 事業目標	◆習志野市の子どもの体力向上のため、誰でも参加しやすい、親しみやすい、魅力ある事業を展開し、運動機会の向上を目指します。		
	◆ジュニア期の体力・運動能力を強化し、将来習志野市を代表するスポーツ選手の育成に取り組んでいきます。		
	◆親子対象の事業を拡充し、子どもとのスポーツへの興味関心・運動能力の向上とともに、幼児期から小・中学生まで継続した運動環境の提供に力を入れていきます。		
	◆市内で、このような教室や事業を実施していることがまだまだ周知されていないので、新規参加者の拡充に努めます。		

1. 令和5年度に実施した事業内容並びに事業計画の評価指標として掲げた指標の令和5年度数値をご記入ください。

令和5年度 に実施した 事業内容	◆小学生以上を対象とした運動能力向上を目的としたスクールやかけっこ・スイミング・サッカー・テニス等の短期教室、当日参加型の多項目教室やイベント(①キッズスポーツ・テニス・体操・ボールダリング・なわとび等)②スガ橋スポーツ広場:各種アトラクションスタンプラリー)・パークゴルフ教室などを実施しました。 ◆年長・年中を対象とした短期スクールの開催。走る・跳ぶマット運動や跳び箱 ◆親子や三世帯で参加できる親子体操教室をはじめ、運動会やマラソン大会、パークゴルフ大会等のスポーツ大会を実施し、親子間のみならず三世帯でのコミュニケーションを育む機会の提供をしました。 ◆学童スポーツとして、キッズクラッキング、スポーツクラッキング初回者講習会など、様々なスポーツ機会を提供しました。	令和5年度数値	6,132人
評価指標	◆開催事業参加人数		

2. 事業に対する事業対象者からの意見・感想等をご記入ください。

事業対象者からの 意見・感想等の 内容	(参加者アンケートより) ◆子どもが楽しいいもって行きたいと言っていました。4回だけでなく、毎週通いたかったようです。次年度の教室のチラシを頂き子ども向けの教室が袖ヶ浦での開催が多いようだったので、東部体育館での開催がたくさんあると思います。この度は参加させていただきありがとうございました。(miniアプバキッズ) ◆スイミングを4日間見学させていただきました。先生一人につき適正な人数で見ていただくことが出来ていて、コーチの方々は一人一人に熱心に指導されていました。子供も4日間の間に成長出来たと思います。スタッフの方々にも丁寧に対応いただきました。来年もぜひ参加したいです。ありがとうございました。(スイミング教室)

3. 令和5年度に実施した事業内容や評価指標の数値を踏まえ、事業実施後の成果・課題並びに事業達成度をご記入ください。

※ 事業達成度の根拠となるように事業実施後の成果と課題をご記入ください。		【課題】 どのような課題が残ったかをご記入ください。	
【成果】 どのような成果があったかをご記入ください。	◆子どもの体力低下が問題視される中で、春期スポーツを行う機会や場所が限られている子どもたちに、気軽に誰でも参加できる教室を実施すること ◆スポーツの楽しさを味わったり、運動能力の向上への手助けや運動不足の解消など、スポーツに取り組みきっかけや仲間作りの場を提供できたと思う。 ◆比較的運動が苦手、運動機会が少ない子どもたちも多く参加していること ◆他種目には感謝の意が上がっている。 ◆地権者に参加するため、特に低学年の子どもたちはスポーツを選択するきっかけになっている。今後も様々なスポーツに取り組める機会をつくり、選択の幅を拡充しておきたい。 ◆ジュニア期の育成事業が大変盛況である。それぞれの体力に合わせた指導内容で数値的にも向上が見られている。	◆人気事業への申し込みが多く、抽選漏れの方も多くなった。可能な限り多くの方々が参加できるように、初参加優先や事業内容の見直しを対応したい。 ◆当日参加型事業では種目により参加者数に偏りがある。継続参加の工夫や種目の検討を引き続き実施する。 ◆天候により中止になった日程が出てしまった。予備に備えを確保しておくなど対策をする必要がある。	
	令和5年度の事業達成度 (A:達成 B:達成できなかった部分があるが、達成できた部分が多い C:達成できた部分があるが、達成できなかった部分が多い D:未実施 E:休止・廃止)	B	

習志野市子ども・子育て支援事業計画 実績表【令和5年度】

4. 令和5年度事業実施後の課題等の改善を踏まえ、令和6年度において達成すべき事業目標を具体的に記入ください。	◆習志野市の子どもの体力向上のため、魅力ある事業を展開し、運動機会の向上を目指します。 ◆親子対象の事業を拡充し、子どもとのスポーツへの興味関心・運動能力の向上とともに、幼児期から小・中学生まで継続した運動環境の提供さらには育前にも力を入れていきます。 ◆SNS等を活用し、新規参加者の拡充に努めます。
---	---

習志野市子ども・子育て支援事業計画 実績表【令和5年度】

1. 子どもが、自分の未来を見つめてたくましく生きていく力を育む			
基本方針	2. 子どもが健康たくましく成長できる教育・保育環境の充実	担当課	社会教育課・公民館、図書館、指導課 子ども保育課・子育て支援課 他関係各課、各施設
施策内容	2. 体験活動の機会の充実		
事業名	18 子どもの読書活動の推進		事業名：公民館講座費 決算額：42,000円（中・央・菊田） 事業名：読書活動推進事業 決算額：2,266,092円 事業名：ブックスタート事業 決算額：505,076円
事業の概要	◆全ての子どもたちがあちやちやする場所において、自主的に読書活動ができるよう、「習志野市子どもの読書活動推進計画（令和5年度～令和7年度）」に基づき、行政や教育・福祉・保健関係者、地域住民やNPO、事業者などが連携・協力し、それぞれ役割の中で様々な事業に取り組めます。		
	◆国において、令和5年度から5次計画とすると第5次計画が策定されたことから、市の次期計画（令和8年度～）の策定に向けた準備を開始する。（社会教育課） ◆引き続き、育児講座、幼児家庭教育学級において、親子で学べる本選びについてのプログラムの導入を行います。また、公民館内の図書コーナーを利用してもらうようように努めるとともに、図書館と連携し、講座での絵本の展示や移動図書館の紹介を行います。（公民館） ◆令和5年度は新1年生のほかに小学4～6年生も対象にすることで、希望する児童全てに図書館カードを配布。（図書館） ◆保護者配布アプリを使用して（画）所で読み聞かせした絵本を配信したり、図書館の絵本のおすめページや予約の仕方などの配信を再度行い保護者への啓発に努めます。（子ども保育課） ◆健康支援課等子保係担当や図書館との連携を図り、親子のふれあいの支援や読書活動の充実にも努めます。（子育て支援課）		

1. 令和5年度に実施した事業内容並びに事業計画の評価指標として掲げた指標の令和5年度数値をご記入ください。

令和5年度に実施した事業内容	◆現行の習志野市子どもの読書活動推進計画の成果検証と課題把握のために行アンケートの原案を作成し、次期計画（令和8年度～）の策定に向けた準備を進めた。（社会教育課） ◆市内小中学校の児童・生徒にタブレット端末が配布されたことから、「よんでみて!」をもいづも利用できるよう全児童・生徒への紙での配付から、タブレット端末のデスクトップに作成した図書館ホームページのショートカットより閲覧してもらう方法に切り替えた。（図書館） ◆令和5年度から行っている新1年生への図書館カード配布事業を拡大し、これまで対象となっていなかった小学4～6年生にも配付した。（図書館） ◆地域センターや図書館と連携し、育児講座（6～12か月児）、絵と子のふれあひ講座（2歳児）、幼児家庭教育学級（3歳児）において、読み聞かせの絵本やコッパ、子どものための絵本本選びを学ぶ等、読書活動の推進に関する講座を実施しました。（公民館） ◆電子図書館「ナランドライブラリー」の運用が始まったので、各学校に周知し、積極的な活用を促した。（指導課） ◆子どもの興味・関心や季節に応じた絵本を取り入れ、読み聞かせの時間も継続して取り入れ、様々な絵本に親しめるようにした。（子ども保育課） ◆施設内の保護者が目に留まりやすい場に、絵本の紹介コーナーを設置し、家庭でも絵本を楽しむきっかけにつなげた。（子ども保育課） ◆図書館の絵本の予約方法を、施設のアプリで発信した。（子ども保育課） ◆健康支援課による4か月児健康相談において、健康支援課職員から絵本とコトコトハンックを贈呈しました。（子育て支援課）		
	評価指標	◆読書活動の推進に関する講座の実施回数（公民館） ◆「よんでみて!」の配付数（図書館） ◆読書手の配付数（図書館） ◆期の読書セットの貸出数（図書館） ◆市立図書館の利用登録数 ◆実施講座数（子ども保育課）	◆13回（公民館） ◆0冊（タブレット端末へ移行） ◆1,643部 ◆20セット ◆624人登録（図書館） ◆18施設（子ども保育課）

2. 事業に対する事業対象者からの意見・感想等をご記入ください。

事業対象者からの意見・感想等の内容	◆絵本の読み聞かせの重要さを改めて感じました。（公民館） ◆見た事がない絵本ばかりで新鮮でした。読み聞かせの反応も良く、楽しそうだったので、時間を作って読み聞かせをしてみたいと思います。（公民館） ◆読み終わる事や、集中してもらう事を意識せず、楽しむことを第一に読み聞かせたいと思う。（公民館） ◆本を渡すとその時だけでなく、ずっと子どもの心に残るんだと感じた。（公民館） ◆（小学校より）依頼月の4月は配付物が多く個人情報取扱を扱うことが多くなるため、配付時期をずらしてほしい。（図書館） ◆「ナランドライブラリー」の本のラインナップが今後の課題。見やすさ、探しやすさも大切だと感じた。（指導課） ◆保護者に向けた、絵本の紹介に施設内のコーナーだけでなく、アプリで知らせる方法も取り入れることで、親子で絵本を楽しむきっかけが作りやすくなった。（子ども保育課） ◆絵本がもらえて嬉しいです。（子育て支援課）
-------------------	--

習志野市子ども・子育て支援事業計画 実績表【令和5年度】

3. 令和5年度に実施した事業内容や評価指標の数値を踏まえ、事業実施後の成果・課題並びに事業達成度をご記入ください。
※事業達成度の根拠となるように事業実施後の成果と課題をご記入ください。

【成果】	どのような成果があったかをご記入ください。	【課題】	どのような課題が残ったかをご記入ください。
	<p>◆現行計画の成果検証・課題把握を行い、次期計画に繋げるためのアンケート原案を作成した。（社会教育課）</p> <p>◆児童・生徒がいづつでもこども図書館のおすすめる本にアクセスできるようになった。（図書館）</p> <p>◆新1年生と小学4～6年生に利用登録の案内を配付することで希望する児童全てに図書館カードを配付することができた。（図書館）</p> <p>◆2歳児や3歳児とその保護者を対象に絵本とのかかわりや子どもの年代別に推奨される絵本、本が与える影響等を学び、子どもと保護者が共に幼少期から読書活動に触れるきっかけづくりができて、参加者からも好評でした。（公民館）</p> <p>◆読み聞かせは、親子のコミュニケーションに役立ち、想像力を育む大切な時間であることを再認識してもらえました。（公民館）</p> <p>◆電子図書館の利用が始まり、学校図書館と電子図書館の両方を活用し、読書活動の充実を図ることができた。（指導課）</p> <p>◆絵本を通して、子どもが楽しむだけでなく、言葉や表情など表現が豊かになった変化を保護者と施設とで共感しあうことができた。（子ども保育課）</p> <p>◆4か月健康相談の場を活用し、乳児期の早い時期に絵本等の配布を行うことで、絵本の大切さを伝えるとともに、親子のコミュニケーションのきっかけづくりを支援しました。（子育て支援課）</p>	<p>◆児童・生徒への周知は学校に一任しているため、学校へは引き続き事業への理解と協力をお願いしていく。（図書館）</p> <p>◆各種講座の中で紹介した書籍を実際に手に取れるように、公民館の図書コーナーの整理を充実を図る必要があります。（公民館）</p> <p>◆継続した読書活動の推進を図るため、幼稚園児や小学生を対象とした講座の検討を引き続き行っていく必要があります。（公民館）</p> <p>◆図書館やその分館、図書コーナーのことも親子が安心して利用できることをはじめとした様々なメリットを各公民館や各種講座の中で周知を行い、図書館やその分館、図書コーナーの利用を通じて読書週間に触れることができるような機会づくりを引き続き進めていく必要があります。（公民館）</p> <p>◆幼児家庭教育学級の参加数に向けて引き続き検討を進めていく必要がありま。</p> <p>◆電子図書館「ナランドライブラリー」のラインナップ内容が、児童生徒の学習内容に沿わない部分もあるので、掲載内容の充実を図ってきたい。（指導課）</p> <p>◆施設内での読み聞かせの継続や保育の様子を伝え、絵本に親子で楽しむきっかけ作りを継続していく。（子ども保育課）</p>	<p>B</p> <p>令和5年度 事業達成度 (A:達成 B:達成できなかった部分がある、達成できなかった部分がある、達成できなかった部分が多い、達成できなかった部分が多い、達成できなかった部分が多い)</p>

4. 令和5年度事業実施後の課題等の改善を踏まえ、令和6年度において達成すべき事業目標を具体的に記入ください。

令和6年度事業目標	◆アンケートの送達、庁内各所属を対象としたヒアリングにより、現行計画の成果把握や次期計画における取組内容を検討し、令和6年度中に計画策定を作成する。（社会教育課） ◆児童・生徒が図書館に関心をもち、図書館の情報をとりつやすくなるよう、図書館カードの配付やタブレット端末へのホームページのショートカット作成等により関心を持っていく。（図書館） ◆引き続き、育児講座、幼児家庭教育学級において、親子で学べる本選びについてのプログラムを取り入れる等、読書活動の推進に関する講座の開催を図ります。また、常設されている図書コーナーを利用してもらうように努めます。（公民館） ◆学校図書主任や学校図書と連携、各学校の図書館利用や読書活動が円滑に行えるよう確認と改善を図り、読書活動を推進します。（指導課） ◆公共図書館と連携を図りながら、学校が公共図書館を利用しやすくできるように働きかけを行います。（指導課） ◆施設内での読書活動だけでなく、地域ボランティアや図書館との連携を取り入れ、絵本を楽しむ機会を継続して増やしていく。また、保護者にもおすすめの本や保育者の読書活動を紹介します。（子ども保育課） ◆健康支援課等子保係担当や図書館との連携を図り、親子のふれあいの支援や読書活動の充実にも努めます。（子育て支援課）
-----------	--

習志野市子ども・子育て支援事業計画 実績表【令和5年度】

1 子どもが、自分の未来を見つめてたくましく生きていく力を育む			
基本方針	2 子どもが健康でたくましく成長できる教育・保育環境の充実	担当課	
	3 次世代の意識づくり	健康支援課・公民館・幼稚園・保育所・こども園 小学校・中学校・保健体育安全課(旧:指導課・学校 教育課)・あじさい・保育支援センター	
施策内容	2)「生命と性」への理解の向上	事業名:母子保健活動事業	令和5年度 事業費決算額
		決算額:8,336,945円 事業名:公民館講座費 決算額:73,000円(中央・菊田)	
事業の概要			
◆自分だけではなく、他人も思いやり、互いのいのちを大切にするための支援の一環として、子ども・保護者に向けて、「生命と性」の大切さを啓発する活動や学習の機会を充実を図り、自分自身が愛されて育てたということを理解し、自分自身を肯定的に受け止められるように支援します。			
◆幼稚園・こども園・学校・PTA・公民館・健康支援課などの関係機関が連携し、「乳幼児健康相談事業」、「幼稚園健康教育」、「幼児家庭教育支援」、「PTA家庭教育支援」など、それぞれの年代に応じて、一貫した「生命と性」の健康教育を行います。			
◆引き続き、継続的な機会を設けるとともに、関係機関との連携を深め、「生命と性」への理解の向上に努めます。(健康支援課)			
◆引き続き、育児講座、2歳児母子サロン、PTA家庭教育支援に加え、幼児家庭教育支援でも、各家庭で実践できるような「いのちの大切さ」を伝えるプログラムを取り入れる。(公民館)			
◆自己肯定感を高めるような教育・保育の実施と、命あるものとの触れ合いや世話を通して命について考えられるような実体験の場を設けていきます。(こども保育課)			
◆発達段階に合わせた性教育の実施について周知徹底を図るとともに、今後も小中学校の連携を図り、発達段階に応じた更なる教育充実を図ります。(指導課)			
◆学習指導要領に示された性に関する指導の内容を、各校の計画で実施するように促します。(学校教育課)			
令和5年度 事業目標			

1. 令和5年度に実施した事業内容並びに事業計画の評価指標として掲げた指標の令和5年度数値をご記入ください。

令和5年度 に実施した 事業内容	◆ 学校との連携による健康教育(就労時健診)などの中で、乳幼児期の保護者に対して、子どもとの関わり方や「いのち・性」についての内容を取り入れて健康教育や資料配布を行いました。4か月児健康相談では、基本的信頼関係の確立や機器のケアなどの内容を保護者に伝えました。(健康支援課)	◆ 4か月児健康相談 121回(健康支援課) ◆ 7回(公民館) ◆ 100%(保健体育安全課) ◆ 5施設(こども保育課)
令和5年度 事業内容	◆ 育児講座(6～12か月児)、親と子のふれあい講座(2歳児)及びPTA家庭教育支援(3歳児)及びPTA家庭教育支援において「いのちの大切さ」「いのちと性について」をテーマに命のすばらしさを伝え、自分自身や周りの人たちの命を大切に考えて生きていけるよう子ども・保護者に向けて、「生命と性」の大切さを啓発する講座を実施しました。(公民館) ◆ 同学年、異年齢の友達との関わりの中で相手や思いやりや大切さを練習し知らされました。(こども保育課) ◆ 同育前の世話を通して、命ある生き物との触れ合い、関わり方を子どもたちと共に考えたり、知らされました。(こども保育課) ◆ 幼稚園では、赤ちゃんと人形を借用し、自分の誕生について考える機会を設けたこと、命について考える機会を設けたこと。(こども保育課) ◆ 保健・理科・生活科・道徳・学芸等の時間を活用し、発達段階に応じた性に関する指導を行いました。(保健体育安全課) ◆ 小学校、中学校とともに、外部講師(助産師)を招いての講演会を実施しました。(保健体育安全課)	
評価指標	◆「いのち・性」に関する健康教育実施回数 ◆「生命と性」に関する講座の実施回数 ◆外部講師による「いのち・性」に関する健康教育実施率	

2. 事業に対する事業対象者からの意見・感想等をご記入ください。

事業対象者からの意見・感想等の内容	◆保護者からは、知らなかった等の感想、反応が見られ、今後の育児に取り入れていきたいと言った意見がありました。(健康支援課) ◆性の話は大事な事と分かっていますが、なかなか話づらい話題なので、講演していただけたことがとても良かったと感じました。(公民館) ◆子どもへの伝え方がとても参考になりました。(公民館) ◆産後の体の話や性の話が聞けて良かったです。(公民館) ◆飼育物や身近な虫との関わりを通して、命ある物への関心や優しく触れようとする気持ちの育ちにつながった。(こども保育課) ◆感想を見ると、外部講師からの話を聞くことで、知識だけでなく、自他のいのちを大切にしようと思う気持ちが高まった児童が増えたように感じます。(保健体育安全課)
-------------------	--

習志野市子ども・子育て支援事業計画 実績表【令和5年度】

3. 令和5年度に実施した事業内容や評価指標の数値を踏まえ、事業実施後の成果・課題並びに事業達成度をご記入ください。	※事業達成度の根拠となるように事業実施後の成果と課題をご記入ください。	【成果】どのような成果があったかをご記入ください。	【課題】どのような課題が残ったかをご記入ください。
◆乳幼児と保護者に対し、「生命と性」の大切さを啓発することで、基本的な親子の信頼関係の確立、子どもの健康的な生活習慣、自己肯定感を高めることにつながる成果があったと思います。(健康支援課) ◆いのちの元になる性の話、命の大切さ、年齢でのホルモンの分泌を学び子どもの成長段階を学び、年代に応じた「生命と性」について理解を深めることができたこと。(公民館) ◆普段話さずらい性について生徒に寄り添って話して生徒と保護者が共に受けることで、生徒一人ひとりが性について考えささかづけたりすることができ、また保護者同士が悩みを共有することや自身の子育てを肯定されたこと、保護者の子育てに自信を持つきっかけたりすることができたこと。(公民館)		◆今後もあらゆる機会を利用し、繰り返し「いのち・性」に関する情報提供、啓発を行うっていく必要があります。(健康支援課) ◆子育てに関する悩みや困り事を抱える保護者が多く、生命と性の大切さの啓発や学習することは非常に重要であり、母親だけでなく父親を含めた多くの市民が「生命と性」について考え、知識と深める機会を提供するため、引き続き参加しやすい場づくりの検討を進める必要があります。(公民館)	◆自己肯定感を育む教育課程の実施と、他者への関心や思いやりのことを日々の保育を通して伝えていく、また保護者にも、命あるものの関心や関わり方を保育を通して知らせ、親子で考えていくきっかけにしていく。(こども保育課) ◆外部講師による教育課程が一定の学年に限られてしまつたため、他の学年の指導について計画に則り順実に進めていく必要があると思います。(保健体育安全課)
令和5年度の事業達成度(A:達成 B:達成できなかった部分があるが、達成できた部分が多い C:達成できなかった部分が多い D:未実施 E:休止・廃止)	B		

4. 令和5年度事業実施後の課題等の改善を踏まえ、令和6年度において達成すべき事業目標を具体的に記入ください。

令和6年度 事業目標	◆引き続き、継続的に啓発する機会を設けるとともに、関係機関との連携を深め、「生命と性」への理解の向上に努めます。(健康支援課) ◆引き続き、各家庭で実践できる「いのちの大切さ」を伝えるプログラムを取り入れた育児講座、幼児家庭教育支援、PTA家庭教育支援等を開催します。(公民館) ◆人との関わりについて、子どもの姿や保育内容を通して家庭に発信し、連携を図りながら命について考え、大切にしようとする意識を育てていきます。(こども保育課) ◆引き続き、外部講師を招いての講演会を市内すべての小中学校で実施できるように、学校への働きかけを行います。(保健体育安全課) ◆学習指導要領に示された、性に関する指導の内容を、各校で確実に実施できるよう促していきます。(保健体育安全課)
---------------	--

習志野市子ども・子育て支援事業計画 実績表【令和5年度】

1 子どもが、自分の未来を見つめてたくましく生きていく力を育む			
基本方針	3 子どもが安全・安心に暮らせる環境の充実	担当課	教育総務課
	1 施設環境の充実		
施策内容	22 小中学校施設の整備	令和5年度 事業費決算額	事業名：大久保小学校校舎改築事業、 大久保東小学校校舎改築事業、 鷺沼小学校建設事業、 小学校長寿命化改修事業、 小学校大規模改築事業、 第二中学校校舎改築事業、 中学校長寿命化改修事業 決算額：3,850,675,828円
事業名			
事業の概要	◆学校施設再生計画に基づき、学校施設の大規模改修、長寿命化、改築等を行い、安全で潤いのある教育環境の整備を行います。		
	◆第2次学校施設再生計画に基づき、学校施設の建替え、長寿命化改修、大規模改修等を実施します。		
令和5年度 事業目標	【小学校】 ・大久保小学校の改築工事、向山小学校及び鷺沼小学校の長寿命化改修工事、谷津南小学校の大規模改修工事を実施します。 ・大久保東小学校の改築に係る設計、鷺沼小学校の改築に係る基本計画、袖ヶ浦東小学校の大規模改修に係る設計を実施します。 【中学校】 ・第二中学校校舎改築工事、第一中学校の長寿命化改修工事を実施します。		

1. 令和5年度に実施した事業内容並びに事業計画の評価指標として掲げた指標の令和5年度数値をご記入ください。

令和5年度 に実施した 事業内容	◆第2次学校施設再生計画に基づき、学校施設の建替え、長寿命化改修、大規模改修等を実施しました。（教育総務課） 【小学校】 ・大久保小学校の改築工事、向山小学校及び運動小学校の長寿命化改修工事、谷津南小学校の大規模改修工事を実施しました。 ・大久保東小学校の改築に係る設計、鷺沼小学校の改築に係る基本計画、袖ヶ浦東小学校の大規模改修に係る設計を実施しました。 【中学校】 ・第二中学校校舎改築工事、第一中学校の長寿命化改修工事を実施しました。	令和5年度数値	—
評価指標	—	令和5年度数値	—

2. 事業に対する事業対象者からの意見・感想等をご記入ください。

事業対象者からの意見・感想等の内容	◆工事期間中の騒音や校外学習時のバスの動線等に配慮いただきました。（大久保小学校） ◆仮設校舎建設時の臨時駐車場を確保していただきました。また、仮設校舎建設に係る仮囲いのエリアを変更いただき、運動スペースを確保していただきました。（運動小学校） ◆放課後児童委員会、放課後子供教室のセキュリティに配慮した計画としていただきました。（大久保東小学校）
-------------------	--

3. 令和5年度に実施した事業内容や評価指標の数値を踏まえ、事業実施後の成果・課題並びに事業達成度をご記入ください。

※事業達成度の根拠となるように事業実施後の成果と課題をご記入ください。			
【成果】どのような成果があったかご記入ください。		【課題】どのような課題が残ったかご記入ください。	
◆体育館の長寿命化改修工事が完了し、雨漏りの解消、床の張替え・照明のLED化等による教育環境の向上が図れた。（運動小学校） ◆校舎の外壁・屋上防水工事実施により、雨漏りがなくなったほか、理科室・家庭科室・図工室等への空調設置、照明のLED化等による教育環境の向上が図れた。（谷津南小学校）		◆近年の労働単価や資材価格の上昇により、事業費が増大している中においても、計画的に学校施設の改築等を実施していくため、事業費の圧縮が課題となっている。（教育総務課）	
令和5年度の事業達成度（A:達成 B:達成できなかった部分があるが、達成できた部分が多い C:達成できた部分があるが、達成できなかった部分が多い）		E:休止・廃止	A

4. 令和5年度事業実施後の課題等の改善を踏まえ、令和6年度において達成すべき事業目標を具体的に記入ください。

令和6年度 事業目標	◆第2次学校施設再生計画に基づき、学校施設の建替え、長寿命化改修、大規模改修等を実施します。 ・大久保小学校の改築工事、向山小学校及び運動小学校の長寿命化改修工事、谷津南小学校及び袖ヶ浦東小学校の大規模改修工事を実施します。 ・大久保東小学校及び鷺沼小学校の改築に係る設計、袖ヶ浦東小学校の大規模改修に係る設計を実施します。 【中学校】 ・第二中学校校舎改築工事、第一中学校の長寿命化改修工事を実施します。
---------------	---

習志野市子ども・子育て支援事業計画 実績表【令和5年度】

1 子どもが、自分の未来を見つめてたくましく生きていく力を育む				
基本方針	3 子どもが安全・安心に暮らせる環境の充実		担当課	こども政策課
	1 施設環境の充実			
事業名	23 教育・保育施設補修整備の推進		令和5年度 事業費決算額	事業名:保育所施設管理事業 決算額:23,393,634円 事業名:こども園施設管理事業 決算額:68,214,888円 事業名:幼稚園施設管理事業 決算額:13,591,885円
事業の概要	◆安全で安心な教育・保育環境を保持するため、教育・保育施設の施設整備、改修を計画的に推進します。			
令和5年度 事業目標	◆必要な維持・補修工事を実施していくことで、安全で安心して過ごせる保育環境の整備に努めます。			

1. 令和5年度に実施した事業内容並びに事業計画の評価指標として掲げた指標の令和5年度数値をご記入ください。

令和5年度 に実施した 事業内容	◆秋津保育所の屋上防水改修工事を実施しました。 ◆県習志野こども園空調設備改修（第1期）が夏前に完了し、空調設備改修（第2期）の工事業者が決定し着工しました。 ◆教育・保育施設の老朽箇所の修繕、改修工事を実施しました。	令和5年度数値	◆施設
評価指標	◆空調設備改修施設数		

2. 事業に対する事業対象者からの意見・感想等をご記入ください。

事業対象者からの意見・感想等の内容	◆特にありません。
-------------------	-----------

3. 令和5年度に実施した事業内容や評価指標の数値を踏まえ、事業実施後の成果・課題並びに事業達成度をご記入ください。

※事業達成度の根拠となるように事業実施後の成果と課題をご記入ください。			
【成果】どのような成果があったかご記入ください。		【課題】どのような課題が残ったかご記入ください。	
◆環境調査や保育所等職員からの報告に基づき、計画的に工事・修繕を実施すること、安全で安心な保育環境を保持することができました。		◆引き続き、計画的に維持・補修工事を実施する必要があります。	
令和5年度の事業達成度（A:達成 B:達成できなかった部分があるが、達成できた部分が多い C:達成できた部分があるが、達成できなかった部分が多い）		E:休止・廃止	A

4. 令和5年度事業実施後の課題等の改善を踏まえ、令和6年度において達成すべき事業目標を具体的に記入ください。

令和6年度 事業目標	◆施設設備の予防保全として、計画的に維持・補修工事を実施していくことで、安全で安心して過ごせる保育環境の整備に努めます。
---------------	--

習志野市子ども・子育て支援事業計画 実績表【令和5年度】

1 子どもが、自分の未来を見つめてたくましく生きていく力を育む		
基本方針	3 子どもが安全・安心に暮らせる環境の充実	担当課
施策内容	2 親と子どもにやさしい外出環境の整備	都市政策課・街路建設課・各施設所管課
事業名	24 駅、公共施設、道路などのバリアフリー化	令和5年度 事業費決算額 事業名:バリアフリー対策事業 決算額:10,340,000円
事業の概要	◆駅や公共施設における手すりやエレベーターの設置などの整備・改善について関係機関の協力を得ながら促進します。 ◆歩道の段差改善などのバリアフリー化を図ります。	
令和5年度 事業目標	◆鉄道事業者に、新習志野駅北側改札外の点字ブロック未整備区間について、国道357号横歩道の点字ブロックと連続して整備していただくよう要望してまいります。(都市政策課) ◆バリアフリー対策事業として、市道00-121号線他の視覚障がい者誘導用ブロック設置工事を実施する。(街路建設課)	

1. 令和5年度に実施した事業内容並びに事業計画の評価指標として掲げた指標の令和5年度数値をご記入ください。

令和5年度 に実施した 事業内容	◆バリアフリー対策事業として、市道00-121号線他の視覚障がい者誘導用ブロックを設置しました。(街路建設課) ◆鉄道事業者に、新習志野駅北側改札外の点字ブロック未整備区間について、国道357号歩道の点字ブロックと連続して整備していただくよう要望しました。(都市政策課)	令和5年度数値	—
評価指標	—	令和5年度数値	—

2. 事業に対する事業対象者からの意見・感想等をご記入ください。

事業対象者からの 意見・感想等の 内容	◆特にありません。
---------------------------	-----------

3. 令和5年度に実施した事業内容や評価指標の数値を踏まえ、事業実施後の成果・課題並びに事業達成度をご記入ください。

【成果】どのような成果があったかご記入ください。	【課題】どのような課題が残ったかご記入ください。
◆未整備のままのため、特に成果はありません。(都市政策課) ◆JR新習志野駅と牧津地区にある総合福祉センター間の視覚障がい者誘導用ブロックが連続して設置され、バリアフリー化が図れた。(街路建設課)	◆新習志野駅北側改札外の点字ブロックが、一部整備されていません。(都市政策課)
令和5年度の事業達成度(A:達成 B:達成できなかった部分があるが、達成できた部分の方が多い C:達成できた部分があるが、達成できなかった部分の方が多い	A

4. 令和5年度事業実施後の課題等の改善を踏まえ、令和6年度において達成すべき事業目標を具体的にご記入ください。

令和6年度 事業目標	◆鉄道事業者に、新習志野駅北側改札外の点字ブロック未整備区間について、国道357号歩道の点字ブロックと連続して整備していただくよう要望してまいります。(都市政策課) ◆バリアフリー対策事業として、JR津田沼駅北口駅前広場昇降施設設置のための予備設計及び地質調査を実施する。(街路建設課)
---------------	--

習志野市子ども・子育て支援事業計画 実績表【令和5年度】

1 子どもが、自分の未来を見つめてたくましく生きていく力を育む		
基本方針	3 子どもが安全・安心に暮らせる環境の充実	担当課
施策内容	2 親と子どもにやさしい外出環境の整備	保健体育安全課(旧:学校教育課) 子ども保育課
事業名	25 学校安全の充実	令和5年度 事業費決算額 —
事業の概要	◆①総合的な学校安全計画作成・整備、②学年や年齢にあわせた交通安全教室の充実・指導の徹底、③安全点検の充実・事後処理の徹底、④学校安全関係者の質的向上、⑤学校・行政・地域が連携した通園・通学路の点検・改善整備を図ります。	
令和5年度 事業目標	◆通学路安全対策協議会の充実のため、令和4年度の課題を改善していけるよう事業を推進していきます。(学校新育課) ◆年齢や発達に応じた交通安全指導を計画的に実施します。また、交通安全に対する親子の意識向上に努めます。(子ども保育課)	

1. 令和5年度に実施した事業内容並びに事業計画の評価指標として掲げた指標の令和5年度数値をご記入ください。

令和5年度 に実施した 事業内容	◆通学路安全対策協議会委員(警察・道路管理課・防犯安全課・青少年センター)で通学路点検を実施しました。点検で改善が必要と判断した場所の対応を行いました。(保健体育安全課) ◆各学校で安全指導の充実を図れるよう、通学路安全対策協議会や安全主任研修で実践例等を紹介して職員研修を行いました。(保健体育安全課) ◆警察署と連携し、交通安全教室を実施しました。また、年齢や時期に応じた交通安全指導を行った。掲示や手紙配付等により保護者へ交通安全について計画的に間知をしました。(子ども保育課)	令和5年度数値	◆100%(保健体育安全課) ◆100%(幼・保・こ)
評価指標	◆小・中学校の安全計画作成割合 ◆幼稚園・保育所・こども園での交通安全指導計画作成割合	令和5年度数値	

2. 事業に対する事業対象者からの意見・感想等をご記入ください。

事業対象者から の意見・感想等の 内容	◆交通安全教室や交通安全指導実施後、施設外で実際に横断歩道を渡ったり道を歩いたりする中で指導をすることで、子ども自身が交通安全を覚悟する姿につながってきています。(子ども保育課)
---------------------------	---

3. 令和5年度に実施した事業内容や評価指標の数値を踏まえ、事業実施後の成果・課題並びに事業達成度をご記入ください。

【成果】どのような成果があったかご記入ください。	【課題】どのような課題が残ったかご記入ください。
◆通学路の安全点検と改善等ハード面での対策を行ったことで通学路の危険を減らすことができた。(保健体育安全課) ◆職員研修を行ったことで、教師の意識を高め、児童生徒の指導に生かすことができた。(保健体育安全課) ◆年齢に応じた定期的な交通安全指導により、子ども自身が周囲の安全を意識した行動をとる姿が増えました。(子ども保育課)	◆一部の職員だけでは全体の意識の向上は難しく、学校全体の職員の安全意識の向上が課題である。(保健体育安全課) ◆安全な行動を子ども自身がられるように、継続的な交通安全指導が必要ですが、また、保護者への交通安全指導について、継続して取り組む必要があります。(子ども保育課)
令和5年度の事業達成度(A:達成 B:達成できなかった部分があるが、達成できた部分の方が多い C:達成できた部分があるが、達成できなかった部分の方が多い	B

4. 令和5年度事業実施後の課題等の改善を踏まえ、令和6年度において達成すべき事業目標を具体的にご記入ください。

令和6年度 事業目標	◆各校の指導計画に基づき、教職員、児童生徒へ安全教育(安全・防災)について指導を行います。(保健体育安全課) ◆施設周辺安全点検を行いながら、保護者の交通安全への意識向上に努めます。また、実地指導の機会を増やし、年齢や時期に応じた交通安全指導を継続していきます。(子ども保育課)
---------------	--

習志野市子ども・子育て支援事業計画 実績表【令和5年度】

1 子どもが、自分の未来を見つめてたくましく生きていく力を育む			
基本方針	3 子どもが安全・安心に暮らせる環境の充実	子育て支援課	
施策内容	2 親と子どもにやさしい外出環境の整備		
事業名	26 子育て応援ステーション事業の充実	令和5年度 事業費決算額	事業名：子育て支援課事務費 決算額：0円
事業の概要			
◆授乳やおむつ交換ができる場など、事業所の協力を得て、乳幼児を連れて安心して外出できる環境を整えます。			
令和5年度 事業目標			
◆授乳やおむつ交換の場を提供いただける子育て応援ステーションの協力店舗を増やすための周知を図ります。			

1. 令和5年度に実施した事業内容並びに事業計画の評価指標として掲げた指標の令和5年度数値をご記入ください。

令和5年度 に実施した 事業内容	◆授乳やおむつ交換の場を提供いただける子育て応援ステーションの協力店舗、及び、イベントや災害時に授乳やおむつ替えを行うためのテント等への貸出について、広報紙や市ホームページ等に掲載し、市民への周知を図りました。		
評価指標	◆協力店舗数	令和5年度数値	◆20店舗

2. 事業に対する事業対象者からの意見・感想等をご記入ください。

事業対象者からの 意見・感想等の 内容	◆特にありません。
---------------------------	-----------

3. 令和5年度に実施した事業内容や評価指標の数値を踏まえ、事業実施後の成果・課題並びに事業達成度をご記入ください。

※事業達成度の根拠となるように事業実施後の成果と課題をご記入ください。			
【成果】どのような成果があったかご記入ください。			
◆授乳やおむつ替えの環境を整備すること、特に乳幼児を持つ子育て家庭が安心して外出及び災害時においても授乳ができるようになり、子育てに対する安心感につながりました。		◆授乳やおむつ交換の場を提供していただける子育て応援ステーションの協力店舗を増やしていく必要があります。	
		◆引き続き子育て応援ステーションの協力店舗の周知を図る必要があります。	
令和5年度の事業達成度 (A:達成 B:達成できなかった部分があるが、達成できた部分の方が多い C:達成できなかった部分があるが、達成できなかった部分の方が多い D:未実施 E:休止・廃止)		A	

4. 令和5年度事業実施後の課題等の改善を踏まえ、令和6年度において達成すべき事業目標を具体的に記入ください。

令和6年度 事業目標	◆授乳やおむつ交換の場を提供いただける子育て応援ステーションの協力店舗を増やすための周知を図ります。
---------------	--

習志野市子ども・子育て支援事業計画 実績表【令和5年度】

1 子どもが、自分の未来を見つめてたくましく生きていく力を育む			
基本方針	3 子どもが安全・安心に暮らせる環境の充実	公園緑地課	
施策内容	2 親と子どもにやさしい外出環境の整備		
事業名	27 公園施設の整備	令和5年度 事業費決算額	事業名：公園維持管理事業 決算額：4,147,100円
事業の概要			
◆公園施設は、子どもの視点に立った整備に配慮します。			
令和5年度 事業目標			
◆安全で安心な公園の提供を目指し、引き続き職員による遊具の安全点検及び地域住民参加型の公園維持管理を実施し、危険箇所を発見し次第、遊具の補修を実施します。			

1. 令和5年度に実施した事業内容並びに事業計画の評価指標として掲げた指標の令和5年度数値をご記入ください。

令和5年度 に実施した 事業内容	◆職員による日常パトロール及び事業者による年1回の定期点検を実施し、危険箇所を発見し次第、補修等を実施しました。地域住民参加型の公園維持管理を実施している公園では、住民の情報に基づいて遊具の補修等を実施しました。また、習志野市公園施設（遊具）寿命化計画に基づき、老朽化した遊具を更新しました。		
評価指標	◆点検結果に応じた危険な遊具の修繕・撤去数	令和5年度数値	◆補修：19件 ◆設置：1件 ◆撤去：1件 ◆更新：11件

2. 事業に対する事業対象者からの意見・感想等をご記入ください。

事業対象者からの 意見・感想等の 内容	◆特にありません。
---------------------------	-----------

3. 令和5年度に実施した事業内容や評価指標の数値を踏まえ、事業実施後の成果・課題並びに事業達成度をご記入ください。

※事業達成度の根拠となるように事業実施後の成果と課題をご記入ください。			
【成果】どのような成果があったかご記入ください。			
◆日常的なパトロールの実施、地域住民の情報提供により、危険箇所の早期発見及び早期補修につながり、遊具による事故を未然に防ぐことができた。		◆遊具の老朽化が進んでいるため、日常的な点検等を実施しても、急な破損等が発生しています。	
令和5年度の事業達成度 (A:達成 B:達成できなかった部分があるが、達成できた部分の方が多い C:達成できなかった部分があるが、達成できなかった部分の方が多い D:未実施 E:休止・廃止)		B	

4. 令和5年度事業実施後の課題等の改善を踏まえ、令和6年度において達成すべき事業目標を具体的に記入ください。

令和6年度 事業目標	◆安全で安心な公園の提供を目指し、引き続き職員及び事業者による遊具の安全点検及び地域住民参加型の公園維持管理と実施し、危険箇所を発見し次第、遊具の補修を実施します。
---------------	--

習志野市子ども・子育て支援事業計画 実績表【令和5年度】

1. 子どもが、自分の未来を見つめてたくましく生きていく力を育む			
基本方針	3. 子どもが安全・安心に暮らせる環境の充実	担当課	公園緑地課
施策内容	2. 親と子どもにやさしい外出環境の整備		
事業名	28 地域住民参加型の公園維持管理	令和5年度 事業費決算額	事業名：公園維持管理事業 決算額：9,189,000円
事業の概要			
◆一部の公園で、地域住民の協力を得ながら雑草、経年遊具点検などの維持管理を推進します。			
令和5年度 事業目標			
◆地域住民と協働したまちづくりを目指す。地域における公園の清掃等、維持管理を推進します。			

1. 令和5年度に実施した事業内容並びに事業計画の評価指標として掲げた指標の令和5年度数値をご記入ください。

令和5年度 に実施した 事業内容	◆地元町会等による公園内の清掃、除草、施設点検等を実施しました。		
評価指標	◆街区公園に対する市民管理団体の割合	令和5年度数値	38%

2. 事業に対する事業対象者からの意見・感想等をご記入ください。

事業対象者からの 意見・感想等の 内容	◆特にありません。
---------------------------	-----------

3. 令和5年度に実施した事業内容や評価指標の数値を踏まえ、事業実施後の成果・課題並びに事業達成度をご記入ください。

※事業達成度の指標となるように事業実施後の成果と課題をご記入ください。	
【成果】どのような成果があったかをご記入ください。	【課題】どのような課題が残ったかをご記入ください。
◆地域住民が公園の管理に参加することで、地域における公園の重要性を認識してもらうとともに、効率的な公園の維持管理が可能になります。	◆清掃等と実施する町会・老人会・子供会等において、高齢化・少子化に伴い参加者が減少する傾向にあり、活動の維持が課題です。
令和5年度の事業達成度（A：達成 B：達成できなかった部分があるが、達成できた部分の方が多い C：達成できた部分があるが、達成できなかった部分の方が多い D：未実施 E：休止・廃止）	B

4. 令和5年度事業実施後の課題等の改善を踏まえ、令和6年度において達成すべき事業目標を具体的ににご記入ください。

令和6年度 事業目標	◆地域住民と協働したまちづくりを目指す。地域における公園の清掃等、維持管理を推進します。
---------------	--

習志野市子ども・子育て支援事業計画 実績表【令和5年度】

1. 子どもが、自分の未来を見つめてたくましく生きていく力を育む			
基本方針	3. 子どもが安全・安心に暮らせる環境の充実	担当課	警防課
施策内容	2. 親と子どもにやさしい外出環境の整備		
事業名	29 応急手当普及啓発活動の推進	令和5年度 事業費決算額	事業名：応急手当普及啓発活動推進事業 決算額：7,731,472円
事業の概要			
◆救急救命率の向上を図るため、市民への普通救命講習および小学生高学年を対象とした救命入門コースを実施します。			
令和5年度 事業目標			
◆普及員講習を実施し、育成します。 ◆指導員・普及員の再講習を実施します。 ◆普及員講習及び救急講習の普及啓発を実施します。			

1. 令和5年度に実施した事業内容並びに事業計画の評価指標として掲げた指標の令和5年度数値をご記入ください。

令和5年度 に実施した 事業内容	◆感染対策を踏まえた各種救命講習を実施しました。 ◆応急手当普及員講習を実施しました。 ◆市民指導員・普及員の再教育を実施しました。 ◆市内高校（1校）中学校（3校）にて救命講習を実施しました。 ◆市内小中学校（7校）にて救命入門コースを実施しました。 ◆学校現場職員に対する救急講習を実施しました。		
評価指標	◆救命講習受講人数	令和5年度数値	◆2,264名 （普通救命講習 1,111名及び上級を含む）

2. 事業に対する事業対象者からの意見・感想等をご記入ください。

事業対象者からの 意見・感想等の 内容	◆実技が多かったので、理解が深んだ。 ◆少人数で、動画もあり分かりやすかった。 ◆出張救命講習をしてほしい。
---------------------------	--

3. 令和5年度に実施した事業内容や評価指標の数値を踏まえ、事業実施後の成果・課題並びに事業達成度をご記入ください。

※事業達成度の指標となるように事業実施後の成果と課題をご記入ください。	
【成果】どのような成果があったかをご記入ください。	【課題】どのような課題が残ったかをご記入ください。
◆新型コロナウイルスの感染症分類が2類から5類に移行したことに伴い、多くの講習を実施することができた。 ◆e-ラーニングを活用することにより講習の理解度が上がった。 ◆少人数で実施した結果、受講者へ手強い指導ができた。 ◆応急手当普及員講習を実施し、新規の普及員・指導員を養成することができた。 ◆指導員・普及員の再講習を実施し、指導力を強化しました。	◆e-ラーニングを受講出来ない方が少なからずあります。 ◆普及員の人数が減少していることから、新たに育成する必要がある。
令和5年度の事業達成度（A：達成 B：達成できなかった部分があるが、達成できた部分の方が多い C：達成できなかった部分があるが、達成できなかった部分の方が多い D：未実施 E：休止・廃止）	B

4. 令和5年度事業実施後の課題等の改善を踏まえ、令和6年度において達成すべき事業目標を具体的ににご記入ください。

令和6年度 事業目標	◆応急手当普及員講習を実施し、普及員を育成します。 ◆指導員・普及員の再講習を実施します。 ◆応急手当普及員講習及び普通救命講習の普及啓発を実施します。
---------------	--

習志野市子ども・子育て支援事業計画 実績表【令和5年度】

1	子どもが、自分の未来を見つめてたくましく生きていく力を育む		
基本方針	3 子どもが安全・安心に暮らせる環境の充実	担当課	都市政策課・障がい福祉課 ひまわり発達相談センター
施策内容	2 親と子どもにやさしい外出環境の整備		
事業名	30 公共交通施策の推進による外出利便性の向上	令和5年度 事業費決算額	事業名：公共交通政策事業 決算額：86,044,702円 事業名：地域生活支援事業 決算額：184,800円
事業の概要	◆身近な交通手段となる公共交通について、地域の特性に適した移動手段の確保に努め、安全に外出できる環境を整えつつ、公共交通事業者と連携し、外出利便性の向上を図ります。 ◆ヘルプマークや障がいのある人に関する標識の周知・啓発を行います。		
令和5年度 事業目標	◆コミュニティバスの運行の維持と継続を最優先とし、運行事業者と共に利用者数の回復に努めます。(都市政策課) ◆路線バス及びタクシー運行事業者を支援し、地域公共交通の維持に努めます。(都市政策課) ◆ヘルプマークや障がいのある人に関する標識の認知率を上げるため、引き継ぎ市ホームページや広報習志野等を活用し周知を行っていく。(障がい福祉課) ◆広報習志野に「子どもと家族をあたたかく見守るための応援メッセージ」の掲載等を行い、より多くの人へ、発達に支援が必要な子どもへの理解啓発に努めていきます。(ひまわり発達相談センター)		

1. 令和5年度に実施した事業内容並びに事業計画の評価指標として掲げた指標の令和5年度数値をご記入ください。

令和5年度 事業内容	◆コミュニティバスの運行事業者に対して、運行経費の一部を補助する補助金と、コロナ禍による利用者数の減少及び原油価格高騰に対応するための支援金を交付しました。また、利用意願に合わせた運行のため、コミュニティバス(ハッピーバス)の運行ダイヤを、令和6年4月1日から一部変更することを目的に、地域公共交通会議開催などの事前準備を行いました。(都市政策課) ◆路線バス及びタクシーの運行事業者に対して、コロナ禍による利用者数の減少と原油価格高騰に対応し、運行継続するための支援金を交付しました。(都市政策課) ◆市ホームページや広報習志野への掲載、ポスターの掲示により周知を行いました。(障がい福祉課) ◆障がい者マークを記載したクリアファイルを作成し、市内公立中学校の1年生に配布するとともに啓発資料を全学年(全生徒)に配布し、周知を図りました。(障がい福祉課) ◆広報習志野に「子どもと家族をあたたかく見守るための応援メッセージ(OOのひとりごと)」(年6回)の掲載や関係施設でのチラシ(3柱分)配布、ホームページやSNSでの発信等を行い、より多くの人へ、発達に支援が必要な子どもへの理解啓発に努めました。(ひまわり発達相談センター)	令和5年度数値	—
評価指標	—	令和5年度数値	—

2. 事業に対する事業対象者からの意見・感想等をご記入ください。

事業対象者からの意見・感想等の内容	◆ヘルプマークが欲しい。(障がい福祉課) ◆ホームページを見た人やチラシを手にとった人からは、「とても参考になった」「読んでいる保護者への優しい心遣いが感じられ感謝しています。」「毎回チラシを楽しみにしている」等の声がありました。(ひまわり発達相談センター)
-------------------	--

3. 令和5年度に実施した事業内容や評価指標の数値を踏まえ、事業実施後の成果・課題並びに事業達成度をご記入ください。

※事業達成度の根拠となるように事業実施後の成果と課題をご記入ください。	
【成果】 どのような成果があったかご記入ください。	【課題】 どのような課題が残ったかご記入ください。
◆補助金及び支援金の交付等により、コミュニティバス及び路線バスの運行が継続できています。(都市政策課) ◆ヘルプマーク希望者が増え、認知度が上がってきているように感じています。(障がい福祉課) ◆啓発を行うことにより、障がい者に対する意識の向上を図りました。(障がい福祉課) ◆ホームページやチラシを見た人から少しずつ周囲の人へ、支援が必要なお子どもへの理解が深まっていると感じています。(ひまわり発達相談センター)	◆新型コロナウィルスの影響により、コミュニティバスの年間利用者数が減少し、アフターコロナにおいても生活様式の変化により、利用者数が十分に回復しない状況です。 ◆そのため、将来的に運行事業者に対する補助金の低減を目指しておりますが、当面は運行の維持と継続が課題となっております。 ◆今後は、利用者数の回復に向けた対策と、利用意願に合わせた運行について検討していく必要があります。(都市政策課) ◆当センターの利用者だけでなく、より多くの人に継続して啓発することが必要であると考えています。(ひまわり発達相談センター)
令和5年度の事業達成度 (A:達成 B:達成できなかった部分があるが、達成できた部分が多い C:達成できた部分があるが、達成できなかった部分の方が多い D:未実施 E:休止・廃止)	A

習志野市子ども・子育て支援事業計画 実績表【令和5年度】

4. 令和5年度事業実施後の課題等の改善を踏まえ、令和6年度において達成すべき事業目標を具体的にご記入ください。	◆コミュニティバスの運行の維持と継続を最優先とし、運行事業者と共に利用者数の回復に努めます。(都市政策課) ◆継続して啓発すること、障がいに対する認知度の向上を図ります。(障がい福祉課) ◆ヘルプマークやヘルプカードの普及や、認知度を上げるため、引き継ぎ市ホームページや広報習志野等を活用し周知を行っていく。(障がい福祉課) ◆引き継ぎ、ホームページやSNS、チラシなどで「子どもと家族を温かく見守るための応援メッセージ(OOのひとりごと)」の掲載を行い、より多くの人へ発達に支援が必要な子どもへの理解啓発に努めていきます。(ひまわり発達相談センター)
令和6年度 事業目標	令和6年度 事業目標

習志野市子ども・子育て支援事業計画 実績表【令和5年度】

1 子どもが、自分の未来を見つめてたくましく生きていく力を育む			
基本方針	3 子どもが安全・安心に暮らせる環境の充実	担当課	危機管理課・保健体育安全課(旧:学校教育課)
施策内容	3 防犯・防災対策の推進		
事業名	31 防災力の向上	令和5年度 事業費決算額	—
事業の概要	◆被害から子どもたちを守るため、子どもや保護者を対象とした防災教育(まちづくり出前講座など)や、防災訓練などを実施し、地域と共に分かち合い共に支え合えるつながりを築きながら防災力の向上を図ります。		
令和5年度 事業目標	◆引き続き、防災教育を通じて、「自助」、「共助」の更なる強化に努めます。また、必要に応じて地域防災計画及び各災害マニュアルを見直し、防災力強化に努めます。(危機管理課) ◆防災教育の充実を図るために、危機管理課、防犯安全課と連携し、推進していきます。(学校教育課)		

1. 令和5年度に実施した事業内容並びに事業計画の評価指標として掲げた指標の令和5年度数値をご記入ください。

令和5年度 に実施した 事業内容	◆市内の小中学校に対し、延べ5回の防災教育を実施。(危機管理課) ◆各学校の災害マニュアルの見直しを行い、安全教育について安全主任研修で事例等を用いて研修を行った。(保健体育安全課)
評価指標	◆小中学校の防災教育実施率 ◆100%

2. 事業に対する事業対象者からの意見・感想等をご記入ください。

事業対象者からの 意見・感想等の 内容	◆特にありません。
---------------------------	-----------

3. 令和5年度に実施した事業内容や評価指標の数値を踏まえ、事業実施後の成果・課題並びに事業達成度をご記入ください。

※ 事業達成度の根拠となるように事業実施後の成果と課題をご記入ください。	
【成果】 どのような成果があったかご記入ください。	【課題】 どのような課題が残ったかご記入ください。
◆講義では、こちらからの一方的な説明ではなく、学生が自ら考え、話し合えるような内容にしているため、積極的に学んでいただくことができました。また、地震体験教室を活用し、地震発生時に身を守る行動についても体感していただくことができています。(危機管理課) ◆熊崎小学校の卒業生指定の安全研究会に参加を促したり、安全主任研修で安全教育について研修を行うことで教職員の安全意識の向上を図る機会を設けることができた。(保健体育安全課)	◆災害時は、「自助」、「共助」を中心に助け合うこと、また避難所に行くことが避難でなく、安否確認を優先するなど、避難の考え方について周知していく必要があると考えます。(危機管理課) ◆教職員の防災意識の差が大きく、まずは教職員の防災意識の向上を図る必要がある。(保健体育安全課)
令和5年度の事業達成度 (A:達成 B:達成できなかった部分があるが、達成できた部分の方が多い C:達成できた部分があるが、達成できなかった部分の方が多い	C

4. 令和5年度事業実施後の課題等の改善を踏まえ、令和6年度において達成すべき事業目標を具体的にご記入ください。

令和6年度 事業目標	◆引き続き、防災教育を通じて、「自助」、「共助」の更なる強化に努めます。また、必要に応じて地域防災計画及び各災害マニュアルを見直し、防災力強化に努めます。(危機管理課) ◆避難訓練の充実を図る・・・外部機関と連携して実際に生かせる避難訓練の改善を図る。(保健体育安全課) ◆防災学習を取り組める体験をメニュー化して各学校で取り組みやすい形で行い、調整を行う。(保健体育安全課)
---------------	--

習志野市子ども・子育て支援事業計画 実績表【令和5年度】

1 子どもが、自分の未来を見つめてたくましく生きていく力を育む			
基本方針	3 子どもが安全・安心に暮らせる環境の充実	担当課	危機管理課
施策内容	3 防犯・防災対策の推進		
事業名	32 自主防災組織の拡充および強化	令和5年度 事業費決算額	事業名:自主防災組織事業 決算額:8,851,227円
事業の概要	◆地域における防災活動の中心となる、自主防災組織の拡充と強化を図ります。		
令和5年度 事業目標	◆引き続き、自主防災組織の結成を促す啓発活動を実施するほか、自主防災組織リーダー研修会等を通じて、防災力を強化するための支援をしてまいります。		

1. 令和5年度に実施した事業内容並びに事業計画の評価指標として掲げた指標の令和5年度数値をご記入ください。

令和5年度 に実施した 事業内容	◆自主防災組織の防災力強化のため、リーダー研修会を年3回開催しました。 ◆各自主防災組織の活動に対する助成金も、申請に基づき交付しました。
評価指標	◆自主防災組織数 ◆230組織

2. 事業に対する事業対象者からの意見・感想等をご記入ください。

事業対象者からの 意見・感想等の 内容	◆特にありません。
---------------------------	-----------

3. 令和5年度に実施した事業内容や評価指標の数値を踏まえ、事業実施後の成果・課題並びに事業達成度をご記入ください。

※ 事業達成度の根拠となるように事業実施後の成果と課題をご記入ください。	
【成果】 どのような成果があったかご記入ください。	【課題】 どのような課題が残ったかご記入ください。
◆自主防災組織が新たに4組結成された。 ◆新型コロナウイルス感染症が5期へ移行後、自主防災組織の活動が再開されることが多くあり、今後更なる支援が必要と考えます。	
令和5年度の事業達成度 (A:達成 B:達成できなかった部分があるが、達成できた部分の方が多い C:達成できた部分があるが、達成できなかった部分の方が多い	B

4. 令和5年度事業実施後の課題等の改善を踏まえ、令和6年度において達成すべき事業目標を具体的にご記入ください。

令和6年度 事業目標	◆引き続き、自主防災組織の結成を促す啓発活動を実施するほか、自主防災組織リーダー研修会等を通じて、防災力を強化するための支援をしてまいります。
---------------	---

習志野市子ども・子育て支援事業計画 実績表【令和5年度】

1 子どもが、自分の未来を見つめてたくましく生きていく力を育む			
基本方針	3 子どもが安全・安心に暮らせる環境の充実		担当課 青少年センター
	3 防犯・防災対策の推進		
施策内容	33 子ども110番の家の推進		事業名:青少年センター運営費 決算額:359,538円
事業の概要			
◆児童生徒の緊急回避場所を確保するとともに、不審者出没の抑止力とするため、「子ども110番の家」の拡充を図ります。			
◆市立小中学校や協力団体にに対し、「子ども110番の家」拡充について周知します。			
◆児童生徒に、緊急回避の方法や「子ども110番の家」について啓発するように学校に働きかけをします。			
◆「子ども110番の家」加入者には、令状を送付するとともに実態調査（駆け込み等の実情、研修会参加希望のアンケート）を実施し、集計したものを各学校へ配付します。			
◆「子ども110番の家」加入者に対し、緊急避難時の対応について警察署から講師を招聘した加入者研修会を計画します。			

1. 令和5年度に実施した事業内容並びに事業計画の評価指標として掲げた指標の令和5年度数値をご記入ください。

令和5年度 に実施した 事業内容	◆「110番の家」の活性化対策として、積極的な交換・配布に取り組まします。		
	◆「子ども110番の家」の制度加入について、市立各小・中学校へ協力依頼や協考者名簿を送付しました。		
評価指標	◆「子ども110番の家」加入者には、令状を送付するとともに実態調査(継続の意向、駆け込み等の実情、研修会参加希望のアンケート)を実施しました。集計したものは各学校に配付しました。		
	◆創年実施している「小中学校入 学説明会」での制度PRや出張協議会だけでなく、「1000か所ミニ集会」「連合町会協議会定期総会」等においても、制度加入の依頼を行いました。		
評価指標		令和5年度数値	◆1,085軒

2. 事業に対する事業対象者からの意見・感想等をご記入ください。

事業対象者から の意見・感想等の 内容	◆特にありません。		
	◆特にありません。		

3. 令和5年度に実施した事業内容や評価指標の数値を踏まえ、事業実施後の成果・課題並びに事業達成度をご記入ください。

※事業達成度の根拠となるように事業実施後の成果と課題をご記入ください。			
【成果】 どのような成果があったかをご記入ください。		【課題】 どのような課題が残ったかをご記入ください。	
◆児童生徒の駆け込み事案は78件でした。トシを借りる40件が一番多かった事案でした。緊急回避の駆け込み事案は4件でした。内訳は、露出等の不審者からの変質行為の回避でした。		◆令和5年度未現在で、加入者数は1085軒と前年度比127軒増加しています。引き続き同様の見守り事業を行っている団体との連携や、新規加入者の協力要請を粘り強く継続していく必要がありります。	
◆「110番の家」の設置によって、不審者からの緊急回避や犯罪の抑止力となっています。			
令和5年度の事業達成度 (A:達成 B:達成できなかった部分があるが、達成できた部分が多い C:達成できた部分があるが、達成できなかった部分が多い D:未実施 E:休止・廃止)		A	

4. 令和5年度事業実施後の課題等の改善を踏まえ、令和6年度において達成すべき事業目標を具体的に記入ください。

令和6年度 事業目標	◆市立小中学校や協力団体に對し、「子ども110番の家」拡充について周知します。		
	◆児童生徒に、緊急回避の方法や「子ども110番の家」について啓発するように学校に働きかけをします。		
令和6年度 事業目標	◆「子ども110番の家」加入者には、令状を送付するとともに実態調査(駆け込み等の実情、研修会参加希望のアンケート)を実施し、集計したものを各学校へ配付します。		
	◆「子ども110番の家」加入者に対し、緊急避難時の対応について警察署から講師を招聘した加入者研修会を計画します。		

習志野市子ども・子育て支援事業計画 実績表【令和5年度】

1 子どもが、自分の未来を見つめてたくましく生きていく力を育む			
基本方針	3 子どもが安全・安心に暮らせる環境の充実		担当課 青少年センター 保健体育安全課(旧:学校教育課)
	3 防犯・防災対策の推進		
施策内容	34 学校・警察連絡協会の充実		事業名:青少年相談指導事業 令和5年度 事業費決算額 決算額:0円
事業の概要			
◆学校と警察が相互に連絡し、情報の共有化を図りながら、児童・生徒の非行防止や安全確保を図ります。			
令和5年度 事業目標	◆夏季休業前に、児童生徒の健全育成及び非行防止並びに犯罪被害防止のため、学校・警察連絡協議会を開催し、学校と警察が相互のシステムについての共通理解や情報の共有化を図り、児童生徒の事故防止や安心・安全を確保します。(青少年センター)		
	◆防犯面の対策について、地域防災組織での呼びかけ、通学路安全対策協議会において防犯対策の更なる対策を実施します。(学校教育課)		

1. 令和5年度に実施した事業内容並びに事業計画の評価指標として掲げた指標の令和5年度数値をご記入ください。

令和5年度 に実施した 事業内容	◆夏季休業前に、児童生徒の健全育成及び非行防止並びに犯罪被害防止のため、学校・警察連絡協議会を開催し、学校と警察が相互のシステムについての共通理解や情報の共有化を図ることができた。(青少年センター)		
	◆防犯面の対策について、地域防災組織での呼びかけ、通学路安全対策協議会において防犯対策の更なる対策を実施した。(保健体育安全課・青少年センター)		
評価指標		令和5年度数値	—

2. 事業に対する事業対象者からの意見・感想等をご記入ください。

事業対象者から の意見・感想等の 内容	◆特にありません。		
	◆特にありません。		

3. 令和5年度に実施した事業内容や評価指標の数値を踏まえ、事業実施後の成果・課題並びに事業達成度をご記入ください。

※事業達成度の根拠となるように事業実施後の成果と課題をご記入ください。			
【成果】 どのような成果があったかをご記入ください。		【課題】 どのような課題が残ったかをご記入ください。	
◆夏季休業前に、児童生徒の健全育成及び非行防止並びに犯罪被害防止のため、学校・警察連絡協議会を開催し、学校と警察が相互のシステムについての共通理解や情報の共有化を図り、児童生徒の事故防止や安心・安全を確保します。(青少年センター)		◆特にありません。	
令和5年度の事業達成度 (A:達成 B:達成できなかった部分があるが、達成できた部分が多い C:達成できた部分があるが、達成できなかった部分が多い D:未実施 E:休止・廃止)		A	

4. 令和5年度事業実施後の課題等の改善を踏まえ、令和6年度において達成すべき事業目標を具体的に記入ください。

令和6年度 事業目標	◆引き続き学校と警察が相互に連絡し、情報の共有化を図りながら、児童・生徒の非行防止や安全確保を図ります。(青少年センター)		

習志野市子ども・子育て支援事業計画 実績表【令和5年度】

1 子どもが、自分の未来を見つめてたくましく生きていく力を育む			
基本方針	3 子どもが安全・安心に暮らせる環境の充実	担当課	危機管理課
施策内容	3 防犯・防災対策の推進		
事業名	35 ケータイ緊急情報サービスの拡大	令和5年度 事業費決算額	—
事業の概要	◆防災情報のほか、火災などの消防情報、緊急時の注意を呼びかける防犯対策情報などを、市民にとっての重要情報としてメールでお知らせするとともに、登録者数の拡大を図ります。		
令和5年度 事業目標	◆引き続き、ホームページや広報紙、各事業でのPRを行い、防災意識の啓発や登録者数の増加を図りながら、より効果の高い情報発信に努めます。		

1. 令和5年度に実施した事業内容並びに事業計画の評価指標として掲げた指標の令和5年度数値をご記入ください。

令和5年度 に実施した 事業内容	◆ホームページや広報紙、防災講座等て緊急情報サービス「ならし」についてPRを行い、登録者数の増加を図りました。また、災害時にはLINEを活用し、配信しています。	令和5年度数値	◆12,771人
評価指標	◆ケータイ緊急情報サービス登録者数		

2. 事業に対する事業対象者からの意見・感想等をご記入ください。

事業対象者からの 意見・感想等の 内容	◆特にありません。
---------------------------	-----------

3. 令和5年度に実施した事業内容や評価指標の数値を踏まえ、事業実施後の成果・課題並びに事業達成度をご記入ください。

※事業達成度の根拠となるように事業実施後の成果と課題をご記入ください。		【成果】 どのような成果があったかをご記入ください。	【課題】 どのような課題が残ったかをご記入ください。
◆登録者数は、前年より減少しているが、LINEの活用等により、これまで以上に多くの方々に効果の高い情報発信をすることができました。	◆多くの市民に情報を発信できるよう、引き続きPR活動を行い、登録者数の増加及びより効果の高い情報発信に努めます。		
【登録者数】 令和5年3月末時点 12,973人 →令和6年3月末時点 12,771人(対前年比202人減)			
令和5年度の事業達成度 (A:達成 B:達成できなかった部分があるが、達成できた部分の方が多い C:達成できた部分があるが、達成できなかった部分の方が多い D:未実施 E:休止・廃止)	B		

4. 令和5年度事業実施後の課題等の改善を踏まえ、令和6年度において達成すべき事業目標を具体的に記入してください。

令和6年度 事業目標	◆引き続き、ホームページや広報紙、各事業でのPRを行い、防災意識の啓発や登録者数の増加を図りながら、より効果の高い情報発信に努めます。
---------------	---

習志野市子ども・子育て支援事業計画 実績表【令和5年度】

1 子どもが、自分の未来を見つめてたくましく生きていく力を育む			
基本方針	3 子どもが安全・安心に暮らせる環境の充実	担当課	防犯安全課
施策内容	3 防犯・防災対策の推進		
事業名	36 安全で安心なまちづくり基本計画などに基づく施策の実施	令和5年度 事業費決算額	事業名:犯罪のない安全で安心なまちづくり事業 決算額:3,557,064円 事業名:自主防犯活動団体支援事業 決算額:117,584円
事業の概要	◆「基本計画」および「実施計画」に基づき、防犯啓発活動、庁内関係機関および地域などとの連携・ネットワークの整備、防犯・パトロールの強化、子どもたちの通学時などにおける安全確保、地域防犯活動への支援などの施策に積極的に取り組めます。		
令和5年度 事業目標	◆警察や市民と連携し、防犯パトロールや該当啓発活動の充実・拡充により防犯対策強化を図り、犯罪抑止に努める。 ◆幅広い市民の市民が集まる防犯研修会等、防犯に関する電話de詐欺等についての効果的な広報や、啓発活動を展開し、市民の防犯意識の向上を図る。 ◆警察との連携を密にし、増加している電話de詐欺等についての効果的な広報や、啓発活動を展開し、市民の防犯意識の向上を図る。		

1. 令和5年度に実施した事業内容並びに事業計画の評価指標として掲げた指標の令和5年度数値をご記入ください。

令和5年度 に実施した 事業内容	◆警察、市民等との連携による防犯パトロールや該当啓発活動等の実施 ◆防犯パトロールを活用した全同防犯パトロール・管理課による特別防犯パトロールの実施 ◆自主防犯活動団体への贈答、ベスト、のぼり旗、帽子などの防犯用品貸与を実施 ◆自主防犯活動団体のパトロールへの同行支援の実施 ◆町会・自治会への防犯カメラ設置費補助の実施	令和5年度数値	◆1,137件(令和5年)
評価指標	◆犯罪発生件数		

2. 事業に対する事業対象者からの意見・感想等をご記入ください。

事業対象者からの 意見・感想等の 内容	◆特にありません。
---------------------------	-----------

3. 令和5年度に実施した事業内容や評価指標の数値を踏まえ、事業実施後の成果・課題並びに事業達成度をご記入ください。

※事業達成度の根拠となるように事業実施後の成果と課題をご記入ください。		【成果】 どのような成果があったかをご記入ください。	【課題】 どのような課題が残ったかをご記入ください。
◆警察や職員だけでなく、地域住民が自主防犯活動団体を結成し、自主的にパトロール等を実施するなど市民の防犯意識が向上している。	◆防犯に関する広報啓発活動等について、より効果的な広報活動を模索し、さらなる犯罪抑止、防犯意識の向上を図る必要がある。 ◆市民による自主的な防犯活動について、地域によって関心度に格差があることから、市民全体の意識向上が必要である。 ◆犯罪発生件数は上記に較じ、高齢者を狙った詐欺犯罪は増加していることから、警察と連携を図り、犯罪減少に努める必要がある。		
令和5年度の事業達成度 (A:達成 B:達成できなかった部分があるが、達成できた部分の方が多い C:達成できた部分があるが、達成できなかった部分の方が多い D:未実施 E:休止・廃止)	A		

4. 令和5年度事業実施後の課題等の改善を踏まえ、令和6年度において達成すべき事業目標を具体的に記入してください。

令和6年度 事業目標	◆警察や市民と連携し、防犯パトロールや啓発活動の充実・拡充により防犯対策強化を図り、犯罪抑止に努める。 ◆幅広い市民の市民が集まる防犯研修会等、防犯に関する電話de詐欺等についての効果的な広報や、啓発活動を展開し、市民の防犯意識の向上を図る。 ◆警察との連携を密にし、増加している電話de詐欺等についての効果的な広報や、啓発活動を展開し、市民の防犯意識の向上を図る。
---------------	---

習志野市子ども・子育て支援事業計画 実績表【令和5年度】

2 家庭が、喜びや生きがいを感じながら子育てできる力を持つ			
基本方針	I 安心して妊娠・出産・育児ができる一貫した支援の充実		
	I 親と子どもの健康支援の充実		
施策内容			
事業名	37 健康的な食習慣の確立と食育の推進		
事業の概要	◆「ママ・パパ」になるための学級、「乳幼児健康相談事業」、「乳幼児健康教室」、「食生活なんでも相談」などを通じて、望ましい「食生活習慣」の確立と食育の推進に向けて、妊娠中から乳幼児期まで一貫した取り組みを関係機関と連携しながら行います。		
令和5年度 事業目標	◆食事の適正バランスや味の定着化に向けて、対象者のニーズやレベルに合わせた具体的な情報提供を行います。 ◆大人の食事を整えることが子どもの食事バランス改善に繋がることが、引き続き継続・掲示・HP等で伝えていきます。 ◆食育月間（6月）に食育関係各課と協働して展示を行い、食育に関する情報発信をおこないます。		

1. 令和5年度に実施した事業内容並びに事業計画の評価指標として掲げた指標の令和5年度数値をご記入ください。

令和5年度 事業内容	◆健康相談では、リーフレット等を活用し対象者の状況に合わせた情報提供をおこないました。 ◆市ホームページにおいて妊産期・乳幼児期・学童期から成人・高齢期までの各年代毎の食に関する情報を掲載するとともに、6月、9月には広報習志野や市公式LINEにおいて、食事の大切さについて情報発信しました。 ◆昨年年度に引き続き、各事業の場において、講義や媒体を通して大人の食事・バランスを整え、3食食べることが子どもの望ましい食習慣につながることを伝えました。 ◆給乳食教室や食生活なんでも相談等事業の周知を図るため、市公式LINEにおいて情報発信しました。 ◆6月1日から14日まで、庁舎1階にて、食育関係各課と協働して食育月間の展示を行い、各年代ごとの食育に関する情報と、市立保育所、こども園・幼稚園、小中学校での食育の取り組みについて情報発信をおこないました。		
	評価指標	健康相談・健康教育の実施回数	令和5年度数値 ◆180回

2. 事業に対する事業対象者からの意見・感想等をご記入ください。

事業対象者からの意見・感想等の内容	◆教室参加者より、「食事・バランスの大切さが分かった」、「自分に必要な食量を知ることができた」等の感想が聞かれました。
-------------------	---

習志野市子ども・子育て支援事業計画 実績表【令和5年度】

3. 令和5年度に実施した事業内容や評価指標の数値を踏まえ、事業実施後の成果・課題並びに事業達成度をご記入ください。
※事業達成度の根拠となるように事業実施後の成果と課題をご記入ください。

【成果】 どのような成果があったかをご記入ください。	【課題】 どのような課題が残ったかをご記入ください。
◆各教室や相談の利用者については、望ましい「食習慣」の確立におけた情報提供ができたと思います。 ◆ホームページに加えて公式LINEでの情報発信を行ったことで、各事業への参加や、食育に関する情報にアクセスしやすくなったと思います。 ◆食育の展示をおこなったことで、習志野市の各年代に向けた食育の取り組みについて情報発信ができてきたと思います。	◆各保健事業でかわかることができる人数は限られているため、ホームページ等で情報をさらに充実させ、より多くの市民に食育に関心を持ってもらえるよう周知を図る必要があります。 ◆望ましい「食習慣」を定着させるためには、継続的な支援や情報提供が必要であるため、各事業において大人の食事を整えることが子どもの望ましい「食習慣」の形成に繋がることを引き続き伝えていく必要ががあります。
令和5年度の事業達成度 (A:達成 B:達成できなかった部分があるが、達成できた部分が多い C:達成できた部分があるが、達成できなかった部分が多い D:未実施 E:休止・廃止)	A

4. 令和5年度事業実施後の課題等の改善を踏まえ、令和6年度において達成すべき事業目標を具体的にご記入ください。

令和6年度 事業目標	◆食事の適正バランスや味の定着化に向けて、対象者のニーズやレベルに合わせた具体的な情報提供をしていきます。 ◆大人の食事を整えることが子どもの望ましい「食習慣」の形成に繋がることが引き続き事業や市ホームページにおいて情報発信するとともに、容易に情報にアクセスできるような公式LINEや掲示物等を充実させていきます。 ◆食育月間（6月）に食育関係各課と協働して展示を行い、食育に関する情報発信をおこないます。
---------------	---

習志野市子ども・子育て支援事業計画 実績表【令和5年度】

2 家庭が、喜びや生きがいを感じながら子育てできる力を持つ			
基本方針 施策内容	！ 安心して妊娠・出産・育児ができる一貫した支援の充実	健康支援課・子育て支援課	
	！ 親と子どもの健康支援の充実		
事業名	38 男女共同参画の子育て意識啓発		
事業の概要	◆「ママ・パパになるための学級」で、同僚の役割を考えるきっかけづくりをします。 ◆妊娠、出産、子育てのための情報を盛り込んだパンフレットの配布など、両親が育児を担えるような支援を行います。		
令和5年度 事業目標	◆妊婦体験を再開し、内容の充実を図ります。(健康支援課) ◆妊娠8か月頃のアンケートが始まるため、妊婦期の支援をより充実させます。(健康支援課) ◆広域・市ホームページをはじめ、子育て支援情報を掲載した「ならしの子育てハンドブック」を活用し、わかりやすい子育て情報の提供を行います。(子育て支援課)		

1. 令和5年度に実施した事業内容並びに事業計画の評価指標として掲げた指標の令和5年度数値をご記入ください。

令和5年度 実施した 事業内容	◆「ママ・パパになるための学級」を2回は妊娠、3歳をオンラインで実施し、赤ちゃん人形抱っこ体験、おむつ交換などを行い、イメージづくりに努めました。(健康支援課) ◆子育て支援情報を掲載した「ならしの子育てハンドブック」を子育て支援窓口にて、お子さんが生まれた方や乳幼児のいる転入者の方に配布しました。(子育て支援課) ◆子育て支援に関連する各種制度のチラシ、パンフレット等を子育て支援窓口や子どもセンター、きらっ子ルーム他、市内公共施設に設置し、市民の方々へ情報提供を行いました。併せて市ホームページにおいても、子育て支援に関する情報の充実に向け、特にタイムリーな情報発信を行いました。(子育て支援課) ◆子どもセンターについては土曜日、日曜日も開所し、平日に利用できない父親や共働き家庭等の利用増加に努めました。(子育て支援課)		
	評価指標	◆ママ・パパになるための学級の妊婦・夫・パートナー受講率	◆妊婦 パートナー
		令和5年度数値	36.6% 33.0%

2. 事業に対する事業対象者からの意見・感想等をご記入ください。

事業対象者からの 意見、感想等の 内容	◆アンケートから「産後のイメージがついた」「家事のスキルを上げ、妻のサポートにあたりたい」などの感想がありました。(健康支援課)
---------------------------	--

習志野市子ども・子育て支援事業計画 実績表【令和5年度】

3. 令和5年度に実施した事業内容や評価指標の数値を踏まえ、事業実施後の成果・課題並びに事業達成度をご記入ください。
※ 事業達成度の根拠となるように事業実施後の成果と課題をご記入ください。

【成果】 どのような成果があったかご記入ください。	【課題】 どのような課題が残ったかご記入ください。	
◆妊娠中から産後の生活についてイメージし、必要な準備を進める動機付けとなりました。(健康支援課) ◆パートナーの参加率も高く、夫婦で産後の役割を考えられました。(健康支援課) ◆「ならしの子育てハンドブック」やその他のチラシ、パンフレットの配布により、施設の利用促進、及び市民への子育てに関する情報提供を適切に行うことができました。(子育て支援課)	◆妊婦 同士の交流、仲間づくりについては課題であり、検討していく必要があります。(健康支援課) ◆個別のオンライン相談も含め、妊娠期の支援をより強化できるようにしていきます。(健康支援課)	A
令和5年度の事業達成度 (A:達成 B:達成できなかった部分があるが、達成できた部分が多い C:達成できなかった部分があるが、達成できなかった部分が多い D:未実施 E:休止・廃止)		A

4. 令和5年度事業実施後の課題等の改善を踏まえ、令和6年度において達成すべき事業目標を具体的にご記入ください。

令和6年度 事業目標	◆1課、2課を集合形式で実施し、内容の充実を図ります。(健康支援課) ◆土曜日開催を再開し、より多くの方が参加できる体制を整えます。(健康支援課) ◆広報紙・市ホームページをはじめ、子育て支援情報を掲載した「ならしの子育てハンドブック」を活用し、わかりやすい子育て情報の提供を行います。(子育て支援課)
---------------	---

習志野市子ども・子育て支援事業計画 実績表【令和5年度】

2 家庭が、喜びや生きがいを感じながら子育てできる力を持つ	
基本方針	1 安心して妊娠・出産・育児ができる一貫した支援の充実
施策内容	1 親と子どもの健康支援の充実
事業名	39 健やかな子を産み育てる体制の充実
	事業名：母子保健活動事業 決算額：8,336,945円 事業名：出産・子育て応援事業 決算額：248,811,276円
事業の概要	◆令和5年度より、出産・子育て応援事業として、妊産婦への併生型相談支援と経済的支援を一体的に実施し、妊娠・出産・子育て期の切れ目ない支援体制を強化します。 ◆健やかな子を産み育てるための思春期保健を含めた親と子の健康づくりを推進します。
令和5年度 事業目標	◆引き続きすべての対象者に支援が及ぶように妊婦届出時から切れ目ない支援を実施します。 ◆出産・子育て応援事業による妊婦8か月頃のアンケートを実施し、妊婦期からの支援を強化します。

1. 令和5年度に実施した事業内容並びに事業計画の評価指標として掲げた指標の令和5年度数値をご記入ください。

令和5年度 に実施した 事業内容	◆妊婦届出時から切れ目ない支援を実施し、妊産婦及び乳児の健康づくりに努めました。
評価指標	◆こんにちは赤ちゃん事業家庭訪問実施率 ◆令和5年度数値 ◆77.9%

2. 事業に対する事業対象者からの意見・感想等をご記入ください。

事業対象者から の意見・感想等の 内容	◆「相談先がわかり、地区担当保健師がいることを知って安心した」「母子保健推進員の訪問が嬉しかった」などの意見がありました。
---------------------------	---

3. 令和5年度に実施した事業内容や評価指標の数値を踏まえ、事業実施後の成果・課題並びに事業達成度をご記入ください。

【成果】どのような成果があったかをご記入ください。 【課題】どのような課題が残ったかをご記入ください。	
◆妊婦届出時から切れ目ない母子保健サービスの提供ができました。 ◆こんにちは赤ちゃん事業の訪問実施率が9.9ポイント増加しました。	◆こんにちは赤ちゃん事業の未訪問理由については、引き続き精査していきます。
令和5年度の事業達成度（A：達成 B：達成できなかった部分があるが、達成できた部分が多い C：達成できた部分があるが、達成できなかった部分の方が多い D：未実施 E：休止・廃止）	A

4. 令和5年度事業実施後の課題等の改善を踏まえ、令和6年度において達成すべき事業目標を具体的に記入ください。

令和6年度 事業目標	◆引き続きすべての対象者に支援ができるように妊婦届出時から切れ目ない支援を実施します。 ◆出産・子育て応援事業による妊婦8か月頃のアンケートを実施し、妊婦期からの支援を強化します。
---------------	---

習志野市子ども・子育て支援事業計画 実績表【令和5年度】

2 家庭が、喜びや生きがいを感じながら子育てできる力を持つ	
基本方針	1 安心して妊娠・出産・育児ができる一貫した支援の充実
施策内容	1 親と子どもの健康支援の充実
事業名	40 発育・発達に課題がある児の早期発見・早期支援
	事業名：母子保健活動事業 決算額：8,338,945円
事業の概要	◆発育・発達などの課題を早期に発見し適切な支援機関につなげます。 ◆保護者の気持ちを受け止め、不安解消につながる相談支援体制の充実を図ります。
令和5年度 事業目標	◆引き続き、発育・発達などの課題を早期に発見し必要な支援を行うとともに、適切な支援機関につなげます。（健康支援課） ◆適切な時期に対象者の状況や課題の把握が行えるよう、支援方法や事業の実施方法を検討していきます。（健康支援課） ◆引き続き、習志野市こどもセンター（薫沼）・きらっ子ルームやついで身体計測や保健師による健康相談を実施します。（子育て支援課） ◆関係機関と連携を図りながら、保護者のニーズに応じた発達支援を行う。（あじさい療育支援センター） ◆保護者に乳幼児個別支援計画作成のメリット等をわかりやすく説明する。（あじさい療育支援センター） ◆初期相談の待ち時間を1か月以内に収めるために、初回相談を行いつながら相談支援を行う。（あじさい療育支援センター） ◆発達相談の待ち時間を1か月以内に収めるために、初回相談の担当職員を2名から3名に増やします。また、小中学生の相談は総合教育センター中心に行い、当センターは就学前の相談指導に注力し迅速な支援につなげます。（ひまわり発達相談センター）

1. 令和5年度に実施した事業内容並びに事業計画の評価指標として掲げた指標の令和5年度数値をご記入ください。

令和5年度 に実施した 事業内容	◆4か月児健康相談及び1歳6か月児・3歳児健康診査は、国の方針に基づき感染対策を見直しながら内容の充実を図り、集団にて実施しました。（健康支援課） ◆10か月児健康相談はWebで健康チェックアンケートを全員を対象に実施し、アンケートから、支援が必要な母子の他、相談希望者に対し、個別で相談対応しました。（健康支援課） ◆妊婦期からの一貫した母子保健事業の取り組みを通じて、個別支援が必要な人の把握及び早期支援に努めています。特に支援を要する乳幼児について、関係機関と連携しながら継続支援を行いました。（健康支援課） ◆乳幼児個別支援計画作成14件、障害児支援計画作成124件（あじさい療育支援センター） ◆習志野市こどもセンター（薫沼）・きらっ子ルームやついで身体計測や保健師による健康相談を実施しました。（子育て支援課） ◆成長発達に心配のある子どもたちの状況について、初回相談（207人）、医師相談（18人）、その他の相談（電話など）（1106人）、巡回相談（125人）を行いました。（ひまわり発達相談センター）
評価指標	◆乳幼児個別支援計画作成件数 ◆令和5年度数値 ◆212人（ひまわり発達相談センター）

2. 事業に対する事業対象者からの意見・感想等をご記入ください。

事業対象者から の意見・感想等の 内容	◆相談ができて良かった等の感謝が聞かれました。（健康支援課） ◆連絡帳やバスの送迎時にこどもの様子を知らせてくれたり、必要に応じて電話で話をしてくれるので、安心感がある。（あじさい療育支援センター） ◆子どもの成長や苦手な部分、声掛けのアドバイスなど一瞬に見守ってもらえ感謝している。」「とても親身に話を聞いてもらえ心が軽くなった。」等の感謝がありました。（ひまわり発達相談センター）
---------------------------	--

習志野市子ども・子育て支援事業計画 実績表【令和5年度】

3. 令和5年度に実施した事業内容や評価指標の数値を踏まえ、事業実施後の成果、課題並びに事業達成度をご記入ください。

※事業達成度の根拠となるように事業実施後の成果と課題をご記入ください。

【成果】どのような成果があったかをご記入ください。	【課題】どのような課題が残ったかをご記入ください。
◆個別に支援が必要な方に対し、早期に支援を提供できるよう取り組み、保護者が安心して子育てができるように支援するに努めました。(健康支援)◆専門職への相談や他機関との連携した支援が必要な方に対し、相談や支援につなぐことができました。(健康支援)◆子育て中の保護者の育児不安の解消や子どもの健康増進に寄与しました。(子育て支援)◆個別支援計画の内容や成長した姿を面談等を通じて保護者と確認することと、共通理解を図りながら支援することができた。(あじさい療育支援センター)(あじさい療育支援センター)◆電話予約の対応から丁寧な聞き取りを実施し、保護者の不安や心配の軽減に努めました。また、初回相談を実施したのち、他機関によるアセスメントを行い、保護者が子どもの状態及び対応について理解出来るよう情報提供書を作成し説明しました。その後、お父さんの状態に適した職種の担当者につなぎました。(ひまわり発達相談センター)	◆集団へ支援をする機会が減少しているため、保護者や児の発達に関する知識・気付きを得る機会が減少している現状があります。インターネットからの情報等を通じて適度に不安を感じたり、一方児の発達支援の必要性に気づきにくい現状があり、今後の課題となっています。今後もしょこ健康診査等で早期に状況把握をし、個別支援が必要となる人の把握に努め、支援を充実させる必要があります。(健康支援)◆乳幼児個別支援計画の書式が県立支援学校とは統一されていないため、事例は学校へ引き継がれない状況がある。県立支援学校への配布について、保護者にわかりやすく説明する必要がある。(あじさい療育支援センター)◆乳幼児期は個人差も大きく特に成長発達に不安を感じながらの子育ては、孤立感を強め、時として児童虐待などのリスクがあります。子育てに関する悩みや不安は個々に深く周囲に話せない保護者も多いため、まずはその不安を伺い、軽減していくことが喫緊の課題と考えられています。また、関係機関との連携のもと、親子に関わる関係者が共に支援していく体制が必要であると考えます。(ひまわり発達相談センター)
令和5年度の事業達成度 (A:達成 B:達成できなかった部分があるが、達成できなかった部分の方が多い C:達成できなかった部分があるが、達成できなかった部分の方が多い D:未実施 E:休止・廃止)	B

4. 令和5年度 事業実施後の課題等の改善を踏まえ、令和6年度において達成すべき事業目標を具体的にご記入ください。

令和6年度 事業目標	◆引き続き、発育・発達などの課題を早期に把握し必要な支援を行うとともに、適切な支援機関につなげます。(健康支援)◆令和6年度は10か月児健康相談を集団で開催し、対象者の状況や課題の把握が行えるよう取り組みます。(健康支援)◆引き続き、習志野市子どもセンター(常沼)・さらっ子ルームや子育て身体計測や保健師による健康相談を実施します。(子育て支援)◆関係機関と連携を図りながら、保護者のニーズに応じた発達支援を行う。(あじさい療育支援センター)◆保護者のニーズを把握し、通達指しカービス等の情報提供を行いながら相談支援を行う。(あじさい療育支援センター)◆保健者が子どもの状態を理解し、対応方法を知らねるためにも適切なアセスメントの実施を重視します。年度を通して、初回相談の待ち時間を1か月以内に取り除るために、初回相談の担当職員を増やします。発達支援及び保護者支援を強化するとともに子どもたちの所属先、関係機関等との連携を図ります。(ひまわり発達相談センター)
---------------	--

習志野市子ども・子育て支援事業計画 実績表【令和5年度】

2. 家庭が、喜びや生きがいを感じながら子育てできる力を持つ

基本方針	Ⅰ 安心して妊娠・出産・育児ができる一貫した支援の充実	担当課	健康支援課
施策内容	Ⅰ 親と子どもの健康支援の充実		
事業名	4Ⅰ 妊娠届から始まる切れ目ない支援	令和5年度 事業費決算額	事業名:母子保健活動事業 決算額:8,336,945円 事業名:出産・子育て応援事業 決算額:248,811,276円
事業の概要	◆「妊娠届出」時に必ず保健師が妊婦やパートナーと面談し、すべての出生児の節目の時期に、地区担当保健師が妊娠・出産・養育面を把握し、妊娠中から就学時まで切れ目ない母子健康支援を行います。		
令和5年度 事業目標	◆令和5年度より、出産・子育て応援事業として、妊娠婦への伴走型相談支援と経済的支援を一体的に実施し、妊娠・出産・子育て期の切れ目ない支援体制を強化します。 ◆引き続きすべての対象者に支援ができるように妊娠届出時から切れ目ない支援を実施します。 ◆出産・子育て応援事業による妊娠8か月頃のアンケートを実施し、妊娠届からの支援を強化します。		

1. 令和5年度に実施した事業内容並びに事業計画の評価指標として掲げた指標の令和5年度数値をご記入ください。

令和5年度 に実施した 事業内容	◆令和5年度より、出産・子育て応援事業として、妊娠婦への伴走型相談支援と経済的支援を一体的に実施し、妊娠・出産・子育て期の切れ目ない支援体制を強化しました。 ◆要支援者に対しては、地区担当保健師によるきめ細かいサポートができるように努めました。また、必要時、子育て支援課等と連携を図りました。		
評価指標	妊娠届 出者のうち看護職による面談の割合	令和5年度数値	◆100%

2. 事業に対する事業対象者からの意見、感想等をご記入ください。

事業対象者からの意見、感想等の内容	◆「相談先がわかり、地区担当保健師がいることを知って安心した」と意見がありました。
-------------------	---

3. 令和5年度に実施した事業内容や評価指標の数値を踏まえ、事業実施後の成果、課題並びに事業達成度をご記入ください。

※事業達成度の根拠となるように事業実施後の成果と課題をご記入ください。

令和5年度の事業達成度 (A:達成 B:達成できなかった部分があるが、達成できなかった部分の方が多い C:達成できなかった部分があるが、達成できなかった部分の方が多い D:未実施 E:休止・廃止)	A
【成果】どのような成果があったかをご記入ください。	【課題】どのような課題が残ったかをご記入ください。
◆妊娠届出時から切れ目ない母子保健サービス提供ができました。	◆引き続き、丁寧な面談に努め、支援体制を充実させていく必要があります。
令和5年度の事業達成度 (A:達成 B:達成できなかった部分があるが、達成できなかった部分の方が多い C:達成できなかった部分があるが、達成できなかった部分の方が多い D:未実施 E:休止・廃止)	A

4. 令和5年度 事業実施後の課題等の改善を踏まえ、令和6年度において達成すべき事業目標を具体的にご記入ください。

令和6年度 事業目標	◆出産・子育て応援事業では、引き続き妊娠婦への伴走型相談支援と経済的支援を一体的に実施し、妊娠・出産・子育て期の切れ目ない支援体制を強化します。 ◆すべての対象者に支援ができるように妊娠届出時から切れ目ない支援を実施します。 ◆出産・子育て応援事業による妊娠8か月頃のアンケートを実施し、妊娠届からの支援を強化します。
---------------	---

習志野市子ども・子育て支援事業計画 実績表【令和5年度】

2 家庭が、喜びや生きがいを感じながら子育てできる力を持つ			
基本方針	Ⅰ 安心して妊娠・出産・育児ができる一貫した支援の充実		
施策内容	Ⅰ 親と子どもの健康支援の充実		
事業名	4.2 ママ・パパになるための学級の充実		
事業の概要	◆安心して妊娠・出産子育てに臨めるように、知識、技術を提供する場を設けるとともに、身近な地域での仲間づくりを推進します。		
令和5年度 事業目標	◆令和5年度より、出産・子育て応援事業として、妊産婦への伴走型相談支援と経済的支援を一体的に実施し、妊娠・出産・子育て期の切れ目ない支援体制を強化します。 ◆妊婦体験を再開し、内容の充実を図ります。 ◆妊娠8か月頃のアンケートが始まるため、妊娠期の支援をより充実させます。		

1. 令和5年度に実施した事業内容並びに事業計画の評価指標として掲げた指標の令和5年度数値をご記入ください。

令和5年度 に実施した 事業内容	◆「ママ・パパになるための学級」を2課は講義、3課をオンラインで実施しました。赤ちゃん人形抱っこ体験、おむつ交換などを実施しました。(健康支援課)		
評価指標	◆妊婦、夫・パートナー受講率	令和5年度数値	◆妊婦 36.6% パートナー 33.0%

2. 事業に対する事業対象者からの意見・感想等をご記入ください。

事業対象者から の意見・感想等 の内容	◆アンケートから「産後のイメージが違った」「家事のスキルを上げ、産後のサポートにあたりたい」などの感想がありました。
---------------------------	--

3. 令和5年度に実施した事業内容や評価指標の数値を踏まえ、事業実施後の成果・課題並びに事業達成度をご記入ください。

※事業達成度の根拠となるように事業実施後の成果と課題をご記入ください。		【成果】どのような成果があったかご記入ください。
◆妊娠中から産後の生活についてイメージし、必要な準備を進める動機付けとなりました。 ◆パートナーの参加率も高く、夫婦で産後の役割を考えられました。 ◆妊婦の参加率は7.2ポイント、パートナーの参加率は10ポイント増加しました。		【課題】どのような課題が残ったかご記入ください。
令和5年度の事業達成度 (A:達成 B:達成できなかった部分があるが、達成できた部分の方が多い C:達成できた部分があるが、達成できなかった部分の方が多い D:未実施 E:休止・廃止)		A

4. 令和5年度事業実施後の課題等の改善を踏まえ、令和6年度において達成すべき事業目標を具体的に記入ください。

令和6年度 事業目標	◆グループワークでの仲間づくり、パートナーシップを考える機会を提供し、内容の充実を図ります。 ◆土曜日間隔を再開し、より多くの方が参加できる体制を整えます。
---------------	---

習志野市子ども・子育て支援事業計画 実績表【令和5年度】

2 家庭が、喜びや生きがいを感じながら子育てできる力を持つ			
基本方針	Ⅰ 安心して妊娠・出産・育児ができる一貫した支援の充実		
施策内容	Ⅰ 親と子どもの健康支援の充実		
事業名	4.3 乳児家庭全戸訪問および乳幼児に対する健康相談の充実	担当課	健康支援課 事業名：母子保健活動事業 決算額：8,336,945円 事業名：出産・子育て応援事業 決算額：248,811,276円
事業の概要	◆助産師による産婦・新生児訪問と母子保健推進員などによる生後4か月までの乳児家庭全戸訪問事業により、育児不安の軽減と個別の相談に応じます。 ◆乳幼児の健康相談などを通して、食事・睡眠・遊び、おむつケアなどの生活習慣や生活リズムについて、保健師・管理栄養士・歯科衛生士が情報提供を行い、個々の状況にあわせた相談に応じます。 ◆乳幼児の発育・発達に関する相談については、地域の小児科医や心理職による相談の機会を設け、早期に適切な支援機関につなげます。		
令和5年度 事業目標	◆令和5年度より、出産・子育て応援事業として、妊産婦への伴走型相談支援と経済的支援を一体的に実施し、妊娠・出産・子育て期の切れ目ない支援体制を強化します。 ◆乳児家庭全戸訪問事業の実施率の維持・向上を目指します。 ◆10か月頃に電子アンケートによる健康チェックを行い、全数把握とフォローアップを行います。		

1. 令和5年度に実施した事業内容並びに事業計画の評価指標として掲げた指標の令和5年度数値をご記入ください。

令和5年度 に実施した 事業内容	◆出産・子育て応援事業として、妊産婦への伴走型相談支援と経済的支援を一体的に実施しました。 ◆助産師による産婦・新生児訪問と母子保健推進員などによる訪問で、乳児家庭の全戸訪問を目指し実施しました。 ◆10か月健康相談において、電子アンケートによる健康チェックを行い、発育、発達状況の全数把握に努め、個々の相談に応じました。		
評価指標	◆こんにちは赤ちゃん事業実施率	令和5年度数値	◆77.9%

2. 事業に対する事業対象者からの意見・感想等をご記入ください。

事業対象者から の意見・感想等 の内容	◆助産師による産婦・新生児訪問や母子保健推進員の訪問により、安心できた等の感想が聞かれました。
---------------------------	---

3. 令和5年度に実施した事業内容や評価指標の数値を踏まえ、事業実施後の成果・課題並びに事業達成度をご記入ください。

※事業達成度の根拠となるように事業実施後の成果と課題をご記入ください。		【成果】どのような成果があったかご記入ください。
◆出産・子育て応援事業として、妊産婦への伴走型相談支援と経済的支援を一体的に実施することによって、妊産婦の不安の軽減、経済的負担の軽減につながりました。 ◆生後4か月までの乳児家庭全戸訪問に努め、個々の相談に応じ切れ目ない支援を実施しました。 ◆10か月児健康相談を電子アンケートによる健康チェックを行い、個別に必要な相談支援を実施することができました。		【課題】どのような課題が残ったかご記入ください。
令和5年度の事業達成度 (A:達成 B:達成できなかった部分があるが、達成できた部分の方が多い C:達成できた部分があるが、達成できなかった部分の方が多い D:未実施 E:休止・廃止)		A

4. 令和5年度事業実施後の課題等の改善を踏まえ、令和6年度において達成すべき事業目標を具体的に記入ください。

令和6年度 事業目標	◆乳児家庭全戸訪問事業の実施率の維持・向上を目指します。 ◆10か月児健康相談を集団で実施し、母親同士の交流を図ることで、育児不安の軽減、全数把握とフォローアップに取り組めます。
---------------	--

習志野市子ども・子育て支援事業計画 実績表【令和5年度】

2 家庭が、喜びや生きがいを感じながら子育てできる力を持つ	
基本方針	I 安産して妊娠・出産・育児ができる一貫した支援の充実
施策内容	I 親と子どもの健康支援の充実
事業名	46 予防接種 事業名：予防接種事業 事業費決算額 決算額：500,165,642円
事業の概要	◆感染力が強く、かかると重篤になりやすい疾患について、「予防接種法」に基づく定期予防接種を行います。
令和5年度事業目標	◆新型コロナウイルスの流行により、接種時期を遅らせる動きもあることから、市広報やホームページ、個別通知等により周知を図り、引き続き接種率の維持に努めます。 ◆接種率の維持や安全な接種ができてくるよう、引き続き、委託先である習志野市医師会との連携強化や母子保健事業での周知の徹底に努めます。

1. 令和5年度に実施した事業内容並びに事業計画の評価指標として掲げた指標の令和5年度数値をご記入ください。

令和5年度事業内容	◆定期予防接種を推進しました。(生後1か月頃に予防接種を郵送) また、MR2期、DT、日本型炭2期は2回、未接種の方に勧奨通知を送付しました。 ◆ヒトパルボウイルス感染症予防接種の9期導入に伴い、定期接種対象者と接種機会を逃した対象者の内、予防接種未接種者である者の者へ個別通知を送付しました。また併せてホームページなどにて情報提供を行いました。 ◆風しん抗体検査の結果、抗体価が低い人に対して、風しんワクチン又はMRワクチンの予防接種費用の概ね半額を助成しました。(償還払い) ◆風しんの追加的対策(MR5期)に係るクーポン券について、クーポン券未使用者に対して7月に勧奨通知を発送しました。
評価指標	◆接種率 ◆MR1期 94.8% ◆MR2期 96.3% 令和5年度数値

2. 事業に対する事業対象者からの意見・感想等をご記入ください。

事業対象者からの意見・感想等の内容	◆定期予防接種以外への予防接種について、費用助成の要望がありました。 ◆MRについて、市の独自制度により無料で接種できてよかった、この意見がありました。
-------------------	---

3. 令和5年度に実施した事業内容や評価指標の数値を踏まえ、事業実施後の成果・課題並びに事業達成度をご記入ください。

【成果】 どのような成果があったかをご記入ください。	【課題】 どのような課題が残ったかをご記入ください。
◆接種勧奨通知の発送後は、接種数が多くなりました。	◆MRIについて、新型コロナウイルス感染症の流行以降接種率が下がりはじめていたため、適切な時期に接種できるよう、勧奨通知や広報等により周知していく必要がありました。
令和5年度の事業達成度 (A:達成 B:達成できなかった部分があるが、達成できた部分の方が多い C:達成できた部分があるが、達成できなかった部分の方が多い D:未実施 E:休止・廃止)	A

4. 令和5年度事業実施後の課題等の改善すべき事業目標を具体的に記入ください。

令和6年度事業目標	◆新型コロナウイルスの流行により、接種時期を遅らせる動きの影響があり、市広報やホームページ、個別通知等により周知を図り、引き続き接種率の維持に努めます。 ◆接種率の維持や安全な接種ができてくるよう、引き続き、委託先である習志野市医師会との連携強化や母子保健事業での周知の徹底に努めます。
-----------	--

習志野市子ども・子育て支援事業計画 実績表【令和5年度】

2 家庭が、喜びや生きがいを感じながら子育てできる力を持つ	
基本方針	I 安産して妊娠・出産・育児ができる一貫した支援の充実
施策内容	I 親と子どもの健康支援の充実
事業名	47 歯と口腔の健康づくりの推進 事業名：歯科保健事業 事業費決算額 決算額：17,555,893円
事業の概要	◆全身の健康につながる、歯と口腔の健康づくりに必要な力が身につきよう、情報提供や支援を行います。 ◆永久歯のむし歯予防・健康格差の解消をめざし、小中学校でのフッ化物塗布を実施します。
令和5年度事業目標	◆小中学校でのフッ化物塗布事業は、令和7年度市内全小中学校を目標とし、5年度以降は計画的に推進します。5年度は総校数13校の時期及び新規校4校の実施に向けて、学校教育機関、歯科医師会、薬剤師会等と連携して実施します。 ◆乳幼児、生徒・児童・児童のむし歯及びむし歯予防のため、歯と口腔の健康づくりに関係機関と連携して推進します。 ◆歯と口腔の健康づくりに必要な力が身につきよう、各校の実施計画に基づいて歯科指導を行います。(学校教育機関) ◆永久歯のむし歯予防・健康格差の解消をめざし、小中学校のフッ化物塗布を実施します。(学校教育機関) ◆保健指導において子どもに歯の健康の大切さを伝えるために引き続きむし歯予防指導を実施し、効果的な指導案の検討をします。(こども保育課)

1. 令和5年度に実施した事業内容並びに事業計画の評価指標として掲げた指標の令和5年度数値をご記入ください。

令和5年度事業内容	◆乳幼児期から学齢期に対する取り組みについては、下記のとおり事業を実施しました。 ・歯科健康教育は、コロナ禍で中止していた歯垢染出しや歯みがき講習等を再開し、関係機関と連携を図り実施しました。 ・小中学校でのフッ化物塗布は、令和7年度の全小中学校に向けて計画的に取り組み、総校数13校及び新規校4校の計17校で実施しました。(健康支援課) ・フッ化物塗布は、以前からの総校数13校に加え、新規開始校4校で行うことができました。(保健体育安全課) ◆フッ化物塗布衛生士による歯科保健指導(歯みがき指導)を小中学校6校、中学校6校で実施しました。(保健体育安全課) ◆保育所・こども園において保健指導計画に基づき、むし歯予防指導を実施しました。(こども保育課)
評価指標	◆フッ化物塗布実施校数 ◆むし歯がない3歳児の割合 ◆むし歯を有する4,5歳児の割合 令和5年度数値 ◆17校(保健体育安全課) ◆93.7%(健康支援課) ◆13%(こども保育課)

2. 事業に対する事業対象者からの意見・感想等をご記入ください。

事業対象者からの意見・感想等の内容	◆小中学校での歯科健康教育では、児童生徒は自らの生活習慣を振り返り、歯と口腔の健康づくりに関して考えを深め、こちらからの質問に対し発言する姿が多くみられました。歯垢染出しを行った児童からは「夏休みと同じころが赤かったのがつづいてよかったい。」などの声もありました。「フッ化物塗布をやる意味がわかり、続けて頑張りたい。」等の感想もありました。(健康支援課) ◆フッ化物塗布を希望する保護者が多く、新規校でも比較的スムーズに開始することができました。平面、準備や片付けなど、養護教諭にかかると負担の大きさは課題に挙げられるかと思えます。(保健体育安全課)
-------------------	--

3. 令和5年度に実施した事業内容や評価指標の数値を踏まえ、事業実施後の成果・課題並びに事業達成度をご記入ください。

【成果】 どのような成果があったかをご記入ください。	【課題】 どのような課題が残ったかをご記入ください。
◆むし歯がない3歳児は93.7%で、幼児期のむし歯の減少を維持しています。(4年度94.2%、3年度94.2%) (健康支援課) ◆歯科健康教育は内容を工夫して実施し、歯と口腔の健康づくりに必要な力が身につきよう児童・生徒に意識づけを行うことができました。(健康支援課)(健康支援課) ◆フッ化物塗布や健康支援課歯科衛生士による保健指導を通して、児童生徒の歯の健康に対する意識が高まったと思います。(保健体育安全課) ◆また、歯みがきの方法を学ぶことにより、普段の歯みがきと異なる児童生徒が増えたように感じます。(保健体育安全課) ◆令和4年度まで高齢対象として歯みがきを中止していた施設も歯みがきを再開し、また、むし歯予防指導を実施することで、子どもの歯の健康に対する意識を高めたこととできてきた。(こども保育課)	◆むし歯のある3歳児の割合が若干増加傾向にあり、コロナ禍で健康教育機会の減少や生活習慣等の変化の影響が及んでいる可能性があります。 ◆歯科衛生士を招いての歯科保健指導については、指導時間の確保が難しい学校もあり、教育課程の中で工夫をしてもうら必要があると思います。 ◆施設での歯みがき指導や、むし歯予防指導について、効果的な指導内容を検討していきたい。(こども保育課)
令和5年度の事業達成度 (A:達成 B:達成できなかった部分があるが、達成できた部分の方が多い C:達成できなかった部分があるが、達成できなかった部分の方が多い D:未実施 E:休止・廃止)	B

習志野市子ども・子育て支援事業計画 実績表【令和5年度】

4. 令和5年度事業実施後の課題等の改善を踏まえ、令和6年度において達成すべき事業目標を具体的にご記入ください。

	◆小中学校でのフット化物流口事業は、令和7年度の市内全校実施を目指し、6年度は総校17校及び新規校3校の計20校での実施に向けて、学校教育機関、歯科医師会、薬剤師会等と連携して実施します。(健康支援課) ◆乳幼児、生徒・児童のおし歯及び歯肉炎予防のため、歯と口の健康づくりを関係機関と連携して推進します。(健康支援課) ◆フット化物流口は、令和7年度の前項実施を目指し、令和6年度も総校17校に加え、3校で新規に開始する予定です。学校、歯科医師会、薬剤師会、健康支援課と連携して実施を進めています。(保健体育安全課) ◆歯と口の健康のために必要な力が身につくよう、各校の実施計画に基づいて保健指導を実施するとともに、歯科衛生士を招いての歯科保健指導実施校が増えるよう機動的に働きかけを行います。(保健体育安全課) ◆子どもに歯の健康の大切さを伝えるため、各施設の実施計画に基づき読みがき指導、おし歯予防指導を実施していきます。(子ども保健課)
令和6年度 事業目標	

習志野市子ども・子育て支援事業計画 実績表【令和5年度】

2. 家庭が、喜びや生きがいを感じながら子育てできる力を持つ	
基本方針	Ⅰ 安心して妊娠・出産・育児ができる一貫した支援の充実 Ⅱ 親と子どもの健康支援の充実
施策内容	
事業名	48 小児救急医療体制の整備、充実
事業の概要	◆小児が休日・夜間の急病時に、受け入れられる診療体制の充実を図ります。 ◆夜間や休日における一次・二次診療は、習志野市医師会などの関係機関の協力を得るとともに、近隣市の医療機関と連携しながら対応しております。今後も引き続き関係機関の協力を得ながら体制整備を図っていきます。
令和5年度 事業目標	◆引き継ぎ、日ごろから「かかりつけ医」を持つこと、早めの受診行動をとること、一次・二次・三次救急といった医療体制について、説明に努めます。 ◆小児の救急医療体制整備等について、市内での夜間・二次救急医療体制整備または市域を超えた体制の整備の検討や小児科医の確保について千葉県に要望します。

1. 令和5年度に実施した事業内容並びに事業計画の評価指標として掲げた指標の令和5年度数値をご記入ください。

令和5年度に実施した事業内容	◆急病診療所において、毎日夜間20時から23時に小児患者の受け入れを行いました。 ◆引き継ぎ、市ホームページや医療ガイド等にアンパンマンを用いた「こども医療てんや相談」の案内を掲載しました。
評価指標	◆急病診療所における小児患者数 ◆二次救急医療機関における夜間受診者数
	令和5年度数値 ◆614人 ◆6人

2. 事業に対する事業対象者からの意見・感想等をご記入ください。

事業対象者からの意見・感想等の内容	◆医療機関が予約制をとるなど、かかりつけ医等の受診が困難になった。
-------------------	-----------------------------------

3. 令和5年度に実施した事業内容や評価指標の数値を踏まえ、事業実施後の成果・課題並びに事業達成度をご記入ください。

※ 事業達成度の根拠となるように事業実施後の成果と課題をご記入ください。	【成果】 どのような成果があったかご記入ください。 【課題】 どのような課題が残ったかご記入ください。
令和5年度の事業達成度 (A:達成 B:達成できなかった部分があるが、達成できた部分の方が多い C:達成できなかった部分があるが、達成できなかった部分の方が多い D:未実施 E:休止・中止)	◆小児の二次救急医療体制について、令和3年から市内で実施できる医療機関が無い状況となりました。市民からは市内で夜間診療を受けたいとの要望がありますが、市単独での夜間の小児に関する二次救急医療体制の整備は困難な状況です。 ◆小児科医の不足による、受診の困難な状況となっております。

4. 令和5年度事業実施後の課題等の改善を踏まえ、令和6年度において達成すべき事業目標を具体的にご記入ください。

令和6年度 事業目標	◆引き継ぎ、日ごろから「かかりつけ医」を持つこと、早めの受診行動をとること、一次・二次・三次救急といった医療体制について、説明に努めます。 ◆小児の救急医療体制整備等について、市内での夜間・二次救急医療体制整備または市域を超えた体制の整備の検討や小児科医の確保について千葉県に要望します。
---------------	---

習志野市子ども・子育て支援事業計画 実績表【令和5年度】

2 家庭が、喜びや生きがいを感じながら子育てできる力を持つ	
基本方針	！ 安心して妊娠・出産・育児ができる一貫した支援の充実
施策内容	！ 親と子どもの健康支援の充実
事業名	49 中学校区地域保健連絡会の推進 事業名：母子保健活動事業 決算額：6,336,745円
事業の概要	◆中学校区ごとに実施している地域保健連絡会において、幼稚園、保育所、こども園、小学校、中学校、高校、高校・公団などの関係職員が連携を強化し、保護者や習志野健康福祉センター等、外部関係機関との連絡調整を行いながら、子どもの発育・発達に促した健康づくりに取り組む体制づくりを進めています。
令和5年度事業目標	◆各関係機関での課題や取り組みを共有するため、各中学校区ごとに年2回の連絡会を開催し、連携して子どもの生涯を通じた健康づくりのための取り組みを進めます。また、思春期保健講演会を開催し、プレコンセッションケアの取り組みを推進できるように取り組めます。(健康支援課) ◆各中学校区の健康課題に沿った取り組みを実施し、関係諸機関と連携した学校保健活動を充実させていきます。(学校教育課)

1. 令和5年度に実施した事業内容並びに事業計画の評価指標として掲げた指標の令和5年度数値をご記入ください。

令和5年度に実施した事業内容	◆市内7つの中学校区ごとに中学校区地域保健連絡会の会議を2回開催、全体研修会として、思春期保健講演会を1回開催しました。 ◆各校保健教師を中心に、2回の連絡会に参加するとともに、思春期保健講演会にも参加しました。(保健体育安全課)
評価指標	◆中学校区地域保健連絡会開催回数 令和5年度数値 2回(健康支援課) 全体研修会 1回(健康支援課)

2. 事業に対する事業対象者からの意見・感想等をご記入ください。

事業対象者からの意見・感想等の内容	◆関係機関同士で顔が見える関係づくりができてきました。(健康支援課) ◆研修会で得た情報を、自身の機関での健康教育に活かしたいという意見が聞かれました。(健康支援課) ◆卒生の幼・小・中・高専の状況を知り、各所属で話題にすることにより、卒区の子供たちをより多角的に見ることができました。(保健体育安全課)
-------------------	--

3. 令和5年度に実施した事業内容や評価指標の数値を踏まえ、事業実施後の成果・課題並びに事業達成度をご記入ください。

【成果】どのような成果があったかご記入ください。	【課題】どのような課題が残ったかご記入ください。
◆中学校区地域保健連絡会を開催することで、各中学校区毎の地域課題を共有、顔の見える関係づくりができました。(健康支援課) ◆思春期保健講演会を開催することで、全構成員でプレコンセッションケアについて理解を深め、共通課題を持つことができてきました。(健康支援課) ◆年に2回、連絡会をかねての会に参加してきたことで、各卒区ごとの健康課題を共有することができました。(保健体育安全課)	◆人事異動等で構成員の変更もなる中で、各地区で課題を共有しながら各機関でプレコンセッションケアの取り組みを進めていくことが課題です。(健康支援課) ◆連絡会に参加するメンバーがいずれも同じになるため、参加する目にも各所属にいろいろな課題から情報や課題を聞いて参加する必要があると感じます。(保健体育安全課)
令和5年度の事業達成度(A:達成 B:達成できなかった部分があるが、達成できた部分の方が多い C:達成できた部分があるが、達成できなかった部分の方が多い D:未実施 E:休止・廃止)	B

4. 令和5年度事業実施後の課題等の改善を踏まえ、令和6年度において達成すべき事業目標を具体的に記入ください。

令和6年度事業目標	◆令和6年度も引き続き、各中学校区ごとに年2回の連絡会を開催し、連携して子どもの生涯を通じた健康づくりのための取り組みを進めます。また、思春期保健講演会を開催し、プレコンセッションケアの取り組みを推進できるように取り組めます。(健康支援課) ◆引き続き、各卒区の健康課題に沿った取り組みを検討し、関係諸機関と連携した学校保健活動を充実させていきます。(保健体育安全課)
-----------	---

習志野市子ども・子育て支援事業計画 実績表【令和5年度】

2 家庭が、喜びや生きがいを感じながら子育てできる力を持つ	
基本方針	！ 安心して妊娠・出産・育児ができる一貫した支援の充実
施策内容	！ 親と子どもの健康支援の充実
事業名	50 未熟児養育医療費の給付および低体重児出生届の受理による保健指導の充実 事業名：未熟児養育医療給付事業 決算額：12,131,664円
事業の概要	◆出生時体重が2,000g以下、または、身体発育が未熟なまま出生し、入院養育を必要とする未熟児に、医療の給付を行うとともに、早期に母子保健活動の中で支援しています。
令和5年度事業目標	◆低体重児の届出及び養育医療給付事業について、医療給付を行うとともに、できるだけ早期に支援を開始できるよう努めます。

1. 令和5年度に実施した事業内容並びに事業計画の評価指標として掲げた指標の令和5年度数値をご記入ください。

令和5年度に実施した事業内容	◆養育医療の給付を42人(寡人数)に行いました。 ◆低体重児(2,500g以下)の届出を74件受理しました。届出を受付次第、地区担当保健師による支援を実施しました。
評価指標	— 令和5年度数値 —

2. 事業に対する事業対象者からの意見・感想等をご記入ください。

事業対象者からの意見・感想等の内容	◆「高額な医療費の給付で、経済的な負担が軽減されました。」「入院中から母子保健担当者と相談ができ、安堵できました。」「どの感想もが得られています。
-------------------	---

3. 令和5年度に実施した事業内容や評価指標の数値を踏まえ、事業実施後の成果・課題並びに事業達成度をご記入ください。

【成果】どのような成果があったかご記入ください。	【課題】どのような課題が残ったかご記入ください。
◆養育医療給付対象者には、医療費の給付を行い、経済的な負担の軽減を図りました。 ◆低体重児及び養育医療給付対象者には、届出を受理次第、地区担当保健師による支援を開始し、保護者への相談指導及び適切な母子保健サービスの提供を行いました。	◆引き続き、養育医療費や低体重児の届出を通して、早期からの現状把握及び適切な母子保健サービスの提供による支援を行ってまいります。
令和5年度の事業達成度(A:達成 B:達成できなかった部分があるが、達成できた部分の方が多い C:達成できた部分があるが、達成できなかった部分の方が多い D:未実施 E:休止・廃止)	A

4. 令和5年度事業実施後の課題等の改善を踏まえ、令和6年度において達成すべき事業目標を具体的に記入ください。

令和6年度事業目標	◆低体重児の届出及び養育医療給付事業について、医療給付を行うとともに、できるだけ早期に支援を開始できるよう努めます。
-----------	--

習志野市子ども・子育て支援事業計画 実績表【令和5年度】

2 家庭が、喜びや生きがいを感じながら子育てできる力を持つ					
基本方針 施策内容	2 すべての家庭が安心して子育てのできる環境の充実		担当課	子育て支援課	
	1 子育てに関する相談窓口・情報提供の充実				
事業名	51 家庭児童相談の充実		令和5年度 事業費決算額	事業名：子ども家庭総合支援拠点運営事業 決算額：6,585,029円	
事業の概要	◆子育て支援相談室において、個々の家庭の状況に配慮したきめ細やかな対応を行います。				
令和5年度 事業目標	◆職員のさらなる知識技能の向上を図り、児童相談所や関係機関との連携を深め、児童家庭福祉（環境福祉、健全育成、養育困難、不登校等）に関する相談や児童虐待の相談、通告等の業務に対応します。				

1. 令和5年度に実施した事業内容並びに事業計画の評価指標として掲げた指標の令和5年度数値をご記入ください。

令和5年度 事業内容	◆相談業務の実施	
	・妊娠中から18歳未満の子どもに関する相談に対し、電話・面談・訪問により助言・情報提供を行いました。 ・虐待の通告・相談窓口として千葉県中央児童相談所と連携し、月1回のケース連絡会の実施、同行訪問を行う等の対応をしました。 ・児童福祉法第25条の2に基づく要保護児童対策地域協議会の運営 ・（必要に応じて）や研修会の開催など虐待防止に向けた庁内及び地域におけるネットワーク構築に努めました。 ◆養育支援家庭訪問事業の実施 ・養育困難な妊娠中から1歳未満の子どもの家庭に対し、母子保健担当と協力し、家庭訪問により育児についての技術的支援・相談に当たりました。（対象家庭10件 延べ訪問回55回） ・心理士によるケース検討会議を実施し、相談技術の向上に努めました。	
評価指標	◆相談対応件数	令和5年度数値 20,037件

2. 事業に対する事業対象者からの意見・感想等をご記入ください。

事業対象者からの 意見、感想等の 内容	◆連携をする上で、相手を知ることと自分を知ってもらう準備が必要だと感じました。 ◆互いの専門性を尊重しつつ、効率の良い連携をするための技術について学んでいこうと思います。
---------------------------	--

3. 令和5年度に実施した事業内容や評価指標の数値を踏まえ、事業実施後の成果・課題並びに事業達成度をご記入ください。

※事業達成度の根拠となるように事業実施後の成果と課題をご記入ください。	
【成果】どのような成果があったかご記入ください。	【課題】どのような課題が残ったかご記入ください。
◆支援を必要とする家庭に対し、直接的な助言や情報提供を行うとともに、千葉県中央児童相談所や庁内関係機関との連携を図り関々の家庭に応じた支援を行いました。 ◆各事業の支援を統括するうえで心理士による勉強会を開催し職員の相談技術の向上を行いました。 ◆子どもを守る地域ネットワーク主催による研修会を開催し、子どもに関わる関係者の児童虐待防止の意識の醸成を図りました。	
令和5年度の事業達成度（A：達成 B：達成できなかった部分があるが、達成できた部分の方が多い C：達成できなかった部分があるが、達成できなかった部分の方が多い D：未実施 E：休止・廃止）	A

4. 令和5年度事業実施後の課題等の改善を踏まえ、令和6年度において達成すべき事業目標を具体的にご記入ください。

令和6年度 事業目標	◆職員のさらなる知識技能の向上を図り、児童相談所や関係機関との連携を深め、児童家庭福祉（環境福祉、健全育成、養育困難、不登校等）に関する相談や児童虐待の相談、通告等の業務に対応します。
---------------	--

習志野市子ども・子育て支援事業計画 実績表【令和5年度】

2 家庭が、喜びや生きがいを感じながら子育てできる力を持つ				
基本方針	2 すべての家庭が安心して子育てができる環境の充実			
施策内容	1 子育てに関する相談窓口・情報提供の充実			
事業名	52 子育て情報の提供		令和5年度 事業費決算額	事業名：母子保健活動事業 決算額：8,336,945円
事業の概要	◆子育てに関する情報について、わかりやすい紙面や冊子、ホームページ等を作成し、妊娠中から子育て期にあわせた必要な子育て情報を提供します。 ◆スマートフォンを活用した子育てについての情報提供を行います。 ◆広報、ホームページ、パンフレットを通じて、支援が必要なお子さんの子育て情報や相談窓口情報を提供します。			
令和5年度 事業目標	◆「ならしの子育てハンドブック」を作成し、最新の子育て支援情報について、市ホームページ、広報等で周知を図ります。（子育て支援課） ◆祖父世代と親（子育て）世代の良好なコミュニケーションを図り、また、子育て支援に積極的に関わってもらうことを目的に発行した「ならしの孫育てハンドブック」について、引き続き周知・情報の提供を行います。（子育て支援課） ◆提供する情報の内容を充実させ、より適正な情報提供ができるよう、定期的に見直しを行います。（健康支援課） ◆引き続き、成長発達に心配のある子どもとの相談体制について、広報、ホームページで情報提供をします。（ひまわり発達相談センター）			

1. 令和5年度に実施した事業内容並びに事業計画の評価指標として掲げた指標の令和5年度数値をご記入ください。

令和5年度 事業内容	◆祖父母世代と親（子育て）世代の良好なコミュニケーションを図り、また、子育て支援に積極的に関わってもらうため「ならしの孫育てハンドブック」を改訂し、生活協同組合コープみらいの官民連携により印刷し、健康支援課及び子育て支援課にてお子さんが生まれた方や乳幼児のいる転入者の方に配布を行いました。（子育て支援課） ◆子育て支援情報を記載した「ならしの子育てハンドブック」を株式会社ジエタイアビとの官民協働により企業の広告協力を得て、無償で作成・印刷し、子育て支援課窓口にて、お子さんが生まれた方や乳幼児のいる転入者の方に配布を行いました。（子育て支援課） ◆市ホームページにおいても、子育て支援に関する情報の充実に加え、特にタイムリーな情報発信を行いました。（子育て支援課） ◆出産・子育て支援事業が始まり、仲立型相談支援として「すこやか子育てガイド」「すこやか習志野子育てファイル」について、説明をしながら手渡し、妊娠前から子育て期の必要な情報提供、相談支援を行いました。（健康支援課） ◆成長発達に心配のある子どもとの相談支援について、広報習志野、ホームページ等で情報提供をしました。また、「ひまわり職員のひとりごと（子どもの行動の理解について）」を作成し、広報、ホームページに加え公式LINEでも公開し、周知しました。（ひまわり発達相談センター） ◆教育センターと合同でパンフレットを作成し、幼稚園・保育所・こども園・小中学校等の保護者全員へ配布しました。 ◆ライフサポートファイルをより手取り取りやすくなるため、幼稚園・保育所・こども園・小中学校等の保護者全員へ配布する案内のチラシを未就学児用・就学児用の2種類作成しました。また、新たにホームページ上の公立保育所、幼稚園、こども園、こどもセンターをライフサポートファイル案内ページのリンク先として加えました。（ひまわり発達相談センター）		令和5年度数値	◆R3年度をもってナビ終了（子育て支援課） ◆97.9%（健康支援課）
評価指標	◆きらっ子ナビアクセス数 ◆こんにちは赤ちゃん事業家庭訪問実施率			

2. 事業に対する事業対象者からの意見・感想等をご記入ください。

事業対象者からの 意見、感想等の 内容	◆ハンドブックを家で見つめてみたいと思います。（子育て支援課） ◆「ひまわり職員のひとりごと」を読み、悩んでいたことが全て当てはまり、それまで子ども行動が理解できず悩んでいたがどう関わったらいいのか具体的なアドバイス等参考になった。（ひまわり発達相談センター） ◆「ライフサポートファイル」があり、子どものこれまでの経過を説明することができた。等の意見がありました。（ひまわり発達相談センター）
---------------------------	---

習志野市子ども・子育て支援事業計画 実績表【令和5年度】

3. 令和5年度に実施した事業内容や評価指標の数値を踏まえ、事業実施後の成果・課題並びに事業達成度をご記入ください。

※事業達成度の根拠となるように事業実施後の成果と課題をご記入ください。

【成果】どのような成果があったかをご記入ください。		【課題】どのような課題が残ったかをご記入ください。	
令和6年度 事業目標	◆「ならしの保育でハンドブック」の発行は祖父母世代の保育や地域の子育て支援に寄与することができました。(子育て支援課)	◆「ならしの子育てハンドブック」やその他のチラシ・パンフレットの配布により、市民への子育てに関する情報提供を適切に行うことができました。(子育て支援課)	A
	◆妊婦から出産、子育ての時期に応じて切れ目なく必要な情報提供を行うこととして、不安の解消や相談に応じることができました。(健康支援課)		
令和5年度 事業目標	◆当センターでの相談や支援内容、地域の情報等を情報提供すること、子育ての不慣れや心配の軽減につなげることができました。	◆通達情報を更新し、必要な媒体の作成や情報提供を工夫していく必要がありました。(健康支援課)	A
	◆「ひまわり園のひとりとこ」をホームページ等に掲載して広く周知すること、好意的な意見を多くいただくことができました。(ひまわり発達相談センター)		

4. 令和5年度事業実施後の課題等の改善を踏まえ、令和6年度において達成すべき事業目標を具体的にご記入ください。

令和6年度 事業目標	◆「ならしの子育てハンドブック」を作成し、最新の子育て支援情報について、広報紙、市ホームページ等で周知を図ります。(子育て支援課)
令和5年度 事業目標	◆祖父母世代と親(子育て)世代の良好なコミュニケーションを図り、また、子育て支援に積極的に関わってもらうことを目的に発行した「ならしの保育でハンドブック」について、引き続き周知・情報の提供を行います。(子育て支援課)
	◆提供する情報の内容を充実させ、適正な情報提供ができるよう、定期的に見直していきます。(健康支援課)
	◆引き続き成長発達に心配のある子どもの相談体制について、広報、ホームページ等で情報提供をします。(ひまわり発達相談センター)

習志野市子ども・子育て支援事業計画 実績表【令和5年度】

2 家庭が、喜びや生きがいを感じながら子育てできる力を持つ		多様な社会推進課（旧：男女共同参画センター）・子育て支援課	
基本方針	2 すべての家庭が安心して子育てができる環境の充実	担当課	令和5年度 事業費決算額
施策内容	1 子育てに関する相談窓口・情報提供の充実		
事業名	53 子育てに関する制度の活用推進		
事業の概要	◆職業生活と家庭生活の両立に関する制度などについて、パンフレットの配布などにより情報提供を行い、仕事と家事・育児などの家庭生活や地域活動との調和に向けた意識づくりを推進します。 ◆育児休業制度、配偶者の出産休暇制度や子の看護休暇制度について、周知・啓発を行います。		
事業目標	◆職業生活と家庭生活の両立に関する制度等については、各種講座等を通じて引き続き周知に取り組むとともに、内容の情報更新を行う。 （男女共同参画センター） ◆広報・市ホームページをはじめ、子育て支援情報を掲載した「ならしの子育てハンドブック」を活用し、わかりやすい子育て情報の提供を行います。（子育て支援課）		

1. 令和5年度に実施した事業内容並びに事業計画の評価指標として掲げた指標の令和5年度数値をご記入ください。

令和5年度 に実施した 事業内容	◆「子育て支援分岐企業認証制度」や子育てサポート企業を認定する「くるみん」など、職業生活と家庭生活の両立に取り組んでいる優れた事業所に対する登録・認定・表彰制度を紹介するパンフレットを講座及び研修にて配布した。また、登録・認定・表彰制度を紹介するパンフレットの更新を行い、より分かりやすい紙面づくりに努めた。また、(多様性社会推進課)	◆子育て支援情報を掲載した「ならしの子育てハンドブック」を子育て支援課窓口にて、おさがりが生まれながら乳幼児のいる転入者の方に配布しました。(子育て支援課)	◆子育て支援に関する各種制度のチラシ・パンフレット等を子育て支援課窓口やこどもセンター、きらっ子ルールム他、市内公共施設に設置し、市民の方々へ情報提供を行いました。併せて市ホームページにおいても、子育て支援に関する情報の充実を努め、特にタイムリーな情報発信を行いました。(子育て支援課)	◆各種講座における啓発の配布回数	令和5年度数値	◆5回
評価指標						

2. 事業に対する事業対象者からの意見・感想等をご記入ください。

事業対象者からの 意見・感想等の 内容	◆情報がまとめてある冊子があって助かりました。(子育て支援課)
---------------------------	---------------------------------

3. 令和5年度に実施した事業内容や評価指標の数値を踏まえ、事業実施後の成果・課題並びに事業達成度をご記入ください。

※事業達成度の根拠となるように事業実施後の成果と課題をご記入ください。

【成果】どのような成果があったかをご記入ください。	【課題】どのような課題が残ったかをご記入ください。
◆子育てを応援する事業所を紹介するパンフレットを通じて、制度の周知に取組むことができてきました。(多様性社会推進課) ◆「ならしの子育てハンドブック」やその他のチラシ・パンフレットの配布により、市民への子育てに関する情報提供を適切に行うことができました。(子育て支援課)	◆引き続き、各種講座においてパンフレットを配布し、制度周知に努めることにも、認証制度のメリットが伝わるよう内容の情報更新を行います。(多様性社会推進課)
令和5年度の事業達成度 (A:達成 B:達成できなかった部分があるが、達成できた部分が多い C:達成できなかった部分があるが、達成できなかった部分が多い D:未実施 E:休止・廃止)	
A	

4. 令和5年度事業実施後の課題等の改善を踏まえ、令和6年度において達成すべき事業目標を具体的にご記入ください。

令和6年度 事業目標	◆職業生活と家庭生活の両立に関する制度等については、各種講座等引き続き周知に取り組みとともに、内容の情報更新を行います。(多様性社会推進課)
令和5年度 事業目標	◆広報紙・市ホームページをはじめ、子育て支援情報を掲載した「ならしの子育てハンドブック」を活用し、わかりやすい子育て情報の提供を行います。(子育て支援課)

習志野市子ども・子育て支援事業計画 実績表【令和5年度】

2 家庭が、喜びや生きがいを感じながら子育てできる力を持つ		
基本方針	2 すべての家庭が安心して子育てができる環境の充実	担当課
施策内容	1 子育てに関する相談窓口・情報提供の充実	
事業名	54 子育て支援コンシェルジュの充実	令和5年度 事業費決算額
事業の概要	◆子育て支援にかかわる認定講座を修了した「子育て支援コンシェルジュ」を子どもセンター・きらっころーも子ども部窓口・子ども部窓口・妊婦から子育て一歩へ、丁寧に子育てにかかわる切れ目のない相談支援を行います。関係機関につなげる等、地域で安心して子育てが出来るよう支援に努めます。	
令和5年度 事業目標	◆コロナ禍前の開園時間に戻し、より地域の親子が利用しやすい、安全安心な親子の遊び場の提供を行います。(子ども保育課) ◆市立各子どもセンター及びきらっころーもやつつて引き続き実施し、常に最新の情報提供ができ、また、相談・関係機関につなげられるよう、研修等の充実を図ります。(子育て支援課) ◆引き続き、子ども部窓口の子育て支援コンシェルジュが各施設へ出向き、相談を行う「出張コンシェルジュ」を定期的に行い、相談しやすい環境づくりや関係機関との連携強化に努めてまいります。(子育て支援課)	

1. 令和5年度に実施した事業内容並びに事業計画の評価指標として掲げた指標の令和5年度数値をご記入ください。

令和5年度に実施した事業内容	◆コロナ禍以前の開園時間に戻し、イベントや講座等も取り入れることにより、より多くの地域の親子が安心して遊べる場の提供に努めました。(子ども保育課) ◆子どもセンター(6か所)・きらっころーも(1か所)・子ども部窓口に子育て支援コンシェルジュを設置し、相談の受付や、子育て支援情報の提供等を行います。(子育て支援課) ◆子ども部窓口の子育て支援コンシェルジュが各施設へ出向き、相談を行う「出張コンシェルジュ」を行いました(子育て支援課)	令和5年度数値	◆6,413件(子育て支援課)
評価指標	◆相談件数		

2. 事業に対する事業対象者からの意見・感想等をご記入ください。

事業対象者からの意見・感想等の内容	◆食事等もとれるようになり、ゆっくりと親子で遊んだり、購買の方に相談したりすることもでき、安心が湧くことができました。(子ども保育課) ◆とても親切に対応いただき、心温まりました。(子育て支援課) ◆知らなかったことを短時間で的確に説明いただき、大変勉強になりました。(子育て支援課)
-------------------	--

3. 令和5年度に実施した事業内容や評価指標の数値を踏まえ、事業実施後の成果・課題並びに事業達成度をご記入ください。

※ 事業達成度の指標となるように事業実施後の成果と課題をご記入ください。	【成果】 どのような成果があったかご記入ください。	【課題】 どのような課題が残ったかご記入ください。
保護者のリフレッシュや学びのための講座を再開することができました。 (子ども保育課) ◆コロナ禍以前の時間帯に子育て支援等の場を提供し、季節の行事等のイベントを実施することができました。(子ども保育課) ◆利用者や直接コミュニケーションをとる中で子育てに関する情報の提供を行うとともに、利用者個々の子育てに関する相談に随時対応し、子育て支援の支援助けとすることができました。(子育て支援課) ◆新規に子どもセンターに配属された職員に対し、子育て支援コンシェルジュ養成講座を実施し、資質向上に努めました。(子育て支援課)	令和5年度の事業達成度 (A:達成 B:達成できなかった部分があるが、達成できた部分の方が多い C:達成できなかった部分があるが、達成できなかった部分の方が多い D:未実施 E:休止・中止)	A

4. 令和5年度事業実施後の課題等の改善を踏まえ、令和6年度において達成すべき事業目標を具体的に記入してください。

令和6年度事業目標	◆より地域の親子が利用しやすい安全安心な親子の遊び場の提供に努めます。(子ども保育課) ◆市立各子どもセンター及びきらっころーもやつつて引き続き実施し、常に最新の情報提供ができ、また、相談・関係機関につなげられるよう、研修等の充実を図ります。(子育て支援課) ◆引き続き、子ども部窓口の子育て支援コンシェルジュが各施設へ出向き、相談を行う「出張コンシェルジュ」を定期的に行い、相談しやすい環境づくりや関係機関との連携強化に努めてまいります。(子育て支援課)
-----------	--

習志野市子ども・子育て支援事業計画 実績表【令和5年度】

2 家庭が、喜びや生きがいを感じながら子育てできる力を持つ		
基本方針	2 すべての家庭が安心して子育てができる環境の充実	担当課
施策内容	2 多様なニーズに応える保育サービスの充実	
事業名	55 延長保育・一時預かり・休日保育の充実	令和5年度 事業費決算額
事業の概要	◆延長保育・一時預かり・休日保育など、多様な保育サービスの充実を、民間事業者を活用しながら、推進します。	
令和5年度 事業目標	◆引き続き、延長保育・一時預かり・休日保育等、多様な保育サービスの実施について、適宜民間事業者に働きかけます。(子ども政策課) ◆公立施設では、引き続きホームページの空き状況を随時更新することで、より多くの利用につなげられるように努めます。(子ども保育課)	

1. 令和5年度に実施した事業内容並びに事業計画の評価指標として掲げた指標の令和5年度数値をご記入ください。

令和5年度に実施した事業内容	◆一時預かり・休日保育の実施について、適宜働きかけを行いました。(子ども政策課) ◆一時保育は公立5施設、私立保育園6園、小規模保育施設4園が実施し、幅広い保育ニーズに対応しました。(子ども保育課) ◆公立施設ではホームページを適宜更新し、空き状況の周知に努めました。(子ども保育課)	令和5年度数値	◆延長保育 15園 一時預かり 1園 休日保育 1園 ◆(満足度) 58.3%
評価指標	◆延長保育・一時預かり・休日保育の実施園数(市立含む) ◆一時保育利用者アンケート結果(公立)		

2. 事業に対する事業対象者からの意見・感想等をご記入ください。

事業対象者からの意見・感想等の内容	◆特にありません。
-------------------	-----------

3. 令和5年度に実施した事業内容や評価指標の数値を踏まえ、事業実施後の成果・課題並びに事業達成度をご記入ください。

※ 事業達成度の指標となるように事業実施後の成果と課題をご記入ください。	【成果】 どのような成果があったかご記入ください。	【課題】 どのような課題が残ったかご記入ください。
保護者の疲労やリフレッシュ等、多様なニーズに対応し、お子さんをお預かりすることができました。また、通院や入院等緊急を要する場合については施し、伸び伸びと遊んだりできるような環境の工夫がより必要と考えます。 (子ども保育課)	◆今後も、保護者ニーズを踏まえて、適宜働きかけをする必要がありま。 (子ども政策課) ◆様々な年齢のお子さんたちが利用されることから、それぞれが安全に過ごしたり、伸び伸びと遊んだりできるような環境の工夫がより必要と考えます。 (子ども保育課)	令和5年度の事業達成度 (A:達成 B:達成できなかった部分があるが、達成できた部分の方が多い C:達成できなかった部分があるが、達成できなかった部分の方が多い D:未実施 E:休止・中止)
令和5年度の事業達成度 (A:達成 B:達成できなかった部分があるが、達成できた部分の方が多い C:達成できなかった部分があるが、達成できなかった部分の方が多い D:未実施 E:休止・中止)		B

4. 令和5年度事業実施後の課題等の改善を踏まえ、令和6年度において達成すべき事業目標を具体的に記入ください。

令和6年度事業目標	◆一時預かり・休日保育等、多様な保育サービスの実施について、適宜民間事業者に働きかけます。(子ども政策課) ◆公立施設では、引き続きホームページの空き状況の更新や予約システムの導入をすることで、より利用しやすい一時保育となるよう努めます。(子ども保育課)
-----------	--

習志野市子ども・子育て支援事業計画 実績表【令和5年度】

2 家庭が、喜びや生きがいを感じながら子育てできている力を持つ	2 すべての家庭が安心して子育てができる環境の充実	子育て支援課
施策内容	2 多様なニーズに応える保育サービスの充実	
事業名	56 ファミリー・サポート・センターの充実	事業名：ファミリー・サポート・センター運営事業 決算額：2,066,375円
事業の概要	◆育児、家事支援、ショートステイ、こどもセンター、さらっ子ルームで一時預かりを実施し、ファミリー・サポート・センター事業の充実に努めます。 ◆ファミリー・サポート・センター事業の提供会員などの確保に努めるとともに、学習会や相談型の充実に努めます。	
令和5年度 事業目標	◆多様な利用会員のニーズに応え、引き続き、広報紙により制度の周知を図り、新たな提供会員の確保に努めます。 ◆親子が安心して利用できる事業運営を実施するため、研修会・交流会等により、会員の制度の理解と意識の向上を図ります。 ◆ひとり親家庭等の利用料助成制度について引き続き周知を図り、助成対象者の拡大に努めます。	

1. 令和5年度に実施した事業内容並びに事業計画の評価指標として掲げた指標の令和5年度数値をご記入ください。

令和5年度に実施した事業内容	◆利用会員の補助の申込みに基づき、育児支援、家事支援について、提供会員派遣のためのコーディネートを実施しました。 ◆ひとり親家庭等の就労支援及び育児負担の軽減を図ることを目的に、ひとり親家庭等を対象に、利用料の半額助成を実施しました。 入会説明会を実施するとともに、個別訪問でも実施しました。 ◆会員に対し、基礎研修会、交流会を開催しました。 ◆ファミリー・サポート・センターだよりを発行し、会員に対して送付及び市ホームページへの掲載をしました。 ◆提供会員の募集チラシを配布しました。	
評価指標	◆会員数 ◆活動件数	◆育児2,657人、家事2,056人 ショートステイ1,569人、一時預かり1,979人 ◆育児2,768件、家事120件 ショートステイ10件、一時預かり31件

2. 事業に対する事業対象者からの意見・感想等をご記入ください。

事業対象者からの意見・感想等の内容	◆大変親身にやさしい提供会員の方にしっっかり子どもをみていただき、ありがたい制度だと思います。安心して仕事をする事ができます。
-------------------	---

3. 令和5年度に実施した事業内容や評価指標の数値を踏まえ、事業実施後の成果・課題並びに事業達成度をご記入ください。

【成果】どのような成果があったかをご記入ください。		【課題】どのような課題が残ったかをご記入ください。
◆提供会員の募集チラシ配布や、広報に募集記事を掲載をしたことで、提供会員の増加に貢献できました。 ◆ファミリー・サポート・センター事業の周知及び相互援助のコーディネートを行うことにより、子育てを地域で支えあう機運の醸成に寄りました。		
令和5年度の事業達成度（A：達成 B：達成できなかった部分があるが、達成できた部分の方が多い C：達成できなかった部分があるが、達成できなかった部分の方が多い D：未実施 E：休止・中止）		A

4. 令和5年度事業実施後の課題等の改善を踏まえ、令和6年度において達成すべき事業目標を具体的ににご記入ください。

令和6年度 事業目標	◆多様化する利用会員のニーズに応え、引き続き、広報紙により制度の周知を図り、新たな提供会員の確保に努めます。 ◆親子が安心して利用できる事業運営を実施するため、研修会・交流会等により、会員の制度の理解と意識の向上を図ります。 ◆ひとり親家庭等の利用料助成制度について引き続き周知を図り、助成対象者の拡大に努めます。
---------------	---

習志野市子ども・子育て支援事業計画 実績表【令和5年度】

2 家庭が、喜びや生きがいを感じながら子育てできている力を持つ	2 すべての家庭が安心して子育てができる環境の充実	子育て支援課
施策内容	2 多様なニーズに応える保育サービスの充実	
事業名	57 子育て短期支援事業（ショートステイ）の実施	事業名：子育て短期支援事業 決算額：0円
事業の概要	◆保護者の疾病などの理由により、家庭において養育が一時的に困難な場合に、市が委託する施設において必要な保護を行います。	
令和5年度 事業目標	◆保護者が疾病、疲労その他の身体上若しくは精神上又は環境上の理由により、家庭において児童を養育することが一時的に困難な場合、これらの児童及び子育て支援施設の福祉の向上を図ります。 ◆事業目標	

1. 令和5年度に実施した事業内容並びに事業計画の評価指標として掲げた指標の令和5年度数値をご記入ください。

令和5年度に実施した事業内容	◆令和5年度に引き続き、令和5年度も新型コロナウイルス感染拡大防止の観点から、4月～10月は施設側の都合で利用者の受け入れを中止していました。11月以降は利用者がいまいました。	
評価指標	◆実施件数	◆0件

2. 事業に対する事業対象者からの意見・感想等をご記入ください。

事業対象者からの意見・感想等の内容	◆特にありません。
-------------------	-----------

3. 令和5年度に実施した事業内容や評価指標の数値を踏まえ、事業実施後の成果・課題並びに事業達成度をご記入ください。

【成果】どのような成果があったかをご記入ください。		【課題】どのような課題が残ったかをご記入ください。
◆事業内容記載のとおり令和5年度は未実施		◆令和5年度の契約施設は受け入れ可能な年齢が3歳未満であることから、3歳以上の利用について検討する必要があります。
令和5年度の事業達成度（A：達成 B：達成できなかった部分があるが、達成できた部分の方が多い C：達成できなかった部分があるが、達成できなかった部分の方が多い D：未実施 E：休止・中止）		D

4. 令和5年度事業実施後の課題等の改善を踏まえ、令和6年度において達成すべき事業目標を具体的ににご記入ください。

令和6年度 事業目標	◆保護者が疾病、疲労その他の身体上若しくは精神上又は環境上の理由により、家庭において児童を養育することが一時的に困難な場合、これらの児童及び子育て支援施設の福祉の向上を図ります。 ◆市内に新設予定の福祉施設での子育て短期支援事業実施に向け、関係機関と連携・調整していきます。
---------------	--

習志野市子ども・子育て支援事業計画 実績表【令和5年度】

2. 家庭が、喜びや生きがいを感じながら子育てできる力を持つ			
基本方針	2 すべての家庭が安心して子育てができる環境の充実	担当課	子育て支援課
施策内容	2 多様なニーズに応える保育サービスの充実		
事業名	58 病児・病後児保育の充実	令和5年度 事業費決算額	事業名:病児・病後児保育事業 決算額:14,299,193円
事業の概要	◆子どもが病気の時に、家庭の事情や仕事の都合などで育児が困難な場合において、医療機関に付設された市内2か所の施設で保育を実施します。		
令和5年度 事業目標	◆子育て支援課窓口や各保育所等を通じて保護者へチラシやリーフレットを配布することにより事業の周知を回り、子育てと仕事の両立を支援してまいります。 ◆病児・病後児保育施設連絡会議を開催し、各施設との情報共有・意見交換を実施するとともに、千葉県済生会習志野病院とは事業の再開に向けて引き続き協議してまいります。		

1. 令和5年度に実施した事業内容並びに事業計画の評価指標として掲げた指標の令和5年度数値をご記入ください。

令和5年度に実施した事業内容	◆子育て支援課窓口での出生や転入手続きの際に、子育て支援コンシェルジュより事業の周知を回りました。また、保育所等の所属を通じて、新規入所児童の保護者にチラシやリーフレットを配付し、事業の周知を回りました。 ◆千葉県済生会習志野病院キッズアールームにてこは、病児保育の運営が困難なため、施設を休室しました。		
評価指標	◆施設数 ◆利用児童数	令和5年度数値	◆2ヶ所(実施施設1ヶ所) ◆266人(延べ数)

2. 事業に対する事業対象者からの意見・感想等をご記入ください。

事業対象者からの意見・感想等の内容	◆休室に関する質問や残念との御意見がありました。
-------------------	--------------------------

3. 令和5年度に実施した事業内容や評価指標の数値を踏まえ、事業実施後の成果・課題並びに事業達成度をご記入ください。

※事業達成度の根拠となるように事業実施後の成果と課題をご記入ください。		【成果】どのような成果があったかご記入ください。		【課題】どのような課題が残ったかご記入ください。	
令和5年度の事業達成度 (A:達成 B:達成できなかった部分があるが、達成できた部分の方が多い C:達成できた部分があるが、達成できなかった部分の方が多い D:未実施 E:休止・廃止)		◆保護者が仕事などで家庭での看護が困難な子育て家庭を支援すること があり、 ◆子育てと仕事の両立支援を回りました。		◆千葉県済生会習志野病院と事業の再開に向けて引き続き協議する 必要 があり、 ◆千葉県済生会習志野病院と事業の再開に向けて引き続き協議する 必要 があり、	
令和5年度の事業達成度 (A:達成 B:達成できなかった部分があるが、達成できた部分の方が多い C:達成できた部分があるが、達成できなかった部分の方が多い D:未実施 E:休止・廃止)				B	

4. 令和5年度事業実施後の課題等の改善を踏まえ、令和6年度において達成すべき事業目標を具体的に記入ください。

令和6年度 事業目標	◆子育て支援課窓口や各保育所等を通じて保護者へチラシやリーフレットを配布することにより事業の周知を回り、子育てと仕事の両立を支援してまいります。 ◆病児・病後児保育施設連絡会議を開催し、各施設との情報共有・意見交換を実施するとともに、千葉県済生会習志野病院とは事業の再開に向けて引き続き協議してまいります。
---------------	--

習志野市子ども・子育て支援事業計画 実績表【令和5年度】

2. 家庭が、喜びや生きがいを感じながら子育てできる力を持つ			
基本方針	2 すべての家庭が安心して子育てができる環境の充実	担当課	公民館
施策内容	2 多様なニーズに応える保育サービスの充実		
事業名	59 公民館の託児付き成人講座の実施	令和5年度 事業費決算額	事業名:公民館講座費 決算額:8,000円(中央・寄田)
事業の概要	◆公民館で実施する成人向け講座に託児を設けます。		
令和5年度 事業目標	◆引き続き、子育て中の親の心身のリフレッシュになるよう託児付きの成人講座を実施します。		

1. 令和5年度に実施した事業内容並びに事業計画の評価指標として掲げた指標の令和5年度数値をご記入ください。

令和5年度に実施した事業内容	◆フッカーなどのスイーツや季節の行事食等の料理教室や工作、手芸、運動に関する託児付きの成人講座を開催しました。		
評価指標	◆託児付き成人講座の実施回数	令和5年度数値	◆17回

2. 事業に対する事業対象者からの意見・感想等をご記入ください。

事業対象者からの意見・感想等の内容	◆子どもを見守ってもらいながら、自分の時間を持つことが出来、気分転換になった。子どもに優しくなれた。 ◆子どもの保育があり、ゆっくりとみんなでお料理をするのがすごく楽しかったです。 ◆子どもを預けて自分の時間を兼ねて、リフレッシュできてきました。子育てや家事に前向きに取り組めます。
-------------------	---

3. 令和5年度に実施した事業内容や評価指標の数値を踏まえ、事業実施後の成果・課題並びに事業達成度をご記入ください。

※事業達成度の根拠となるように事業実施後の成果と課題をご記入ください。		【成果】どのような成果があったかご記入ください。		【課題】どのような課題が残ったかご記入ください。	
令和5年度の事業達成度 (A:達成 B:達成できなかった部分があるが、達成できた部分の方が多い C:達成できた部分があるが、達成できなかった部分の方が多い D:未実施 E:休止・廃止)		◆日ごろ子育てで忙しく、自分の時間を持てない母親に講座への参加を通じて、心身のリフレッシュがてする時間を提供でき、健やかな子育ての一切が ることができました。 ◆子育て後の公民館の継続的な利用につながりにくいことが課題です。		C	

4. 令和5年度事業実施後の課題等の改善を踏まえ、令和6年度において達成すべき事業目標を具体的に記入ください。

令和6年度 事業目標	◆引き続き、子育て中の親の心身のリフレッシュになるよう託児付きの成人講座を実施します。
---------------	---

習志野市子ども・子育て支援事業計画 実績表【令和5年度】

2 家庭が、喜びや生きがいを感じながら子育てできる力を持つ		
基本方針	2 すべての家庭が安心して子育てができる環境の充実	子育て支援課
施策内容	3 子育て家庭の経済的負担の軽減	
事業名	60 児童手当の支給	令和5年度 事業費決算額 2,136,211,756円
事業の概要	◆0歳から15歳に達する日以後、最初の3月31日まで(中学校修了前)の児童を養育している父母などに手当を支給します。	
令和5年度 事業目標	◆継続的に広報紙、ホームページ等で周知し、制度の内容や手続き方法の周知を図ります。 ◆市民課等関係部署と連携し、出生届や住所の変更等の案内を引き続き行います。 ◆令和4年5月31日付で、所得上限限度額を超過し児童手当・特別給付の受給資格を消滅した者に対し、令和5年度の所得が所得上限限度額を下回る見込みとなる場合は、再度申請をするように周知する。	

1. 令和5年度に実施した事業内容並びに事業計画の評価指標として掲げた指標の令和5年度数値をご記入ください。

令和5年度 に実施した 事業内容	◆0歳から15歳に達する日以後、最初の3月31日まで(中学校修了前)の児童を養育している父母などに手当を支給します。	
評価指標	◆支給児童数	18,359人

2. 事業に対する事業対象者からの意見・感想等をご記入ください。

事業対象者からの 意見・感想等の 内容	◆特にありません。
---------------------------	-----------

3. 令和5年度に実施した事業内容や評価指標の数値を踏まえ、事業実施後の成果・課題並びに事業達成度をご記入ください。

※事業達成度の根拠となるように事業実施後の成果と課題をご記入ください。	
【成果】どのような成果があったかをご記入ください。	【課題】どのような課題が残ったかをご記入ください。
◆制度の周知や申請方法の案内により未申請の防止を図り、また、現況届の提出催促を行い、未提出による差止めの防止に努めたことにより、適正な児童手当の支給を行うことができ、子育て家庭における経済的な負担の軽減を図ることができました。	◆現況届の提出に係る周知や催促を複数回行うことで提出がありました が、家庭の事情によって手続きを行うことが難しい場合もあるため、個別のケースにおける事情を考慮し、適切な案内を行っていく必要がありました。
令和5年度の事業達成度 (A:達成 B:達成できなかった部分があるが、達成できた部分の方が多い C:達成できた部分があるが、達成できなかった部分の方が多い D:未実施 E:休止・廃止)	A

4. 令和5年度事業実施後の課題等の改善を踏まえ、令和6年度において達成すべき事業目標を具体的に記入ください。

令和6年度 事業目標	◆継続的に広報紙、市ホームページ等で周知し、制度の内容や手続き方法の周知を図ります。 ◆市民課等関係部署と連携し、出生届や住所の変更等の案内を引き続き行います。 ◆令和4年5月31日付、令和5年5月31日付で、所得上限限度額を超過し児童手当・特別給付の受給資格を消滅した者に対し、令和6年度の所得が所得上限限度額を下回る見込みとなる場合は、再度申請をするように周知する。
---------------	---

習志野市子ども・子育て支援事業計画 実績表【令和5年度】

2 家庭が、喜びや生きがいを感じながら子育てできる力を持つ		
基本方針	2 すべての家庭が安心して子育てができる環境の充実	子育て支援課
施策内容	3 子育て家庭の経済的負担の軽減	
事業名	61 子どもの医療費などの助成	令和5年度 事業費決算額 775,167,488円
事業の概要	◆0歳から15歳に達する日以後、最初の3月31日まで(中学校修了前)の子どもの保険診療による医療費などの一部または全部を助成します。 令和5年度より、助成対象を18歳に達する日以後最初の3月31日まで(高校生相当年齢)拡大するとともに、自己負担の月額上限を拡大します。	
令和5年度 事業目標	◆引き続き、ならしの子育てハンドブック、広報及びホームページ等で制度内容や受給券の使用方法等の周知を行い、受給券の交付率の向上を図るとともに、受給券の誤使用の防止に努め、子育て家庭の経済的負担の軽減と子どもの保護向上を図ります。 助成対象年齢の拡大に伴い受給券の発行対象者も増加するため、交付率を改正前の数値以下となることがないよう、制度改正の周知及び未発行対象者の把握、申請書の提出助成に努めます。	

1. 令和5年度に実施した事業内容並びに事業計画の評価指標として掲げた指標の令和5年度数値をご記入ください。

令和5年度 に実施した 事業内容	◆受給券に係る申請・届出の受付及び審査を実施し、受給券を発行するとともに、通院・入院の医療費等の助成を行いました。 ◆制度の案内や手続き方法、特に制度改正に係る部分について、ならしの子育てハンドブック、広報紙や市ホームページなどに掲載するとともに、窓口等で案内チラシを配布し、周知に努めました。	
評価指標	◆子ども医療費助成受給券交付率	令和5年度数値 ◆90.64%

2. 事業に対する事業対象者からの意見・感想等をご記入ください。

事業対象者からの 意見・感想等の 内容	◆助成対象年齢の拡大について、特に高校生相当年齢の子どもがいた保護者の方々から好意的な感想をいただきました。
---------------------------	--

3. 令和5年度に実施した事業内容や評価指標の数値を踏まえ、事業実施後の成果・課題並びに事業達成度をご記入ください。

※事業達成度の根拠となるように事業実施後の成果と課題をご記入ください。	
【成果】どのような成果があったかをご記入ください。	【課題】どのような課題が残ったかをご記入ください。
◆助成対象年齢の拡大、及び月額上限の導入により、より多くの子育て家庭において経済的負担の軽減に寄りました。 ◆制度改正について、特に助成対象となった高校生相当年齢のいる世帯に対し、周知をはかることができました。	◆独立行政法人日本スポーツ振興センターの災害共済給付の対象医療費において、本制度の受給券を誤使用する事例が、前年度に引き続き今年度においても発生しています。 ◆高校生相当年齢の児童のいる全世帯に新規に申請を求めたため、制度改正正である令和4年度に比べて受給券の交付率が下がりましたが、微減に留めることができました。
令和5年度の事業達成度 (A:達成 B:達成できなかった部分があるが、達成できた部分の方が多い C:達成できた部分があるが、達成できなかった部分の方が多い D:未実施 E:休止・廃止)	A

4. 令和5年度事業実施後の課題等の改善を踏まえ、令和6年度において達成すべき事業目標を具体的に記入ください。

令和6年度 事業目標	◆引き続き、ならしの子育てハンドブック、広報紙及び市ホームページ等で制度内容や受給券の使用方法等の周知を行い、受給券の交付率の向上を図るとともに、受給券の誤使用の防止に努め、子育て家庭の経済的負担の軽減と子どもの保護向上を図ります。
---------------	--

習志野市子ども・子育て支援事業計画 実績表【令和5年度】

2 家庭が、喜びや生きがいを感じながら子育てできる力を持つ			
基本方針	2 すべての家庭が安心して子育てができる環境の充実	担当課	こども保育課
施策内容	3 子育て家庭の経済的負担の軽減		
事業名	62 子育てのための施設など利用給付の円滑な実施	令和5年度 事業費決算額	—
事業の概要	◆子育てのための施設など利用給付にあわせて、私立幼稚園の副食費助成対象者に主食費を助成します。その他、給付手続きの負担軽減を図っていきます。		
令和5年度 事業目標	◆引き続き、申請漏れがないよう、市ホームページ等の活用に加え、施設等の協力を得ながら給付制度について周知を行います。		

1. 令和5年度に実施した事業内容並びに事業計画の評価指標として掲げた指標の令和5年度数値をご記入ください。

令和5年度 に実施した 事業内容	◆私立幼稚園の副食費免除対象者に対し、主食費についても助成を行いました。		
評価指標	◆支給件数 ◆支給金額	令和5年度数値	◆延べ人数 260人 ◆支給金額 120,855円

2. 事業に対する事業対象者からの意見・感想等をご記入ください。

事業対象者からの 意見・感想等の 内容	◆特にありません。
---------------------------	-----------

3. 令和5年度に実施した事業内容や評価指標の数値を踏まえ、事業実施後の成果・課題並びに事業達成度をご記入ください。

【成果】 どのような成果があったかをご記入ください。		【課題】 どのような課題が残ったかをご記入ください。	
◆副食費だけでなく主食費も助成することで、保護者の経済的負担の軽減につながっていると考えます。		◆対象となる保護者に対し、制度について漏れがないよう周知できているかが課題と考えています。	
令和5年度の事業達成度 (A:達成 B:達成できなかった部分があるが、達成できた部分の方が多い C:達成できた部分があるが、達成できなかった部分の方が多い		B	

4. 令和5年度事業実施後の課題等の改善を踏まえ、令和6年度において達成すべき事業目標を具体的に記入ください。

令和6年度 事業目標	◆引き続き、申請漏れがないよう、市ホームページ等の活用に加え、施設等の協力を得ながら給付制度について周知を行います。
---------------	--

習志野市子ども・子育て支援事業計画 実績表【令和5年度】

2 家庭が、喜びや生きがいを感じながら子育てできる力を持つ			
基本方針	2 すべての家庭が安心して子育てができる環境の充実		
施策内容	3 子育て家庭の経済的負担の軽減	担当課	こども保育課
事業名	63 実費徴収に係る補足給付を行う事業	令和5年度 事業費決算額	---
事業の概要	◆保護者の世帯所得の状況などを勘案して、特定教育・保育施設などに対して保護者が支払うべき日用品、文房具その他の教育・保育に必要な物品の購入に要する費用などの助成を検討します。		
令和5年度 事業目標	◆生活相談課との連携を強化し、家庭状況が変更された際の手続きについて、漏れがないよう対象者の把握に努めるとともに、引き続き市ホームページ等の活用を通じて制度の周知を行ってまいります。		

1. 令和5年度に実施した事業内容並びに事業計画の評価指標として掲げた指標の令和5年度数値をご記入ください。

令和5年度 に実施した 事業内容	◆生活保護受給世帯等の保護者が支払うべき日用品、文房具その他の教育・保育に必要な物品の購入に要する費用行事参加にかかる費用の一部を助成しました。		
評価指標	—	令和5年度数値	—

2. 事業に対する事業対象者からの意見・感想等をご記入ください。

事業対象者からの 意見・感想等の 内容	◆特にありません。
---------------------------	-----------

3. 令和5年度に実施した事業内容や評価指標の数値を踏まえ、事業実施後の成果・課題並びに事業達成度をご記入ください。

【成果】 どのような成果があったかをご記入ください。		【課題】 どのような課題が残ったかをご記入ください。	
◆保護者の経済的負担の軽減につながっていると考えます。		◆保護者からの変更届等こども保育課への申請に基づくため、対象者の把握時期が遅れたり漏れてしまうことがあるのが課題と考えています。	
令和5年度の事業達成度 (A:達成 B:達成できなかった部分があるが、達成できた部分の方が多い C:達成できた部分があるが、達成できなかった部分の方が多い		B	

4. 令和5年度事業実施後の課題等の改善を踏まえ、令和6年度において達成すべき事業目標を具体的に記入ください。

令和6年度 事業目標	◆生活相談課との連携を強化し、家庭状況が変更された際の手続きについて、漏れがないよう対象者の把握に努めるとともに、引き続き市ホームページ等の活用を通じて制度の周知を行ってまいります。
---------------	---

習志野市子ども・子育て支援事業計画 実績表【令和5年度】

2 家庭が、喜びや生きがいを感じながら子育てできる力を持つ				
基本方針	2 すべての家庭が安心して子育てができる環境の充実	担当課	子育て支援課	
	4 ひとり親家庭への支援			
施策内容				
事業名	64 児童扶養手当の支給			
	令和5年度 事業費決算額 事業名：児童扶養手当支給事業 決算額：284,816,892円			
事業の概要	◆ 父母の離婚などにより父または母と生計を同じくしていない18歳に達する日以後、最初の3月31日まで（心身に基準以上の障害がある場合は、20歳に達する前日まで）の児童を養育しているひとり親家庭などの父または母に手当を支給します。			
	◆ ひとり親家庭の生活の安定と自立の促進に寄与するため、児童扶養手当法に基づき、児童扶養手当の受給資格を認定し、手当を支給します。			
令和5年度 事業目標	◆ 児童扶養手当の諸手続き等の際に家庭の状況について確認を行い、必要に応じてハローワーク等の関係機関の紹介や支援制度を案内し、家庭の状況に応じた支援に努めます。			
	◆ 就業または求職活動をしていないことによる一部支給停止者を、昨年度と同様に3名以内に抑えることを目標として、ひとり親家庭自立支援員と協力しながら、世帯に合わせた就労支援を行うとともに、ハローワークとの連携を強化し、支援体制の強化に努めます。			

1. 令和5年度に実施した事業内容並びに事業計画の評価指標として掲げた指標の令和5年度数値をご記入ください。

令和5年度 事業内容	◆ひとり親家庭への適切な支援のため、児童扶養手当法に基づき、児童扶養手当支給に係る書類を受理及び処理し、手当を支給しました。	◆ひとり親家庭への適切な支援のため、児童扶養手当法に基づき、児童扶養手当支給に係る書類を受理及び処理し、手当を支給しました。
	◆手当の諸手続きの際に、就労していない場合や収入が少ない場合は、生計維持の方法について確認し、必要に応じて関係機関の紹介や支援制度を案内しました。	◆手当の諸手続きの際に、就労していない場合や収入が少ない場合は、生計維持の方法について確認し、必要に応じて関係機関の紹介や支援制度を案内しました。
	◆就業または求職活動をしていない受給者に対し、ひとり親家庭自立支援員と協力しながら、世帯の状況に合った就労支援を行うとともに、ハローワークと連携を強化し、支援体制の強化に努めました。	◆就業または求職活動をしていない受給者に対し、ひとり親家庭自立支援員と協力しながら、世帯の状況に合った就労支援を行うとともに、ハローワークと連携を強化し、支援体制の強化に努めました。
評価指標	◆一部支給停止者数	◆3人
	令和5年度数値	◆3人

2. 事業に対する事業対象者からの意見・感想等をご記入ください。

事業対象者からの 意見、感想等の 内容	◆特にありません。
---------------------------	-----------

3. 令和5年度に実施した事業内容や評価指標の数値を踏まえ、事業実施後の成果・課題並びに事業達成度をご記入ください。

【成果】 どのような成果があったかご記入ください。	【課題】 どのような課題が残ったかご記入ください。
◆ひとり親家庭自立支援員を中心に就業・生活全般の相談に応じ、自立に向けた指導・助言を行うこと、切れ目のない支援を行うことができてきました。	◆相談内容が多岐にわたったり、複雑化していることから、個々の家庭状況に応じた関係機関との更なる連携や、生活実態を把握するための面談、訪問等をより強化してまいります。
◆就労または求職活動をしていない受給者に対し、ひとり親家庭自立支援員と協力しながら、世帯の状況に合った就労支援を行いました。	
◆システムを活用し、受給者の抱える様々な課題について関係機関と連携しながら積極的に支援を行うことができてきました。	
令和5年度の事業達成度 (A:達成 B:達成できなかった部分があるが、達成できた部分の方が多い C:達成できた部分があるが、達成できなかった部分の方が多い D:未実施 E:休止・廃止)	A

4. 令和5年度事業実施後の課題等の改善を踏まえ、令和6年度において達成すべき事業目標を具体的に記入ください。

令和6年度 事業目標	◆ひとり親家庭の生活の安定と自立の促進に寄与するため、児童扶養手当法に基づき、児童扶養手当の受給資格を認定し、手当を支給します。
	◆就業または求職活動をしていないことによる一部支給停止者を、昨年度と同様に3名以内に抑えることを目標として、ひとり親家庭自立支援員と協力しながら、世帯に合わせた就労支援を行うとともに、ハローワークとの連携を強化し、支援体制の強化に努めます。

習志野市子ども・子育て支援事業計画 実績表【令和5年度】

2 家庭が、喜びや生きがいを感じながら子育てできる力を持つ			
基本方針	2 すべての家庭が安心して子育てができる環境の充実		担当課 子育て支援課
	4 ひとり親家庭への支援		
施策内容			
事業名	65 ひとり親家庭など医療費などの助成		
	令和5年度 事業費決算額 事業名：ひとり親家庭等医療費等助成事業 決算額：52,930,007円		
事業の概要	◆18歳に達する日以後、最初の3月31日まで（心身に基準以上の障害がある場合は、20歳に達する前日まで）の児童を養育するひとり親家庭などの父母などの医療診療による医療費などの一部または全額を助成します。		
	◆引き続き、広報・市ホームページ、ひとり親家庭支援のしおり等への掲載を行うほか、児童扶養手当等の諸手続きの際に併せて本制度について案内すること、ひとり親家庭の経済的負担の軽減を図ります。		
	◆困っていることがあれば関係機関の相談等に繋げ、ひとり親家庭の総合的な支援を行い、自立を促していきます。		
令和5年度 事業目標			
	◆引き続き、広報・市ホームページ、ひとり親家庭支援のしおり等への掲載を行うほか、児童扶養手当等の諸手続きの際に併せて本制度について案内すること、ひとり親家庭の経済的負担の軽減を図ります。		
	◆困っていることがあれば関係機関の相談等に繋げ、ひとり親家庭の総合的な支援を行い、自立を促していきます。		

1. 令和5年度に実施した事業内容並びに事業計画の評価指標として掲げた指標の令和5年度数値をご記入ください。

令和5年度 事業内容	◆受給券交付（更新）申請書の受理及び処理、助成申請書の受理及び処理を行い、ひとり親家庭等の父母等及び児童が医療機関等にかった際の医療費等の一部または全部を助成しました。	◆受給券交付（更新）申請書の受理及び処理、助成申請書の受理及び処理を行い、ひとり親家庭等の父母等及び児童が医療機関等にかった際の医療費等の一部または全部を助成しました。
	◆制度の案内や手続き方法について、広報、市ホームページ、ひとり親家庭支援のしおり等への掲載、また窓口等で直接案内しました。	◆制度の案内や手続き方法について、広報、市ホームページ、ひとり親家庭支援のしおり等への掲載、また窓口等で直接案内しました。
評価指標	◆助成者数	◆1,488人
	令和5年度数値	◆1,488人

2. 事業に対する事業対象者からの意見・感想等をご記入ください。

事業対象者からの 意見、感想等の 内容	◆子どもだけでなく、保護者も助成の対象となることについて、好意的な意見をいただいています。
---------------------------	---

3. 令和5年度に実施した事業内容や評価指標の数値を踏まえ、事業実施後の成果・課題並びに事業達成度をご記入ください。

【成果】 どのような成果があったかご記入ください。	【課題】 どのような課題が残ったかご記入ください。
◆令和3年度11月からの環境給付方式の導入により、受診の利便性向上により、受診の利便性向上により、病院受診が見受けられることから、適正な受診についての案内が必要とされています。	◆物理給付方式の導入に伴う受診の利便性向上により、病院受診が見受けられることから、適正な受診についての案内が必要とされています。
◆ひとり親家庭等の福祉の増進に寄与することができました。	◆独立行政法人日本さぽーつ振興センターの児童扶養給付の児童医療費が本制度の助成対象外であることの周知が必要です。
◆ひとり親家庭等の父母等へ、受給券交付（更新）申請・助成申請等の機会を利用し、就労等お困りごとについての相談に繋げることができてきました。	◆本制度には自己負担金の月額上限設定がなく、子の助成内容について、子どもの医療費等助成事業と差が生じています。
令和5年度の事業達成度 (A:達成 B:達成できなかった部分があるが、達成できた部分の方が多い C:達成できた部分があるが、達成できなかった部分の方が多い D:未実施 E:休止・廃止)	A

4. 令和5年度事業実施後の課題等の改善を踏まえ、令和6年度において達成すべき事業目標を具体的に記入ください。

令和6年度 事業目標	◆引き続き、広報・市ホームページ、ひとり親家庭支援のしおり等への掲載を行うほか、児童扶養手当等の諸手続きの際に併せて本制度について案内すること、ひとり親家庭の経済的負担の軽減を図ります。
	◆困っていることがあれば関係機関の相談等に繋げ、ひとり親家庭の総合的な支援を行い、自立を促していきます。

習志野市子ども・子育て支援事業計画 実績表【令和5年度】

2 家庭が、喜びや生きがいを感じながら子育てできる力を持つ			
基本方針	2 すべての家庭が安心して子育てができている環境の充実		
施策内容	4 ひとり親家庭への支援	担当課	子育て支援課
事業名	66 ひとり親家庭自立支援員による相談の実施	令和5年度 事業費決算額	—
事業の概要	◆母子家庭や父子家庭などのひとり親家庭を対象に、生活一般、就業、児童の養育などについての相談に応じ、自立に向けて必要な支援を行います。		
	◆「母子及び父子並びに寡婦福祉法」に基づき、ひとり親家庭、寡婦を対象に、事業資金などの福祉資金の貸付相談を行います。		
	◆ひとり親家庭の生活の安定とその向上及び福祉の増進のために、引き続き各家庭の相談内容に応じた指導や助言、支援を行うことで、自立につながるよう支援します。		
令和5年度 事業目標	◆多様化する相談内容に対応するため、関係機関とより迅速な連携に努めます。		
	◆ひとり親支援のしおりや資料を活用し、貸付が必要な時期に間に合うように早い段階から制度について知ってもらうよう、周知に努めます。		

1. 令和5年度に実施した事業内容並びに事業計画の評価指標として掲げた指標の令和5年度数値をご記入ください。

令和5年度に実施した事業内容	◆母子及び父子並びに寡婦福祉法に基づき、生活一般についての相談指導、職業能力向上及び活動活動等の就業についての相談指導、児童の養育費等、その他児童児童福祉の向上を図るための必要な相談指導やひとり親家庭及び寡婦の自立に必要な支援を行っています。		
	◆面談、電話等にてひとり親家庭の父母等の生活や児童の養育に関する相談に応じ、助言及び必要な支援を行いました。また、就労支援や福祉等に関する手帳さや支援制度の情報収集に努めるとともに、関係機関と連携してひとり親家庭の自立に向けて相談を行い、相談受付後に係内に併内情報共有するなど、継続支援のための検討を行いました。		
評価指標	◆相談件数(就労相談件数) ◆貸付相談件数(貸付件数)	令和5年度数値 ◆1,469件(272件) ◆61件(0件)	

2. 事業に対する事業対象者からの意見・感想等をご記入ください。

事業対象者からの意見・感想等の内容	◆特にありません。
-------------------	-----------

3. 令和5年度に実施した事業内容や評価指標の数値を踏まえ、事業実施後の成果・課題並びに事業達成度をご記入ください。

※事業達成度の根拠となるように事業実施後の成果と課題をご記入ください。	
【成果】 どのような成果があったかご記入ください。	【課題】 どのような課題が残ったかご記入ください。
◆自立に向けた支援をするにあたって必要な制度の情報収集に努めるとともに、関係機関との連携を取ることで、総合的な支援を行うことができています。	
◆資格取得により就職が有利になるケースが多いことから、資格取得を目指す支援対象者に対し、自立支援プログラムを策定する等、個々の状況に応じた支援型支援を強化しました。	
◆相談受付後に係内に併内情報共有し、様々な観点から継続支援について検討しました。	
令和5年度の事業達成度 (A:達成 B:達成できなかった部分があるが、達成できた部分の方が多い C:達成できた部分があるが、達成できなかった部分の方が多い D:未実施 E:休止・廃止)	A

4. 令和5年度事業実施後の課題等の改善を踏まえ、令和6年度において達成すべき事業目標を具体的にご記入ください。

令和6年度事業目標	◆ひとり親家庭の生活の安定とその向上及び福祉の増進のために、引き続き各家庭の相談内容に応じた指導や助言、支援を行うことで、自立につながるよう支援します。 ◆多様化する相談内容に対応するため、関係機関とより迅速な連携に努めます。 ◆ひとり親支援のしおりや資料を活用し、貸付が必要な時期に間に合うように早い段階から制度について知ってもらえるよう、周知に努めます。
-----------	---

習志野市子ども・子育て支援事業計画 実績表【令和5年度】

2. 家庭が、喜びや生きがいを感じながら子育てできている力を持つ			
基本方針	2 すべての家庭が安心して子育てができている環境の充実	担当課	子育て支援課
施策内容	4 ひとり親家庭への支援		
事業名	67 ひとり親家庭への就労支援	令和5年度 事業費決算額	事業名:ひとり親家庭自立支援事業 決算額:8,986,045円
事業の概要	◆就労に必要な知識や技能の習得による、ひとり親の経済的な自立を支援するため、教育訓練講座の受講費用の一部や、高等職業訓練促進給付金などを支給します。		
	◆ひとり親家庭の就労に資するため、ハローワーク船橋と連携し、子育て支援課窓口において出張ハローワークを開催します。		
令和5年度 事業目標	◆ひとり親家庭の経済的自立を促進するため、資格取得を目指す児童扶養手当受給者等に対し、安心して資格取得を行うことができるよう支援します。		
	◆相談者に対し、資料を活用しながら制度の紹介を行い、制度についての理解と周知を図ります。		

1. 令和5年度に実施した事業内容並びに事業計画の評価指標として掲げた指標の令和5年度数値をご記入ください。

令和5年度に実施した事業内容	◆児童扶養手当認定届提出時などの機会を利用して就労に向けた資格取得について相談に応じました。また自立支援教育訓練給付金等の制度を案内し、必要に応じてハローワーク等の紹介、各種職業訓練講座の案内を行いました。		
	◆高等職業訓練促進給付金等支給事業において、6か月以上のカリキュラムを修業し、対象資格の取得が見込まれる者に対し「訓練促進給付金」を支給しました。また、謝辞贈呈して来庁の際に面接を行い、修業状況や生活面等の確認を行いました。		
事業内容	◆雇用の安定に向けて職業技能を身に付けるため、指定された教育訓練講座を修了した者に自立支援教育訓練給付金を支給しました。		
	◆令和5年1月より生活保護受給者等就労自立促進事業の一環としてスタートした出張相談を令和5年度も継続して実施し、ハローワークと連携しひとり親家庭の就労支援体制を強化しました。		
評価指標	◆申請件数	令和5年度数値	◆14件

2. 事業に対する事業対象者からの意見・感想等をご記入ください。

事業対象者からの意見・感想等の内容	◆特にありません。
-------------------	-----------

3. 令和5年度に実施した事業内容や評価指標の数値を踏まえ、事業実施後の成果・課題並びに事業達成度をご記入ください。

※事業達成度の根拠となるように事業実施後の成果と課題をご記入ください。	
【成果】 どのような成果があったかご記入ください。	【課題】 どのような課題が残ったかご記入ください。
◆就職に有利になり、また生活の安定に資する資格取得を本事業によって促進しました。	
◆ハローワークと相互連携を行うことで就職による経済的自立を図りました。	
◆特にありません。	
令和5年度の事業達成度 (A:達成 B:達成できなかった部分があるが、達成できた部分の方が多い C:達成できた部分があるが、達成できなかった部分の方が多い D:未実施 E:休止・廃止)	A

4. 令和5年度事業実施後の課題等の改善を踏まえ、令和6年度において達成すべき事業目標を具体的にご記入ください。

令和6年度事業目標	◆ひとり親家庭の経済的自立を促進するため、資格取得を目指す児童扶養手当受給者等に対し、安心して資格取得を行うことができるよう支援します。 ◆相談者に対し、資料を活用しながら制度の紹介を行い、制度についての理解と周知を図ります。
-----------	--

習志野市子ども・子育て支援事業計画 実績表【令和5年度】

2 家庭が、喜びや生きがいを感じながら子育てできる力を持つ			
基本方針	2 すべての家庭が安心して子育てできる環境の充実		
	4	ひとり親家庭への支援	
施策内容			
事業名	68 就学援助費の支給		事業名：要保護・要保護児童援助費及び特別支援教育就学援助費事業、要保護・要保護生徒援助費及び特別支援教育就学奨励費事業 決算額：79,186,634円
事業の概要	◆経済的理由によって就学することが困難な児童生徒に対し、就学援助費を支給します。		
令和5年度 事業目標	◆就学援助の一層の周知を図るとともに、認定された者に定められた援助内容を100%支給します。		

1. 令和5年度に実施した事業内容並びに事業計画の評価指標として掲げた指標の令和5年度数値をご記入ください。

令和5年度 に実施した 事業内容	◆児童生徒の保護者より申請を受け、当該援助費の支給認定をするために提出された必要書類を審査し、認定された者に学用品費及び給食費等の支給を行いました。 【実績】支給延人数 要保護723人、要保護82人 ◆納入学用品費について、入学前支給を行いました。 【実績】令和6年度新小学1年生54,060円、新中学1年生63,000円		
評価指標	◆当該児童・生徒への実施率	令和5年度数値	◆100%

2. 事業に対する事業対象者からの意見・感想等をご記入ください。

事業対象者からの 意見・感想等の 内容	◆子どもも多く生活が厳しいため、助かります。		
---------------------------	------------------------	--	--

3. 令和5年度に実施した事業内容や評価指標の数値を踏まえ、事業実施後の成果・課題並びに事業達成度をご記入ください。

※事業達成度の根拠となるように事業実施後の成果と課題をご記入ください。			
【成果】 どのような成果があったかをご記入ください。		【課題】 どのような課題が残ったかをご記入ください。	
◆認定された者に対し、定められた援助内容を100%支給しました。		◆特にありません。	
令和5年度の事業達成度 (A:達成 B:達成できなかった部分があるが、達成できた部分の方が多い C:達成できた部分があるが、達成できなかった部分の方が多い、 D:未実施 E:休止・廃止)		A	

4. 令和5年度事業実施後の課題等の改善を踏まえ、令和6年度において達成すべき事業目標を具体的にご記入ください。

令和6年度 事業目標	◆就学援助の一層の周知を図るとともに、認定された者に定められた援助内容を100%支給します。		
---------------	--	--	--

習志野市子ども・子育て支援事業計画 実績表【令和5年度】

2 家庭が、喜びや生きがいを感じながら子育てできる力を持つ			
基本方針	2 すべての家庭が安心して子育てができる環境の充実		
	4 ひとり親家庭への支援		
施策内容	69 ひとり親家庭への各種利用料などの軽減		
事業名		令和5年度 事業費決算額	事業名：ファミリー・サポート・センター運営事業 決算額：164,850円
事業の概要	◆ひとり親の就労支援および育児負担の軽減のため、ファミリー・サポート・センターの利用料の一部を助成します。 ◆母子家庭世帯または父子家庭世帯であって、18歳未満の者を扶養している方および、その者に扶養されている18歳未満の方は、市営駐車場の年間利用整理手数料を全額免除します。		
令和5年度 事業目標	◆ファミリー・サポート・センターの利用料の一部を助成し、ひとり親の就労支援および育児負担の軽減を図ります。(子育て支援課) ◆免除については、申請方法等や制度の内容も含め今後も研究を続けていく。(防犯安全課)		

1. 令和5年度に実施した事業内容並びに事業計画の評価指標として掲げた指標の令和5年度数値をご記入ください。

令和5年度 に実施した 事業内容	◆ひとり親の就労支援および育児負担の軽減を図ることを目的に、おおむね6か月から小学校6年生までの子どもが、ひとり親家庭等を対象に、ファミリー・サポート・センターの利用料の半額を助成します。(子育て支援課) ◆母子家庭世帯または父子家庭世帯であって、18歳未満の者を扶養している方および、その者に扶養されている18歳未満の方は、市営駐車場の年間利用整理手数料を全額免除しました。(防犯安全課) ◆自転車等駐車場の利用の手引きやホームページ等で、周知をしました。(防犯安全課)		
評価指標	◆助成利用件数	令和5年度数値	◆232件(子育て支援課)

2. 事業に対する事業対象者からの意見・感想等をご記入ください。

事業対象者からの 意見・感想等の 内容	◆駅に近い自転車等駐車場を手数料が掛からず利用できるのは、非常に助かります。(防犯安全課) ◆市外の人でも通用されるのは、とても親切。(防犯安全課)		
---------------------------	---	--	--

3. 令和5年度に実施した事業内容や評価指標の数値を踏まえ、事業実施後の成果・課題並びに事業達成度をご記入ください。

※事業達成度の根拠となるように事業実施後の成果と課題をご記入ください。			
【成果】 どのような成果があったかをご記入ください。		【課題】 どのような課題が残ったかをご記入ください。	
◆ひとり親の就労支援および育児負担の軽減を図ることができました。(子育て支援課) ◆ホームページ等で広報活動をした結果、市内だけではなく、市外の方もご利用いただけている。(防犯安全課)		◆免除申請方法が郵送または窓口での申請のみとなっているため、幅広いニーズに対応できるように、引き続き研究していかねばならない。(防犯安全課)	
令和5年度の事業達成度 (A:達成 B:達成できなかった部分があるが、達成できた部分の方が多い C:達成できた部分があるが、達成できなかった部分の方が多い、 D:未実施 E:休止・廃止)		A	

4. 令和5年度事業実施後の課題等の改善を踏まえ、令和6年度において達成すべき事業目標を具体的にご記入ください。

令和6年度 事業目標	◆ファミリー・サポート・センターの利用料の一部を助成し、ひとり親の就労支援および育児負担の軽減を図ります。(子育て支援課) ◆免除については、申請方法等や制度の内容も含め今後も研究を続けていく。(防犯安全課)		
---------------	---	--	--

習志野市子ども・子育て支援事業計画 実績表【令和5年度】

2 家庭が、喜びや生きがいを感じながら子育てできる力を持つ		
基本方針	2 すべての家庭が安心して子育てのできる環境の充実	総合教育センター
施策内容	5 特に支援が必要な子どもに対する支援体制の充実	
事業名	70 通応指導教室の推進	事業名:通応指導教室推進事業 決算額:430,038円
事業の概要		
◆不登校児童・生徒の状況に応じた、個別・小集団を通しての指導・支援を行います。		
◆不登校になってしまった児童・生徒を一人でも多く通応指導教室フレンドあいあいにつなげていく。		
◆出前通応指導教室を実施し、フレンドあいあいに来たことが無い、また相談したことが無い児童・生徒や保護者の相談窓口を市内各地で展開し、一人でも多くの方に通応指導教室を知っていただく。		
◆通応指導教室フレンドあいあいと学校、総合教育センターの教育相談と連携し、一人でも多くの社会復帰や学校復帰を目指していく。		

1. 令和5年度に実施した事業内容並びに事業計画の評価指標として掲げた指標の令和5年度数値をご記入ください。

令和5年度に実施した事業内容	以下の事業を継続実施した。	
	◆不登校児童・生徒の状況に応じた個別・集団指導や支援 ○学習指導 ○体罰的な活動（体育、書道教室、英語教室、パソコン教室、セカンドスクールなど） ○生活指導 ○カウンセリング相談 など また、「あいあい広場」と称して公民館等の施設を利用した活動も試行した。	
評価指標	◆不登校児童・生徒の学校復帰率	◆ 57%（学年を含まない）

2. 事業に対する事業対象者からの意見・感想等をご記入ください。

事業対象者からの意見・感想等の内容	◆不登校児童・生徒及びその保護者や家族からは、居場所ができたとの感想が聞けた。
-------------------	---

3. 令和5年度に実施した事業内容や評価指標の数値を踏まえ、事業実施後の成果・課題並びに事業達成度をご記入ください。

※事業達成度の根拠となるように事業実施後の成果と課題をご記入ください。	
【成果】どのような成果があったかをご記入ください。	【課題】どのような課題が残ったかをご記入ください。
◆不登校児童・生徒に、支援と相まって社会（学校）復帰への一歩となりつつある。	事業対象者の増加（顕在化）と周囲の増進に伴い、以下の点について整理する必要がある。 ◆不登校特例校との整合を今後の方針 ◆対象や活動内容 ◆学校等における相談とのすみ分け ◆学校との連携
令和5年度の事業達成度（A:達成 B:達成できなかった部分があるが、達成できた部分の方が多い C:達成できた部分があるが、達成できなかった部分の方が多い D:未実施 E:休止・廃止）	A

4. 令和5年度事業実施後の課題等の改善を踏まえ、令和6年度において達成すべき事業目標を具体的に記入してください。

令和6年度事業目標	引き継ぎ事業を実施していく中で、次の点について取り組む。 ◆不登校対策の啓発と不登校特例校との整合を見据えた今後の方針 ◆学校との連携強化
-----------	---

習志野市子ども・子育て支援事業計画 実績表【令和5年度】

2 家庭が、喜びや生きがいを感じながら子育てできる力を持つ		
基本方針	2 すべての家庭が安心して子育てのできる環境の充実	指導課・総合教育センター
施策内容	5 特に支援が必要な子どもに対する支援体制の充実	
事業名	71 教育相談活動の充実	事業名:いじめ問題対策事業(指導課) 決算額:532,800円 事業名:教育相談事業(総合教育センター) 決算額:2,757,127円
事業の概要		
◆小学校・中学校に児童・生徒教育相談員、スクールカウンセラーを配置し、学校における教育相談活動の充実と、いじめ・不登校などの未然防止と解消に向けて連携を図ります。		
◆総合教育センターにおける電話相談、来所相談、訪問相談（学校・家庭）への対応や啓発資料の配布など、教育相談活動の充実を図ります。		
◆教育相談員連絡会にて講師を招聘し、研修をするともに、取り組みについて情報共有し、教育相談体制の充実を図る。(指導課)		
◆いじめ問題対策委員会やいじめ問題対策連絡協議会での提言に基づき、相談体制の整備と各校のいじめ防止基本方針の見直しなど、習志野市のいじめ対策に反映できるようにしていく。(指導課)		
◆総合教育センターにおける相談業務についてより一層の周知を行う。(総合教育センター)		
◆訪問相談や各種研修を通して、教育相談の理解促進を行う。(総合教育センター)		

1. 令和5年度に実施した事業内容並びに事業計画の評価指標として掲げた指標の令和5年度数値をご記入ください。

評価指標	◆教育相談員配置校	令和5年度数値 ◆5校(指導課) ◆6校(指導課)	◆学校に配置している教育相談員連絡会を2回実施した。不登校に関する研修を行った。(指導課)
			◆いじめ問題対策委員会を2回実施し、いじめ問題対策連絡協議会は7月25日と1月31日に開催した。いじめ問題対策連絡協議会では、第1回目はいじめアンケート結果から本市のいじめ対策についての意見をもとに、第2回目は講師を招聘し、子どものSOSにどう気づくかについて講演を行った。今年度のいじめ問題対策委員会は、重大事態に係る調査を主体となって行った。(指導課)
			◆教育相談パンフレットの配布による周知と啓発(総合教育センター)
			◆訪問を含む各種相談(総合教育センター)
			◆千葉県子どもと親のサポートセンターと連携し研修を行った。(総合教育センター)

2. 事業に対する事業対象者からの意見・感想等をご記入ください。

事業対象者からの意見・感想等の内容	◆いじめ問題対策委員会では、本市で認知したいじめ事案に対して具体的な助言をいただいた。(指導課) ◆いじめ問題対策連絡協議会では、いじめアンケートからわかる本市の課題について助言をいただき、講演ではいじめの対応についての声、現場等の声、現場等から、教育現場からは、訪問相談を通して児童・生徒の情報交換ができ、支援の方向性を見直す機会になったとの感想が聞けた。(総合教育センター)
-------------------	--

3. 令和5年度に実施した事業内容や評価指標の数値を踏まえ、事業実施後の成果・課題並びに事業達成度をご記入ください。

※事業達成度の根拠となるように事業実施後の成果と課題をご記入ください。	
【成果】どのような成果があったかをご記入ください。	【課題】どのような課題が残ったかをご記入ください。
◆教育相談員の配置により、児童・生徒の心のケアが促され、居場所づくりができた。また、保護者からの相談件数も多く、子育てで悩む保護者への支援を進めることができた。(指導課)	◆各学校に教育相談員が配置されることが進捗しており、残りの8校にできるだけ早く配置し、児童・生徒の居場所作りを進める必要がある。(指導課)
◆いじめ問題対策委員会、重大事態に係る対応について協議し、法に即した対応について実施することができた。(指導課)	◆いじめの態様が複雑化し、いじめ問題対策委員会が協議していた件数が増えている。(指導課)
◆各種相談事業を通じ、児童・生徒や保護者の気持ちの安定し、悩みや不安の解消、不登校の解消などに繋がっていった。(総合教育センター)	◆継続的な相談が必要なケースにおいて、同僚とともに仕事で時間が取れない家庭が多かった。(総合教育センター)
令和5年度の事業達成度（A:達成 B:達成できなかった部分があるが、達成できた部分の方が多い C:達成できた部分があるが、達成できなかった部分の方が多い D:未実施 E:休止・廃止）	B

4. 令和5年度事業実施後の課題等の改善を踏まえ、令和6年度において達成すべき事業目標を具体的に記入してください。

令和6年度事業目標	◆本市における不登校支援基本方針の策定を目指すとともに、不登校の児童・生徒に対する支援体制の構築を図る。(指導課) ◆いじめ問題対策委員会やいじめ問題対策連絡協議会での提言に基づき、相談体制の整備と各校のいじめ防止基本方針の見直しなど、習志野市のいじめ対策に反映できるようにしていく。(指導課) ◆訪問相談や各種研修を通して、学校との連携の必要性を啓発していく。(総合教育センター)
-----------	---

習志野市子ども・子育て支援事業計画 実績表【令和5年度】

2 家庭が、喜びや生きがいを感じながら子育てできる力を持つ		
基本方針	2 すべての家庭が安心して子育てができる環境の充実	担当課
施策内容	5 特に支援が必要な子どもに対する支援体制の充実	
事業名	72 共に育ち合う保育の充実	令和5年度 事業費決算額 —
事業の概要	◆より支障の必要な子どもに対しては、職員を加配し、個々に応じた支援を行うことで、集団の中で自己発揮がでるようになるようにするとともに、学級の中で子ども同士が学び合い、育ち合う保育を行います。	
令和5年度 事業目標	◆幼稚園・保育所、こども園等において特別な支援を要する子どもに対し、保育指導委員会において加配の必要性について審議し、適正な職員の配置を行います。	

1. 令和5年度に実施した事業内容並びに事業計画の評価指標として掲げた指標の令和5年度数値をご記入ください。

令和5年度に実施した事業内容	◆特別な支援を要する子どもの保育環境や、適正な職員配置について審議する、保育指導委員会を年4回実施しました。
評価指標	◆保育指導委員会審議件数 ◆66件 (他5歳児進級前審議43件)

2. 事業に対する事業対象者からの意見・感想等をご記入ください。

事業対象者からの意見・感想等の内容	◆支援員が配置されたことで、子どもの安全が確保され、安心して集団生活を送ることができました。
-------------------	--

3. 令和5年度に実施した事業内容や評価指標の数値を踏まえ、事業実施後の成果・課題並びに事業達成度をご記入ください。

【成果】どのような成果があったかご記入ください。		【課題】どのような課題が残ったかご記入ください。
◆適正な加配を行うことで、支援を必要とする子どもは、安全で安心な生活を送ることができました。また、学級運営では、子ども同士が育ち合える保育につなげることができました。	◆加配を希望する審議件数は増加傾向にありますが、職員配置の必要性については、引き続き十分な審議が必要と考えます。	
令和5年度の事業達成度 (A:達成 B:達成できなかった部分があるが、達成できた部分が多い C:達成できた部分があるが、達成できなかった部分が多い D:未実施 E:休止・廃止)		A

4. 令和5年度事業実施後の課題等の改善を踏まえ、令和6年度において達成すべき事業目標を具体的に記入ください。

令和6年度事業目標	◆幼稚園、保育所、こども園等において、特別な支援を要する子どもに対し、保育指導委員会において、加配の必要性について審議し、適正な職員の配置を行います。
-----------	---

習志野市子ども・子育て支援事業計画 実績表【令和5年度】

2 家庭が、喜びや生きがいを感じながら子育てできる力を持つ		
基本方針	2 すべての家庭が安心して子育てができる環境の充実	担当課
施策内容	5 特に支援が必要な子どもに対する支援体制の充実	子育て支援課・健康支援課
事業名	73 養育支援家庭訪問の実施	令和5年度 事業費決算額 事業名：養育支援家庭訪問事業 決算額：220,000円
事業の概要	◆育児支援が必要な家庭に対し相談員や保健師などが、子育て支援サービスや情報の提供を行うとともに、子育てに関し専門的な指導および支援を家庭訪問により実施します。	
令和5年度事業目標	◆養育支援が必要とされた家庭に対し、より綿密な訪問で、育児方法の指導や助言等具体的な支援を行い、育児不安の軽減及び児童虐待未然防止を図ります。(子育て支援課) ◆母子保健担当課との更なる連携を図ることにより、新生児訪問等の保健活動後の情報共有や母子保健業務の中で得た養育環境に不安のある家庭の共有を通して対象家庭の早期発見を行います。(子育て支援課) ◆特定妊婦からの関わりを深め、出産後、支援がスムーズに入れる体制の構築が必要です。(子育て支援課) ◆引き続きすべての対象者に妊婦届出時からの切れ目のない支援を実施します。(健康支援課)	

1. 令和5年度に実施した事業内容並びに事業計画の評価指標として掲げた指標の令和5年度数値をご記入ください。

令和5年度に実施した事業内容	◆養育支援が必要とされた家庭に対し、保健師と連携し、月1回以上の訪問を実施し、育児方法の指導や助言等具体的な支援を行いました。(子育て支援課) ◆対象家庭のアセスメント会議を定期的に行之、母子保健担当課と密な情報共有・支援方針の確立を図ることで、対象家庭の育児不安の軽減及び児童虐待未然防止を図りました。(子育て支援課) ◆母子保健担当課との連携を図ることにより、養育環境に不安のある家庭の低情商を把握し、特定妊婦からの関わりを深め、支援がスムーズに入れるように努めました。(子育て支援課) ◆母子保健サービスの中で、支援が必要と判断した者に対し、子育て支援課等の関係機関と連携を図りました。(健康支援課)
評価指標	◆養育支援家庭訪問対象世帯数 ◆訪問件数 ◆10世帯 ◆55回

2. 事業に対する事業対象者からの意見・感想等をご記入ください。

事業対象者からの意見・感想等の内容	◆特にありません。
-------------------	-----------

3. 令和5年度に実施した事業内容や評価指標の数値を踏まえ、事業実施後の成果・課題並びに事業達成度をご記入ください。

【成果】どのような成果があったかご記入ください。		【課題】どのような課題が残ったかご記入ください。
◆養育困難な家庭に対し、妊婦から家庭相談員や保健師が子育て支援サービスや情報提供を行うとともに、子育てに関し専門的な指導及び支援を家庭訪問により実施することで、安心して出産・育児に臨める環境づくりに努めました。(子育て支援課) ◆心理士との勉強会の実施により、支援方法を検証し、今後の支援方法を検討する上での一助となりました。(子育て支援課) ◆支援が必要となる人に、必要な情報提供や支援を行うことができました。(健康支援課)	◆令和6年度のことも家庭センター設置に向け、支援対象者の選定や相談ルート等の流れを今後、確立していく課題があります。(健康支援課)	
令和5年度の事業達成度 (A:達成 B:達成できなかった部分があるが、達成できた部分が多い C:達成できた部分があるが、達成できなかった部分が多い D:未実施 E:休止・廃止)		A

4. 令和5年度事業実施後の課題等の改善を踏まえ、令和6年度において達成すべき事業目標を具体的に記入ください。

令和6年度事業目標	◆養育支援が必要とされた家庭に対し、より綿密な訪問で、育児方法の指導や助言等具体的な支援を行い、育児不安の軽減及び児童虐待未然防止を図ります。(子育て支援課) ◆母子保健担当課との更なる連携を図ることにより、新生児訪問等の保健活動後の情報共有や母子保健業務の中で得た養育環境に不安のある家庭の共有を通して対象家庭の早期発見を行います。(子育て支援課) ◆特定妊婦からの関わりを深め、出産後、支援がスムーズに入れる体制の構築が必要です。(子育て支援課) ◆令和6年度も家庭センター設置により、母子保健と児童福祉が一体的に相談支援を行うことができるよう、子育て支援課と連携を図ります。(健康支援課)
-----------	--

習志野市子ども・子育て支援事業計画実績表【令和5年度】

2 家庭が、喜びや生きがいを感じながら子育てできる力を持つ	2 すべての家庭が安心して子育てできる環境の充実		子育て支援課・健康支援課・こども保育課 指導課・青少年センター・児童育成課 幼稚園・保育所・こども園 多機能社会福祉課(旧:男女共同参画センター) 小学校・中学校・総合教育センター・障がい福祉課
基本方針		担当課	事業名:こどもを守る地域ネットワーク事業 決算額:6,120,060円 事業名:女性の生き方相談事業 決算額:2,073,400円 事業名:男女共同参画啓発事業 決算額:29,411円 事業名:教育相談事業 決算額:2,757,127円
施策内容	5 特に支援が必要な子どもに対する支援体制の充実	令和5年度 事業費決算額	
事業名	74 虐待の予防、早期発見と対策、防止		
事業の概要	◆ならしのこどもを守る地域ネットワークの調整機関として、代表者会議、実務者会議、個別支援会議を開催し、関係機関との連携に努めることにも、研修などを開催し、ネットワークの充実を図ります。 ◆児童相談所や関係機関との連携に努め、児童の虐待防止対策に努めます。 ◆健康相談や健康診断、訪問指導などの機会に児童虐待の予防および早期発見に努めます。 ◆民生委員、児童委員、主任児童委員、母子保健推進員による予防、防止活動を実施します。 ◆児童への心理的虐待にあたるDVについて、関係機関と連携し、支援に努めます。 ◆要保護児童相談協議会の機能強化、充実が必要なことから支援の一体系性、連続性を確保し児童相談所との円滑な連携、協働体制を推進していくために、要保護児童対策地域協議会の充実及び支援拠点の体制整備を検討します。(子育て支援課) ◆母子手帳交付面談の全数実施や「出産・子育て応援事業」、「こんには赤ちゃん事業」、健康相談・健康診断などの地区保健活動を通して、関係機関と連携し、虐待の未然防止と早期発見に努めます。(健康支援課) ◆施設に虐待に関する研修を実施することや管理職としての心構えと対応について(健康支援課) ◆以上に上りました。児童虐待防止に伴う通告及び安全確認への対応指針をもとに各関係児童や家庭児童相談係・児童相談所のケース家庭に關しては、各事には速やかな対応ができてしまうようにします。(こども保育課) ◆生徒指導防犯にて各学年の教職を直接担当取り、あわせて基本的対応について、周知を図る。(指導課) ◆虐待に関する児童生徒アンケートを見直し、ヤングケアラーについても早期発見にできる項目を設けていく。(指導課) ◆虐待が疑われる場合においては、各関係機関との連携を迅速かつ適切に取り、児童生徒の安全確保のための対応を行う。(総合教育センター) ◆「青少年センター」連絡会にて、青少年センターと各中学校区からの情報共有を図るとともに、関係各所への迅速な情報提供をします。(青少年センター) ◆小学校や子育て支援課との連携を強化し、児童並びに保護者にとって安全安心な放課後見学会を運営できるよう努めます。(児童育成課) ◆「女性の生き方相談」の年60回の相談枠を維持するとともに、DV・虐待等の相談ができる窓口の周知に努める。(男女共同参画センター) ◆更なる関係機関との連携を図り、虐待の予防や早期発見に努める。基幹相談支援センター主催の研修を実施し、障害福祉サービス事業所に対する虐待防止法の周知を行う。(障がい福祉課)		
令和5年度 事業目標			

習志野市子ども・子育て支援事業計画実績表【令和5年度】

<p>評価指標</p> <ul style="list-style-type: none"> ◆ 相談件数 ◆ こんにちは赤ちゃん事業家庭訪問実施率 ◆ 女性の生き方相談対応件数 	<p>令和5年度数値</p> <ul style="list-style-type: none"> ◆ 20,037件（子育て支援課） ◆ 97.9%（健康支援課） ◆ 241件（多様な社会推進課）
<p>2. 事業に対する事業対象者からの意見・感想等をご記入ください。</p> <p>事業対象者からの意見、感想等</p>	<p>◆ 学校からの相談をともに、子育て支援課と情報共有することが以前より増えた。（指導課）</p> <p>◆ 「女性の生き方相談」利用者アンケートでは、「親身になって話を聞いてくれた」「いろいろな気づきを得られた」などの意見がありました。（多様な社会推進課）</p> <p>◆ 各関係機関と情報共有すること、素早い対応を取ることで、素早い対応がとれるようになりました。（総合教育センター）</p> <p>◆ 子育て支援課と情報共有の要請があるのに関しましては、必要に応じて相談待児の見守りを障害児通所支援事業所や相談支援事業所と協力し、見守りを行っている。（障がい福祉課）</p>
<p>3. 令和5年度に実施した事業内容や評価指標の数値を踏まえ、事業実施後の成果・課題並びに事業達成度をご記入ください。</p> <p>※事業達成度の情報となるように事業実施後の成果と課題をご記入ください。</p> <p>【成果】どのような成果があったかご記入ください。</p> <p>◆ ならしのこを守る地域ネットワークの調整機関として代表者会議、実務者会議、個別支援会議を開催し、関係機関との連携に努めるとともに、研修等を開催し、ネットワークの充実に努めました。（子育て支援課）</p> <p>◆ 児童相談所や関係機関との連携に努め、児童の虐待防止対策に努めました。（子育て支援課）</p> <p>◆ 児童相談所や児童福祉施設、訪問指導等の機会に見学虐待の予防及び早期発見に努め、関係機関と連携しながら継続的な支援を行いました。（子育て支援課）</p> <p>◆ 民生委員・児童委員、主任児童委員、母子保健推進員による予防・防止活動も実施します。（子育て支援課）</p> <p>◆ 児童への心理的支援に努めたDV（ドラスティック・バイオレンス）について関係機関と連携し、対応にあたるDV（ドラスティック・バイオレンス）について虐待等に関する相談について、施設長が（各とも保育所）に伝え、虐待等に関する早期発見、防止に努めました。（子育て支援課）</p> <p>◆ 生徒指導期間にて各教科の美術と道徳を連携し取りとるとともに、基本的対応について周知を図ることとした。（指導課）</p> <p>◆ 「青少年センター連絡会」での情報共有を生かし、補習活動ができた。（青少年センター）</p> <p>◆ 「女性の生き方相談」で夫婦や子育ての悩みを軽減し、虐待の予防に努めました。（多様な社会推進課）</p> <p>◆ これまで同様、送やらら対応に努めた。（総合教育センター）</p> <p>◆ 子育て支援課からの徹底対応に対する調査協力依頼があった場合、要保護児童が関わる障害福祉サービス事業所に対し、いづれも事業確認等対応可能な準備をしている。（障がい福祉課）</p>	<p>【課題】どのような課題が残ったかご記入ください。</p> <p>◆ 施設長のみでなく、虐待等に関する研修を取り入れ、職員全体で虐待の早期発見・防止に努められる更なる学習が必要だと感じました。（こども保育課）</p> <p>◆ 様々なケースがあり、その対応に課題が見られた。今後も引き続き、校内で研修を図る必要がある。（指導課）</p> <p>◆ 「青少年センター連絡会」での報告や情報を生かし、各中学校区に補習活動に生かすとともに、日頃から連絡体制を担当者が変更になったのにも継続していく必要がある。（青少年センター）</p> <p>◆ DVIに関する相談件数の割合は上昇傾向にありまふ。しかしながら、DVIは家庭内の問題であるという認識がまだ強く、相談窓口を知らない人も多いと思われまふ。（多様な社会推進課）</p> <p>◆ 関連法令の理解（総合教育センター）</p> <p>◆ 連携すべき機関（総合教育センター）</p> <p>◆ 事業所職員から、同僚による不適切な行為や指導に関する報告がある。事業所における支援向上のための取り組みや、不適切な行為の有無の迅速な確認について、更なる改善が必要である。（障がい福祉課）</p>
<p>令和5年度の事業達成度(A):達成 B:達成できなかった部分があるが、達成できた部分が多い C:達成できなかった部分があるが、達成できなかった部分が多い D:未実施 E:休止・廃止</p>	<p>B</p>

4. 令和5年度事業実施後の課題等の改善を踏まえ、令和6年度において達成すべき事業目標を具体的に記入ください。

- ◆要保護児童支援協議会の機能強化、充実が必要なことから、支援の一体性、連続性を確保し、児童相談所との円滑な連携・協働体制を推進し、虐待防止体制の充実に資する連携拠点の体制整備を検討します。(子育て支援課)
- ◆乳幼児子育て支援事業において、適切な時期での全数把握を実施します。また、虐待の防止、早期発見のために、虐待のリスクアセスメントツールを活用しながら、関係機関と連携し、虐待の未然防止と早期発見に努めます。(児童支援課)
- ◆施設の職員に対して、虐待等に関する研修を定期的に行い、対応についての理解を高め、管理職を中心に施設全体で有事の際には迅速や対応ができるようにします。また、支所長所見や児童相談所のケース家庭に関して注視し、有事には速やかに対応ができるようにします。(こども保護課)
- ◆症状指導訪問にて各学学校の実態を把握し取り、あわせて様々なケースに対する対応について周知を図る。(指導課)
- ◆「青少年センター」連絡会にて、青少年センターと各中学校区からの情報共有を図るとともに、関係各所への迅速な情報提供をする。(青少年センター)
- ◆小学校や子育て支援課との連携を強化し、児童及び保護者にとって安全安心な放課後児童会を運営できるように努めます。(児童育成課)
- ◆「不通切保育」に対応したマニュアルを作成します。(児童育成課)
- ◆「女性の生き方相談」の年60回の相談枠を維持するとともに、DV、虐待等の相談ができる窓口の開拓に努めます。(多様な社会推進課)
- ◆更なる関係機関との連携を図り、担当職員の資質向上を目的とした研修機会を確保数える。(総合教育支援課)
- ◆県下の関係機関との連携を図っていく。(障がい福祉課)

1. 令和5年度に実施した事業内容並びに事業計画の評価指標として掲げた指標の令和5年度数値をご記入ください。

- ◆なともこのことでもやる地域ネットワーク代表者会議(2回)、業務者会議(6回)、個別支援会議(6回)を開設し、関係機関との情報共有・連携強化を図りました。また引き継ぎ母子保健との連携に努め、妊娠出産期を含めた早期からの虐待防止に努めました。(子育て支援センター)
- ◆「児童虐待の防止のための通告及び安全確認への対応指針」について、本市の新規採用職員を対象に研修を実施しました。(子育て支援センター)
- ◆母子保健事業を通して、虐待に関するハリスツク者の把握をしました。虐待のハリスツクとアセスメントしたケースについては、継続した個別支援と支援や関係機関と連携し、虐待の防止、早期発見に努めました。(健康支援課)
- ◆施設長に対し、虐待等に関する講話の機会を設けたり、各施設において全員の場等では施設長から虐待についての話をしたりして、虐待の防止、早期発見に努めました。(こども発達課)
- ◆小学校、中学校ともに年3回の生活アンケートを実施し、虐待の早期発見に努めることができました。(指導課)
- ◆「青少年センター連絡会」にて、青少年センターと各中学校からの情報共有を図るとともに、関係各所への迅速な情報共有をした。(青少年センター)
- ◆習志野市中央地区青少年健全育成連絡協議会代表者会議において、各中学校区の活動状況について情報共有をすることができ、た。(青少年センター)
- ◆虐待が疑われた児童がいた場合、小学校や子育て支援課と情報を共有し、対応しました。(児童育成課)
- ◆女性の生き方相談を年60回実施。子どもをもつDV被害者については、子育て支援課や関係機関と連携をとり、支援にあたりました。(多様性社会推進課)
- ◆女性に対する暴力をなくす運動期間(11月12日～11月25日)について、市がホームページや広報紙にて周知しました。また、その運動期間において、市庁舎前段と女性に対する暴力根絶の意思を示すパブリシティを継続するほか、男女共同参画推進団体等によるDVに関する啓示を行いました。(多様性社会推進課)
- ◆子育て支援センタージュニア施設講座に研修を行い、DVの基礎及び相談窓口の周知を行いました。(多様性社会推進課)
- ◆虐待が疑われた事案は、これまで児童、速やかに関係機関と連携をとって対応した。(総合教育センター)
- ◆関係機関と連携を図り、必要保護児童の情報把握に努めた。
- ◆障害児通所支援事業所の職員から、同僚による利用者への不適切な行為の報告があり、事実確認を行った。(障がい福祉課)

令和5年度
に実施した
事業内容

習志野市子ども・子育て支援事業計画 実績表【令和5年度】

[illegible]

【令和5年度】実績表

2. 事業に対する事業対象者からの意見・感想等をご記入ください。

◆ホームベームへの「ひまわり園児のひとびと」を発見し、どう関わらうか、具体的なアドバイス等がまとめであり良かった等の意見がありました。（ひまわり発達相談センター）

◆「ひまわり発達相談センター」
○「子ども発達相談センター」の意見があり、その意見を共有し、今後の活動と連携を希望する方が多く、自分たちで遊びを提案してすすきりた」となるとの連絡が聞かれた。（ひまわり発達相談センター）

◆特別支援教育コーディネーターの役割を具体的に把握し、校内で働きかけることができた。（指導課）

◆個別的教育・支援計画の活用について、校内で周知した。（指導課）

◆心身ともに専門的な知識があり、従来の環境と異なった協力の方について、指導、助言を得ることができた。（こども医療課）

◆子どもたちの学級適応の様子を知ることによってきたとの感謝が聞けた。（総合教育センター）

◆小学校教育に向けての必要な情報が事柄に把握できたとの感謝が聞けた。（総合教育センター）

内容

事業対象者から
の意見、感想等

3. 令和5年度に実施した事業内容や評価指標の数値を踏まえ、事業実施後の成果・課題並びに事業達成度をご記入ください。

※事業達成度の根拠となるように事業実施後の成果と課題をご記入ください。

<p>【成果】どのような成果があったかご記入ください。</p> <p>◆就学前児童の指導では、保護者の希望や要望を伺いながら園児指導計画を作成したことと担当者と保護者で指導目的や内容の共通認識を得ることができました。(ひまわり発達相談センター)</p> <p>◆巡回相談については、就学前施設との連携が深まり、多くの園と発達支援に対する意識や共通認識を固めることができました。(ひまわり発達相談センター)</p> <p>◆個別支援計画については、私立園や市外幼稚園などにも事業内容にご賛同いただき、理解が深まることで、日々関わる支援者の役割体制や意識に良い変化がみられるようになって、(ひまわり発達相談センター)</p> <p>◆保護者の仲間づくりでは、同年代の子を持つ保護者同士で話す場があり、悩みや考えを共有することができてきました。(ひまわり発達相談センター)</p> <p>◆特別支援教育コーディネーター役職を具体的に発達支援、校内支援の充実に努めることができました。(指導課)</p> <p>◆個別的教育支援計画を指導課について、特別支援学級だけでなく、通常学級の支援を充実させることができた。(指導課)</p> <p>◆子どもの発達に関する悩みについて、家庭児童相談において、面接、訪問などにより対応を行いました。また、関係機関と連携し、支援が必要な子どもについて、保護者に対して情報提供やひまわり発達支援センター、総合支援センターの利用についての情報提供を行ったりほか、安心して利用につながる支援を行いました。(子育て支援課)</p> <p>◆アウトリーチ型相談支援事業の仕組みの中に子ども達の発達に関する相談も含まれており、通園通園相談と連携しました。(子育て支援課)</p> <p>◆専門的視点からの指導、助言を必要とする、支援を要する子どもの見方や援助方法が具体化され、子ども達の対応や学級環境に活かすことができました。また、施設内でも共通理解が図れました。(こども保育課)</p> <p>◆小学校入学生説明会を実施し、就学に向けて必要な情報を周知することができた。(総合教育センター)</p> <p>【課題】どのような課題が残ったかご記入ください。</p> <p>◆保護者と就学前施設との間で子どもの共通認識が固まらない必要に迫り、底上げ関わりました。双方の考え方の相違が欠き十分な支援に至らないことがありました。当センターとの密な連携が不十分であったことも影響があったと考えました。(ひまわり発達相談センター)</p> <p>◆巡回相談では、支援者との間で共通認識を持ち、保護者の子どもへの理解を深める機会に繋がっていました。また、私立保育園の増加に伴い、無認可園や小規模園との連携が必要な状況が現れています。(ひまわり発達相談センター)</p> <p>◆保護者の仲間づくりでは、10月以外の年齢においても保護者の意見と聞きながら検討が必要であると考えます。(ひまわり発達相談センター)</p> <p>◆校内外委員会での支援・指導との連携と連携し、支援体制をより一層整えていくこと(指導課)</p> <p>◆研修担当の思いを十分に受け止め、臨床心理士と直接話ができると時間確保するよう努めました。予定の終了時刻を超過してしまっており、時間配分の見直しが必要とされています。(こども保育課)</p> <p>◆特別支援教育の専門知識をもった教職員確保と配置(総合教育センター)</p> <p>◆特別支援教育への理解の推進(総合教育センター)</p> <p>◆特別な支援を行える教育機関の整備(総合教育センター)</p>	<p>B</p> <p>E: 休止・廃止</p>
<p>【成果】どのような成果があったかご記入ください。</p> <p>◆就学前児童の指導では、保護者の希望や要望を伺いながら園児指導計画を作成したことと担当者と保護者で指導目的や内容の共通認識を得ることができました。(ひまわり発達相談センター)</p> <p>◆巡回相談については、就学前施設との連携が深まり、多くの園と発達支援に対する意識や共通認識を固めることができました。(ひまわり発達相談センター)</p> <p>◆個別支援計画については、私立園や市外幼稚園などにも事業内容にご賛同いただき、理解が深まることで、日々関わる支援者の役割体制や意識に良い変化がみられるようになって、(ひまわり発達相談センター)</p> <p>◆保護者の仲間づくりでは、同年代の子を持つ保護者同士で話す場があり、悩みや考えを共有することができてきました。(ひまわり発達相談センター)</p> <p>◆特別支援教育コーディネーター役職を具体的に発達支援、校内支援の充実に努めることができました。(指導課)</p> <p>◆個別的教育支援計画を指導課について、特別支援学級だけでなく、通常学級の支援を充実させることができた。(指導課)</p> <p>◆子どもの発達に関する悩みについて、家庭児童相談において、面接、訪問などにより対応を行いました。また、関係機関と連携し、支援が必要な子どもについて、保護者に対して情報提供やひまわり発達支援センター、総合支援センターの利用についての情報提供を行ったりほか、安心して利用につながる支援を行いました。(子育て支援課)</p> <p>◆アウトリーチ型相談支援事業の仕組みの中に子ども達の発達に関する相談も含まれており、通園通園相談と連携しました。(子育て支援課)</p> <p>◆専門的視点からの指導、助言を必要とする、支援を要する子どもの見方や援助方法が具体化され、子ども達の対応や学級環境に活かすことができました。また、施設内でも共通理解が図れました。(こども保育課)</p> <p>◆小学校入学生説明会を実施し、就学に向けて必要な情報を周知することができた。(総合教育センター)</p> <p>【課題】どのような課題が残ったかご記入ください。</p> <p>◆保護者と就学前施設との間で子どもの共通認識が固まらない必要に迫り、底上げ関わりました。双方の考え方の相違が欠き十分な支援に至らないことがありました。当センターとの密な連携が不十分であったことも影響があったと考えました。(ひまわり発達相談センター)</p> <p>◆巡回相談では、支援者との間で共通認識を持ち、保護者の子どもへの理解を深める機会に繋がっていました。また、私立保育園の増加に伴い、無認可園や小規模園との連携が必要な状況が現れています。(ひまわり発達相談センター)</p> <p>◆保護者の仲間づくりでは、10月以外の年齢においても保護者の意見と聞きながら検討が必要であると考えます。(ひまわり発達相談センター)</p> <p>◆校内外委員会での支援・指導との連携と連携し、支援体制をより一層整えていくこと(指導課)</p> <p>◆研修担当の思いを十分に受け止め、臨床心理士と直接話ができると時間確保するよう努めました。予定の終了時刻を超過してしまっており、時間配分の見直しが必要とされています。(こども保育課)</p> <p>◆特別支援教育の専門知識をもった教職員確保と配置(総合教育センター)</p> <p>◆特別支援教育への理解の推進(総合教育センター)</p> <p>◆特別な支援を行える教育機関の整備(総合教育センター)</p>	<p>令和5年度の事業達成度 (A: 達成、B: 達成できなかった部分があるが、達成できた部分が多い、C: 達成できた部分があるが、達成できなかった部分が多い、D: 未実施、E: 休止・廃止)</p>

4. 令和5年度事業実施後の課題等の改善を踏まえ、令和6年度において達成すべき事業目標を具体的に記入ください。

- ◆引き続き、当センターにおける相談については、保護者の思いに寄り添いながら、安心感に繋がる対応に努めてまいります。また、子どもへのアセスメントをしっかり行い、保護者に子どもへの理解を深めていただくよう支援していくことを目指します。就学前の指導の方向性について、個別指導方針を作成し、保護者と担当との共通理解を深めていきます。(ひまわり発達相談センター)
- ◆特別支援教育を推進してまいります。(ひまわり発達相談センター)
- ◆保護者支援についても継続して、事業を実施し、子育ての悩みや思いを分かち合える機会を提供していきます。(ひまわり発達相談センター)
- ◆校内での支援体制の充実に向け、特別支援教育コーディネーター研修、管理職も対象とした研修を実施し、校内委員会での支援・指導の手立てをより一層充実させる。(指導課)
- ◆家庭児童相談において、引き続き関係機関と連携し、困る子どもや家庭にある適切な情報提供や支援を行います。(子育て支援課)
- ◆特別な支援を要する子どもや、集団生活で困難を感じている子どもが在籍する学校に、外部の専門家(臨床心理士)による指導、助言が受けられ、年次報告書や支援事業を実施し、訪問の時間配分については、計画的に進めます。(こども保護課)
- ◆特別支援教育にかかわる研修及び啓発の強化(総合教育センター)
- ◆校内支援委員会をはじめとする等放での支援体制への助言(総合教育センター)

令和6年度
事業目標

1. 令和5年度に実施した事業内容並びに事業計画の評価指標として掲げた指標の令和5年度数値をご記入ください。

<p>◆就学前見事の指導では個別支援計画を作成し、保護者との共通理解を図りながら行いました。また保育所見学の指導の方向性について、個別指導計画を作成し、ライフサポートアドバイザーと共に活用することで、保護者との共通理解を深めました。(ひまわり発達相談センター)</p> <p>◆巡回相談や家庭支援研修(講師派遣型)では、各施設に調員が訪問し、幼稚園・こども園・保育所等の職員とともにこどもの生活の場の支援等についてともに考え、支援の方向性を検討しました。(ひまわり発達相談センター)</p> <p>◆個別支援計画に基づき継続的な生活体制の強化、福祉と教育の連携が図れるよう、引き続き効果的な運用に努めました。同時に、ライフサポートアドバイザーの周知及び具体的な活用について保護者並びに関係機関に対する推進に努めました。(ひまわり発達相談センター)</p> <p>◆保護者の仲間づくりでは、1才児を対象として同年齢児と保護者のついでと継続的に行い、保護者同士がつながりをも共創し合える仲間づくりを目指しました。(ひまわり発達相談センター)</p> <p>◆個別支援教育コーディネーター研修を実施し、校内支援委員会の運営等校内支援体制の充実を図る。(指導課)</p> <p>◆特別支援教育相談センターや総合教育センターをはじめとする関係機関に連携し、家庭にのちの支援を行いました。(子育て支援課)</p> <p>◆家庭児童相談や、こどもセンター等に訪問相談を受けるアウトリーチ型個別相談支援事業を実施し様々な相談に応じました。(子育て支援課)</p> <p>◆個別に支援を要する子どもが在籍する学級において、共に育ち合う教育・保育を推進するために、臨床心理士と特別支援担当職員が計画的に訪問し、指導、助言が受けられるよう学級運営支援事業を実施しました。また、加配職員や支援に携わる職員への研修として、支援員研修を3回実施しました。(こども保育課)</p> <p>◆特別支援教育相談(総合教育センター)</p> <p>◆特別な支援を希望される方向け小学校教育説明会の開催(総合教育センター)</p>	<p>令和5年度 に実施した 事業内容</p>	<p>評価指標</p> <ul style="list-style-type: none"> ◆ 212件(ひまわり発達相談センター) ◆ 977件(指導課) ◆ 438件(総合教育センター) ◆ 28回(こども保育課) <p>令和5年度数値</p> <p>◆ 個別支援計画作成件数</p> <p>◆ 個別的教育支援相談計画作成件数</p> <p>◆ 特別支援教育相談電話対応件数</p> <p>◆ 学級運営支援事業実施回数</p>
--	---------------------------------	--

習志野市子ども・子育て支援事業計画 実績表【令和5年度】

2 家庭が、喜びや生きがいを感じながら子育てできる力を持つ			
基本方針	2 すべての家庭が安心して子育てができてきる環境の充実	担当課	あじさい療育支援センター
施策内容	5 特に支援が必要な子どもに対する支援体制の充実		
事業名	76 療育と家庭支援、相談支援の充実	令和5年度 事業費決算額	—
事業の概要	◆知的または発達に障がいや課題のある児童に、基本的な生活習慣の確立と社会生活への適応性を高めるため、保護者と連携を図りながら療育を行います。		
	◆肢体などに障がいや課題のある児童に、療育や肢体などの運動機能支援・生活動作支援を行い、児童とその家族を支援します。		
令和5年度 事業目標	◆日常生活全般に関する相談や情報提供、サービス等利用計画の作成および、継続的なモニタリングによる相談支援を行います。		
	◆保護者の思いに寄り添いながら個別指導計画に基づいた療育を実施し、面談等を通じて共通理解を図ります。		

1. 令和5年度に実施した事業内容並びに事業計画の評価指標として掲げた指標の令和5年度数値をご記入ください。

令和5年度 に実施した 事業内容	◆個別指導計画を作成し、保護者の同意を得たうえで計画に基づいた小集団での療育を実施しました。 ◆相談支援専門員がアセスメントを行い、保護者のニーズを把握したうえでサービス等利用計画を作成し、受給者証の交付につなげました。 ◆相談支援専門員が児童状況を把握するために民間事業所を訪問することで連携を図ることができ、支援の充実につながりました。		
評価指標	◆個別指導計画作成数 ◆療育サービス等利用計画作成	令和5年度数値	◆27名 ◆129名

2. 事業に対する事業対象者からの意見・感想等をご記入ください。

事業対象者からの 意見、感想等の 内容	◆あじさい療育支援センターの利用については、療育内容や職員との対応等において概ね満足が得られている。
---------------------------	--

3. 令和5年度に実施した事業内容や評価指標の数値を踏まえ、事業実施後の成果・課題並びに事業達成度をご記入ください。

【成果】どのような成果があったかご記入ください。	【課題】どのような課題が残ったかご記入ください。
◆保護者や面談等を通じ、丁寧に保護者の意向を聞きとり個別指導計画の作成を行った結果、保護者が納得できている療育につながった。 ◆相談支援専門員が、保護者や事業所等と丁寧に関わることで、それぞれの共通理解が深まり、子どもたちの生活環境の安定につながった。	◆家庭環境や保護者の就労形態等の変化に伴い保護者のニーズが多様化している。保護者の気持ちに寄り添いながら、保護者のニーズに応えられるよう療育や行事等の実施方法を検討していく。
令和5年度の事業達成度 (A:達成 B:達成できなかった部分があるが、達成できた部分の方が多い C:達成できた部分があるが、達成できなかった部分の方が多い D:未実施 E:休止・廃止)	B

4. 令和5年度事業実施後の課題等の改善を踏まえ、令和6年度において達成すべき事業目標を具体的に記入ください。

令和6年度 事業目標	◆保護者の思いに寄り添いながら個別支援計画に基づいた療育を実施し、面談等を通じて共通理解を図ります。 ◆相談支援専門員による相談支援の充実を図ります。
---------------	--

習志野市子ども・子育て支援事業計画 実績表【令和5年度】

2 家庭が、喜びや生きがいを感じながら子育てできる力を持つ			
基本方針	2 すべての家庭が安心して子育てができてきる環境の充実	担当課	ひまわり発達相談センター・障がい福祉課 こども保育課・指導課・幼稚園・保育所・こども園 小学校・中学校・あじさい療育支援センター
施策内容	5 特に支援が必要な子どもに対する支援体制の充実		
事業名	77 発達支援施設の充実	令和5年度 事業費決算額	—
事業の概要	◆関係機関との連携に努め、ソーシャルインクルージョンの理念に基づき、発達支援のネットワークや取り組みの充実を図るとともに、市民協働で発達支援施設の推進を図っていきます。		
	◆ライフサポートファイルの周知・活用を推進します。引き続き発達支援施設に取り組みとともに、巡回相談や研修等の機会を活用し、関係機関とのより一層の連携強化を図ります。(ひまわり発達相談センター)		
令和5年度 事業目標	◆ライフサポートファイルの周知方法を検討していく。(障がい福祉課)		
	◆習志野市発達支援サポートネットワーク会議や市民協働なども発達支援推進協議会において各関係機関の取り組みを知り、また連携を図り、発達に配慮のある子どもを支援する体制の充実を図っていきます。(こども保育課)		
令和5年度 事業内容	◆特別支援教育に関して、特別支援教育コーディネーターを中心とて、学校全体として専門性の向上が図れるように、学校や関係機関、教育委員会が連携を深めてサポートする体制を充実させる。あわせて、特別支援教育の理解啓発に向けて通学支援班向けの研修会を実施していく。(指導課)		

1. 令和5年度に実施した事業内容並びに事業計画の評価指標として掲げた指標の令和5年度数値をご記入ください。

令和5年度 に実施した 事業内容	◆市民協働なども発達支援推進協議会及び発達支援サポートネットワーク会議にて、乳幼児個別支援計画やライフサポートファイルの活用などについて意見交換し、次年度の運用に繋げました。(ひまわり発達相談センター) ◆子どもと所属機関や児童発達支援事業所等との連携に努めました。(ひまわり発達相談センター) ◆保育士、幼稚園教諭、児童発達支援事業所職員等を対象に、発達支援に関する基礎的な知識の習得を目指し、発達支援基礎研修を実施しました。(ひまわり発達相談センター) ◆「きらっぴいっばの会」と協働でホームページ「子育てショータイムあるある」の更新及び広報、ホームページ等による「ひまわり職員の日」としての規範の取り組みを通して理解・啓発活動に努めました。(ひまわり発達相談センター) ◆ひまわり発達相談センターが所管している発達支援サポートネットワーク会議及びひまわり発達相談センター、あじさい療育支援センター、こども保育課、障がい福祉課で構成される4課会議へ職員が出席し、各関係部署、関係機関との連携を図り、発達支援施設に向けて検討を行いました。(障がい福祉課) ◆ライフサポートファイルを配発し、希望者に配布しました。(障がい福祉課) ◆聞き取り調査の際にライフサポートファイルを活用しました。(障がい福祉課) ◆障害福祉サービス有効期間終了に関するお知らせ送付時に、ライフサポートファイルのチラシを同封し啓発を行いました。(障がい福祉課) ◆ライフサポート作ろう会を開催し、ファイルの作り方、活用方法を案内しました。(障がい福祉課) ◆習志野市発達支援サポートネットワーク会議に参加し、発達に配慮のある子どもへの支援の現状、課題などについて協議を行いました。(こども保育課) ◆学校訪問や合同訪問、校長会議等を通じて、特別支援教育コーディネーターや管理職に、校内支援体制の工夫や個別の指導計画の活用等について助言した(指導課) ◆障がい種に依じた指導法研修、特別支援教育コーディネーター研修、通常学級担任を対象とした特別支援教育基礎研修などを実施し、特別支援教育に関する専門性を向上させた。(指導課) ◆通正交流学に向けて、教育支援委員会を7回開催し、学びの場や一人一人に応じた指導、支援についての審議を行った。(指導課)		
評価指標	◆相談・指導利用数 ◆個別の指導計画作成数 ◆習志野市発達支援サポートネットワーク会議参加回数	令和5年度数値	◆1,270名 (障がい福祉課) ◆977件 (指導課) ◆ 3回 (こども保育課)

2. 事業に対する事業対象者からの意見・感想等をご記入ください。

事業対象者からの 意見、感想等の 内容	◆障害児通所支援等申請時にライフサポートファイルの有無とその内容確認を行ったことで状況等の聞き取り時間の短縮につながった。(障がい福祉課) ◆障害児通所支援事業所にライフサポートファイルの有無を確認してもらうことで、周知を図った。(障がい福祉課) ◆関係機関が連携して、発達に配慮のある子どもを支援する事業を推進していく必要性について確認することができました。(こども保育課) ◆就労について、幼稚園や保育所等と学区の小学校との連携を図るために、説明会や連絡会等が実施できるとよい。(指導課) ◆個別の教育支援計画の作成や活用について、理解が深まった。(指導課)
---------------------------	---

習志野市子ども・子育て支援事業計画 実績表【令和5年度】

3. 令和5年度に実施した事業内容や評価指標の数値を踏まえ、事業実施後の成果・課題並びに事業達成度をご記入ください。

※事業達成度の根拠となるように事業実施後の成果と課題をご記入ください。

【成果】 どのような成果があったかをご記入ください。	【課題】 どのような課題が残ったかをご記入ください。
<p>◆発達支援基礎研修では、発達支援に関する基礎的な知識の習得に繋がりました。(ひまわり発達相談センター)</p> <p>◆4期生会議、発達支援サポートチームの活動、障がい者地域共生協議会専門委員会などにおいて関係機関と連携を図り、発達支援施設や事業展開について共有することができました。(障がい者福祉課)</p> <p>◆発達支援に必要の子どものための環境や機材等について関係機関から聞くことができて、支援を要する子どもたちを取り巻く環境や実態を理解することができました。(こども保育課)</p> <p>◆特別支援教育コーディネーターの役割や、業務の内容について理解できている。(指導課)</p> <p>◆合理的配慮の根拠、ユニバーサルデザインの指定を取り入れた指導について、具体的な事例を基に研修できた。自校での実践に生かしたい(指導課)</p>	<p>◆ライフサポートファイルの更なる活用方法を関係機関と連携し、保護者への周知へとつながっている。(ひまわり発達相談センター)</p> <p>◆継続的にライフサポートファイルの活用を行い、聞き取り調査一際、持参していた下位より低くなる必要があります。(障がい福祉課)</p> <p>◆発達支援に必要の子どものための環境や、地域や集団生活において、安心して生活が送れるよう、取り組みや体制の整備について、引き続き関係機関と協議して協議していく必要があります。(こども保育課)</p> <p>◆個別の教育支援計画を活用した、校内支援委員会等、支援体制の整備と適切な運営(指導課)</p> <p>◆すべての教職員の特別支援教育に関する専門性の向上(指導課)</p>

令和5年度の事業達成度 (A:達成 B:達成できなかった部分があるが、達成できなかった部分が多い C:達成できなかった部分があるが、達成できなかった部分が多い D:未実施 E:休止・廃止)

B

4. 令和5年度事業実施後の課題等の改善を踏まえ、令和6年度において達成すべき事業目標を具体的にご記入ください。

令和6年度 事業目標	◆発達支援体制の充実のため、引き継ぎ関係機関との連携を強化してまいります。(ひまわり発達相談センター)	◆発達支援に関する知識を深め、実践に活かしていきます。(ひまわり発達相談センター)
令和6年度 事業目標	◆発達支援体制の充実のため、引き継ぎ関係機関との連携を強化してまいります。(ひまわり発達相談センター)	◆発達支援に関する知識を深め、実践に活かしていきます。(ひまわり発達相談センター)

習志野市子ども・子育て支援事業計画 実績表【令和5年度】

2 家庭が、喜びや生きがいを感じながら子育てできる力を持つ	2 すべての家庭が安心して子育てができる環境の充実	担当課	生活相談課
基本方針	5 特に支援が必要な子どもに対する支援体制の充実		
施策内容	78 子どもの学習・生活支援事業	令和5年度 事業費決算額	事業名:子どもの学習・生活支援事業 決算額:10,770,251円
事業名	◆生活保護世帯や生活困窮世帯の中学生を対象に学習支援を行い、高校進学率の向上を図ります。また、学習支援のみならず生活習慣・育成環境の改善に関する支援も強化します。 ◆令和5年度からは、高校生にも福祉の講師を配置し、高校進学後も継続した支援を行います。 ◆高校中退防止のため、中学校在学中に学習支援事業を利用していた高校生世代の生徒に対し、家庭や学校以外の居場所対策として教室を開放し学習の支援をします。また、就労体験や進路選択に関する相談対応や支援を行います。		
事業の概要	◆生活保護世帯や生活困窮世帯の中学生を対象に学習支援を行い、高校進学率の向上を図ります。また、学習支援のみならず生活習慣・育成環境の改善に関する支援も強化します。 ◆令和5年度からは、高校生にも福祉の講師を配置し、高校進学後も継続した支援を行います。 ◆高校中退防止のため、中学校在学中に学習支援事業を利用していた高校生世代の生徒に対し、家庭や学校以外の居場所対策として教室を開放し学習の支援をします。また、就労体験や進路選択に関する相談対応や支援を行います。		
令和5年度 事業目標	◆中学3年生の登録生徒の高校進学率 100%を達成する。 ◆登録生徒の出席率70%を達成する。		

1. 令和5年度に実施した事業内容並びに事業計画の評価指標として掲げた指標の令和5年度数値をご記入ください。

令和5年度 事業内容	登録中学生 58名 登録高校生 60名 通常講習 中学生 週2回(毎週火曜日・金曜日 各2時間) 計88回 高校生 週1回(毎週水曜日 2時間) 計40回 特別講習 夏休み、冬休み 計20回	令和5年度数値	◆出席率 55.4% ◆高校進学率 100%
評価指標	◆学習支援登録生徒の出席率 ◆学習支援登録生徒の高校進学率	令和5年度数値	◆出席率 55.4% ◆高校進学率 100%

2. 事業に対する事業対象者からの意見・感想等をご記入ください。

事業対象者からの 意見・感想等 内容	◆会場から遠く部活動等がある生徒は遠いにくいという意見がありました。 ◆家庭の事情で、参加しない生徒がいるという報告がありました。
--------------------------	--

3. 令和5年度に実施した事業内容や評価指標の数値を踏まえ、事業実施後の成果・課題並びに事業達成度をご記入ください。

※事業達成度の根拠となるように事業実施後の成果と課題をご記入ください。

【成果】どのような成果があったかをご記入ください。	【課題】どのような課題が残ったかをご記入ください。
◆高校進学率 100%を達成しました。	◆部活動に積極的に参加している生徒も多かった為、出席率が低い時期ができてしまう3月などは対談等も終わってしまったため、学習支援へのモチベーションが継続しない生徒が多い。
	◆生徒の学習意欲に差がみられるため、どのように対応していけばよいかという課題がある。
	◆学習支援という点と家庭以外の居場所という点をどう両立し、生徒たちにとってもよりよい支援を行えるのかという課題が出てきた。
令和5年度の事業達成度 (A:達成 B:達成できなかった部分があるが、達成できなかった部分が多い C:達成できなかった部分があるが、達成できなかった部分が多い D:未実施 E:休止・廃止)	

4. 令和5年度事業実施後の課題等の改善を踏まえ、令和6年度において達成すべき事業目標を具体的にご記入ください。

令和6年度 事業目標	◆発達支援に関する知識を深め、実践に活かしていきます。(ひまわり発達相談センター)	◆発達支援に関する知識を深め、実践に活かしていきます。(ひまわり発達相談センター)
令和6年度 事業目標	◆発達支援に関する知識を深め、実践に活かしていきます。(ひまわり発達相談センター)	◆発達支援に関する知識を深め、実践に活かしていきます。(ひまわり発達相談センター)

習志野市子ども・子育て支援事業計画 実績表【令和5年度】

2. 家庭が、喜びや生きがいを感じながら子育てできる力を持つ			
基本方針	2 すべての家庭が安心して子育てができる環境の充実	担当課	子育て支援課
実施内容	5 特に支援が必要な子どもに対する支援体制の充実		
事業名	79 ヤングケアラーへの支援	令和5年度 事業費決算額	事業名：子育て世帯訪問支援事業 決算額：528,000円
事業の概要	◆令和5年度より、広報・啓発活動により関係機関と連携してヤングケアラーの把握を促進するとともに、その家庭を訪問して家事・育児等の支援を行う子育て世帯訪問支援事業を実施して福祉サービス等につなげ、対象世帯の不安や負担を軽減します。		
令和5年度 事業目標	◆ヤングケアラーの課題を基けてもらうための研修の開催及びリーフレットの配布などを行います。 ◆家庭が抱える不安や悩みを直接聞いた上で、家事・育児等の支援を実施することにより家庭や養育環境を整えていくことを目的に、ヤングケアラー等が、いる家庭を訪問する「子育て世帯訪問支援事業」を実施します。 ◆市民協働型委託事業として「ついの広場」を実施し、ヤングケアラー同士の交流と情報交換を行うとともに、支援者とヤングケアラーが、つながること、支援体制の強化を目指します。		

1. 令和5年度に実施した事業内容並びに事業計画の評価指標として掲げた指標の令和5年度数値をご記入ください。

令和5年度 に実施した 事業内容	◆関係機関に対し、ヤングケアラーに関する研修を実施しました。 ◆市内小・中・高校生に、ヤングケアラー啓発リーフレットを配布しました。 ◆ヤングケアラーが、いる世帯に子育て世帯訪問支援事業を実施し、悩みを抱える家庭の養育環境の改善に努めました。 ◆表面化しにくいヤングケアラーの気づきなどとなるようアセスメントシートを作成しました。	令和5年度数値	◆3世帯
評価指標	◆子育て世帯訪問支援事業実施世帯数		

2. 事業に対する事業対象者からの意見・感想等をご記入ください。

事業対象者から の意見、感想等の 内容	◆特におりません。
---------------------------	-----------

3. 令和5年度に実施した事業内容や評価指標の数値を踏まえ、事業実施後の成果・課題並びに事業達成度をご記入ください。

※事業達成度の根拠となるように事業実施後の成果と課題をご記入ください。		【成果】どのような成果があったかご記入ください。	【課題】どのような課題が残ったかご記入ください。
令和5年度 に実施した事業内容や評価指標の数値を踏まえ、事業実施後の成果・課題並びに事業達成度をご記入ください。	◆ヤングケアラーに関するリーフレットを小・中・高校生に配付したことで、子ども自身が気づきやすくなるよう努めました。 ◆家庭が抱える悩みに対し、必要な支援を提供したことで、家庭環境を整える一助となりました。	◆悩みを抱える世帯が早期発見できるよう、継続的な周知活動や、関係機関とのさらなる連携が必要と考えます。	
令和5年度の事業達成度 (A:達成 B:達成できなかった部分があるが、達成できた部分の方が多い C:達成できなかった部分があるが、達成できなかった部分の方が多い D:未実施 E:休止・廃止)	A		

4. 令和5年度事業実施後の課題等の改善を踏まえ、令和6年度において達成すべき事業目標を具体的に ご記入ください。

令和6年度 事業目標	◆ヤングケアラーや悩みを抱える世帯を早期発見できるよう、関係機関との連携や、アセスメントシートを活用し、必要な支援に繋げていきます。
---------------	--

習志野市子ども・子育て支援事業計画 実績表【令和5年度】

2. 家庭が、喜びや生きがいを感じながら子育てできる力を持つ			
基本方針	2 すべての家庭が安心して子育てができる環境の充実	担当課	障がい福祉課
実施内容	6 障がい児施策の充実		
事業名	80 補装具・日常生活用具の給付	令和5年度 事業費決算額	事業名：補装具・日常生活用具の給付事業 決算額：67,042,376円
事業の概要	◆障がいを持つために、補聴器・義歯、車椅子などの補装具費を支給や、日常生活をサポートするために手すり、スロープ、入浴補助用具などを給付します。		
令和5年度 事業目標	◆引き続き保護者の相談に応じながら、必要な補装具、日常生活用具の質を向上させることと、けるように努めます。		

1. 令和5年度に実施した事業内容並びに事業計画の評価指標として掲げた指標の令和5年度数値をご記入ください。

令和5年度 に実施した 事業内容	◆障害者手帳の交付や相談の際に必要となる制度に関する説明を行った。 ◆状況に応じて医師や補装具の専門家に意見を聞くことにより、相談内容に応じた適切な補装具を速やかに支給できるように努めた。	令和5年度数値	—
評価指標	◆		

2. 事業に対する事業対象者からの意見・感想等をご記入ください。

事業対象者から の意見、感想等の 内容	◆必要とする補装具の支給に繋がった。
---------------------------	--------------------

3. 令和5年度に実施した事業内容や評価指標の数値を踏まえ、事業実施後の成果・課題並びに事業達成度をご記入ください。

※事業達成度の根拠となるように事業実施後の成果と課題をご記入ください。		【成果】どのような成果があったかご記入ください。	【課題】どのような課題が残ったかご記入ください。
令和5年度 に実施した事業内容や評価指標の数値を踏まえ、事業実施後の成果・課題並びに事業達成度をご記入ください。	◆市民のニーズに即した補装具、日常生活用具の支給を行うことで、障がい いたっては支給対象品目の追加検討を行っていく。		
令和5年度の事業達成度 (A:達成 B:達成できなかった部分があるが、達成できた部分の方が多い C:達成できなかった部分があるが、達成できなかった部分の方が多い D:未実施 E:休止・廃止)	A		

4. 令和5年度事業実施後の課題等の改善を踏まえ、令和6年度において達成すべき事業目標を具体的に ご記入ください。

令和6年度 事業目標	◆引き続き保護者の相談に応じながら、必要な補装具、日常生活用具を支給し、対象児の生活の質を向上させるように努めます。
---------------	--

習志野市子ども・子育て支援事業計画 実績表【令和5年度】

2 家庭が、喜びや生きがいを感じながら子育てできる力を持つ		
基本方針	2 すべての家庭が安心して子育てができる環境の充実	担当課 障がい福祉課・ひまわり発達相談センター
施策内容	6 障がい児施策の充実	
事業名	81 障害福祉サービス、地域生活支援事業の利用促進	事業名：障害福祉サービス、地域生活支援事業の利用促進事業 事業費決算額 決算額：92,934,478円
事業の概要	◆地域で安心して生活できるようになるための支援の一環として、家庭において障がい児を一時的に介護できない時に、施設などでの預かりや、活動の場の提供などにより、見守りや社会に適應する訓練などをを行うサービス環境の整備を促進します。	
令和5年度事業目標	◆引き続き適切な通所支援施設を利用出来る様に支援を進めていきます。(障がい福祉課) ◆引き続き障がい福祉サービスについて適切な福祉サービスの利用ができるよう、サービスや事業所案内・相談に応じていきます。また、日頃から関係機関との連携を深めながら、社会資源の情報収集にも力を入れていきます。(ひまわり発達相談センター)	

1. 令和5年度に実施した事業内容並びに事業計画の評価指標として掲げた指標の令和5年度数値をご記入ください。

◆聞き取り調査等で対象児童の状況把握を行い、必要に応じて関係機関との連絡を取る等、保護者の相談を何う中で、適切なサービスの利用促進を行った。(障がい福祉課)	
◆相談支援事業の契約対象児童については、定期的なユニタリングの実施やサービス利用計画の作成を行いました。関係機関や保護者と連携を図りながら電話相談・面談等て個別対応をしました。(ひまわり発達相談センター)	
◆障害福祉サービスについて相談希望者には、電話・面談等て個別対応をしました。(ひまわり発達相談センター)	
◆福祉サービスについて相談希望者には、電話・面談等て個別対応をしました。(ひまわり発達相談センター)	
◆保護者・利用・こども園等の施設職員より、福祉サービスについて相談があった場合、サービス内容の説明や案内、理解を促すための啓発を行いました。(ひまわり発達相談センター)	
◆障がい福祉課と連携を図り、障害福祉サービスの利用案内や情報提供等、役割を調整しながら市民対応をしました。(障がい福祉課との共同作業をしたチラシを活用しました)(ひまわり発達相談センター)	
評価指標	◆日中一時支援事業利用回数 ◆育成医療給付率 令和5年度数値 ◆22,012回 ◆100%

2. 事業に対する事業対象者からの意見・感想等をご記入ください。

事業対象者からの意見・感想等の内容	◆ケースワーカーによるニーズ把握と関係機関との連携により、適切なサービスに繋がった。(障がい福祉課) ◆「障がい福祉課の担当ケースワーカーについて聞いてもらいたい助かった。」「障がい福祉サービスについて丁寧に教えてもらいよくわかった。」等の意見がありました。(ひまわり発達相談センター)
-------------------	--

3. 令和5年度に実施した事業内容や評価指標の数値を踏まえ、事業実施後の成果・課題並びに事業達成度をご記入ください。

※事業達成度の根拠となるように事業実施後の成果と課題をご記入ください。	【成果】どのような成果があったかご記入ください。	【課題】どのような課題が残ったかご記入ください。
◆適切なサービスにつなげることで対象児童及び保護者の負担軽減に繋がった。(障がい福祉課) ◆障がい福祉サービスを利用した子どもと希望する保護者に対しては、可能な限り指導担当者が対応し、意見書を作成するとともに障がい福祉課にスムーズにつなぐことが出来ました。(ひまわり発達相談センター) ◆より具体的な細かい対応を要する場合は、相談支援専門員が担当することで必要な支援を行うことが出来ました。(ひまわり発達相談センター)	◆通所のサービスに関する情報が増え、相談支援事業所が増え、管理・運営して提供できる体制を整えていく。(障がい福祉課) ◆相談支援サービス等を利用希望する保護者は増えていますが、相談支援専門員が専任でないため、十分な対応ができていない状況があります。(ひまわり発達相談センター) ◆相談支援専門員ではない職員が対応できるように方法及び内容を検討し取り組んでいます。(ひまわり発達相談センター)	◆通所のサービスの事業所は増加傾向であるが、相談支援事業所が増えているため、保護者が必要時に情報を得られるように、サービスの情報を集約・管理して提供できる体制を整えていく。(障がい福祉課) ◆外回りのご家庭について、事業所の内容や手続き等へ案内や説明に苦慮しています。(ひまわり発達相談センター)
令和5年度の事業達成度 (A:達成 B:達成できなかった部分があるが、達成できなかった部分が多い C:達成できなかった部分があるが、達成できなかった部分が多い D:未実施 E:休止・廃止)	B	B

4. 令和5年度事業実施後の課題等の改善を踏まえ、令和6年度において達成すべき事業目標を具体的に記入ください。

令和6年度事業目標	◆引き続き適切な通所支援施設を利用できるように支援を進めていく。(障がい福祉課) ◆引き続き障がい福祉サービスについて適切な福祉サービスの利用ができるよう、サービスや事業所案内・相談に応じていきます。また、日頃から関係機関との連携を深めながら、社会資源の情報収集にも力を入れていきます。(ひまわり発達相談センター)
-----------	--

習志野市子ども・子育て支援事業計画 実績表【令和5年度】

2 家庭が、喜びや生きがいを感じながら子育てできる力を持つ		
基本方針	2 すべての家庭が安心して子育てができる環境の充実	担当課 障がい福祉課・ひまわり発達相談センター
施策内容	6 障がい児施策の充実	
事業名	82 障がい児通所支援の利用促進	事業名：障がい児通所支援の利用促進事業 事業費決算額 決算額：750,407,705円
事業の概要	◆日常生活に必要な生活習慣や社会性、コミュニケーション能力を身に付けるための、障がい児を対象とした療育や訓練などを受けることができる施設の周知および利用の促進をすることにより、子育てを支援していきます。	
令和5年度事業目標	◆引き続き適切な通所支援施設を利用出来る様に支援を進めていきます。(障がい福祉課) ◆引き続き障がい福祉課や各事業所との連携を大事にし、支援の必要なお子さんが地域で安心して生活できるように支援していきます。(ひまわり発達相談センター)	

1. 令和5年度に実施した事業内容並びに事業計画の評価指標として掲げた指標の令和5年度数値をご記入ください。

◆療育や訓練等の必要な児童が適切に通所施設を利用できるよう、聞き取り調査や保護者の相談に対応し、支給決定を行いました。(障がい福祉課) ◆施設事業所や市外事業所職員との情報共有をはじめ、来所対応や事業所見学を行いました。事業所情報については、当センター職員間で共有し、保護者へ必要時に適切な情報提供を行いました。また、他事業所職員等と連携を図り、個々に応じた事業所情報やより良い支援方法について検討しました。(ひまわり発達相談センター)	
評価指標	◆利用回数(放課後等ディナーサービス利用日数) 令和5年度数値 ◆10,666件

2. 事業に対する事業対象者からの意見・感想等をご記入ください。

事業対象者からの意見・感想等の内容	◆ケースワーカーによるニーズ把握と関係機関との連携により、適切な通所施設の利用に繋がった。(障がい福祉課) ◆「見守りする際は何を見ても、何を聞けばよいかわからなかったが、教えてもらいやすくなった。」等の意見がありました。(ひまわり発達相談センター)
-------------------	--

3. 令和5年度に実施した事業内容や評価指標の数値を踏まえ、事業実施後の成果・課題並びに事業達成度をご記入ください。

※事業達成度の根拠となるように事業実施後の成果と課題をご記入ください。	【成果】どのような成果があったかご記入ください。	【課題】どのような課題が残ったかご記入ください。
◆適切なサービスにつなげることで対象児童及び保護者の負担軽減に繋がった。(障がい福祉課) ◆相談希望者すべてに対応することは難しい状況ではありましたが、個別で相談対応をすることで、個々の子どもと希望する保護者に合わせたサービスの提案、情報提供ができる体制を整えていく。(障がい福祉課) ◆外回りのご家庭について、事業所の内容や手続き等へ案内や説明に苦慮しています。(ひまわり発達相談センター)	◆通所のサービスの事業所は増加傾向であるが、相談支援事業所が増えているため、保護者が必要時に情報を得られるように、サービスの情報を集約・管理して提供できる体制を整えていく。(障がい福祉課) ◆外回りのご家庭について、事業所の内容や手続き等へ案内や説明に苦慮しています。(ひまわり発達相談センター)	◆通所のサービスの事業所は増加傾向であるが、相談支援事業所が増えているため、保護者が必要時に情報を得られるように、サービスの情報を集約・管理して提供できる体制を整えていく。(障がい福祉課) ◆外回りのご家庭について、事業所の内容や手続き等へ案内や説明に苦慮しています。(ひまわり発達相談センター)
令和5年度の事業達成度 (A:達成 B:達成できなかった部分があるが、達成できなかった部分が多い C:達成できなかった部分があるが、達成できなかった部分が多い D:未実施 E:休止・廃止)	B	B

4. 令和5年度事業実施後の課題等の改善を踏まえ、令和6年度において達成すべき事業目標を具体的に記入ください。

令和6年度事業目標	◆引き続き適切な通所支援施設を利用できるように支援を進めていく。(障がい福祉課) ◆引き続き障がい福祉課や各事業所との連携を大事にし、支援の必要なお子さんが地域で安心して生活できるように支援していきます。(ひまわり発達相談センター)
-----------	---

習志野市子ども・子育て支援事業計画 実績表【令和5年度】

2 家庭が、喜びや生きがいを感じながら子育てできる力を持つ			
基本方針	2 すべての家庭が安心して子育てができる環境の充実		
施策内容	6 障がい児施策の充実	担当課	障がい福祉課
事業名	83 特別児童扶養手当の支給	令和5年度 事業費決算額	—
事業の概要	◆「特別児童扶養手当等の支給に関する法律」に基づき、精神または身体に障がいのある20歳未満の児童を監護・養育している方に、手当を支給します。		
令和5年度 事業目標	◆前年度に引き続き、手帳交付の際、該当者に説明を行うことで早期の手続き実施に努めるほか、職員の知識・理解を深め、わかりやすい説明と事業の円滑な実施を図ります。 ◆広報誌、市ホームページ、県配布のしおり等を活用し、制度の周知を継続して実施します。		

1. 令和5年度に実施した事業内容並びに事業計画の評価指標として掲げた指標の令和5年度数値をご記入ください。

令和5年度 に実施した 事業内容	◆手帳を交付の際、該当者に説明を行った他、市ホームページや広報誌等でも周知を行いました。	令和5年度数値	—
評価指標			

2. 事業に対する事業対象者からの意見・感想等をご記入ください。

事業対象者からの 意見・感想等の 内容	◆特にありません。
---------------------------	-----------

3. 令和5年度に実施した事業内容や評価指標の数値を踏まえ、事業実施後の成果・課題並びに事業達成度をご記入ください。

※事業達成度の根拠となるように事業実施後の成果と課題をご記入ください。		【成果】どのような成果があったかご記入ください。	【課題】どのような課題が残ったかご記入ください。
令和5年度の事業達成度 (A:達成 B:達成できなかった部分があるが、達成できた部分の方が多い C:達成できた部分があるが、達成できなかった部分の方が多い D:未実施 E:休止・廃止)		◆ケースワーカーと連携の上、該当者に対して制度の説明を行うことにより、新規の申請へつながっていくことができました。事業主体である千葉県と連携し、円滑に事務手続きを実施することができました。	◆受給者の状況により、申請方法や必要書類等が異なるなど、手続きが複雑であることから、事業主体である千葉県と連携し、引き続き制度の周知及び職員の知識・理解を深め、円滑に事業を実施する留意点があります。

4. 令和5年度事業実施後の課題等の改善を踏まえ、令和6年度において達成すべき事業目標を具体的に記入してください。

令和6年度 事業目標	◆前年度に引き続き、手帳交付の際、該当者に説明を行うことで早期の手續き実施に努めるほか、職員の見解・理解を深め、わかりやすい説明と事業の円滑な実施を図ります。 ◆広報誌、市ホームページ、県配市のしおり等を活用し、制度の周知を継続して実施します。
---------------	---

習志野市子ども・子育て支援事業計画 実績表【令和5年度】

2 家庭が、喜びや生きがいを感じながら子育てできる力を持つ			
基本方針	2 すべての家庭が安心して子育てができる環境の充実		
施策内容	6 障がい児施策の充実	担当課	障がい福祉課
事業名	84 障害児福祉手当の支給	令和5年度 事業費決算額	事業名:障がい者手当給付事業(障害児福祉手当) 決算額:15,628,550円
事業の概要	◆常時介護を必要とする在宅の重度の障がいがある20歳未満の児童本人に対し、手当を支給します。		
令和5年度 事業目標	◆制度に係るわかりやすい説明と広報誌、市ホームページ等を活用した制度の周知を継続して実施します。また、各手続きの円滑な実施に努めます。		

1. 令和5年度に実施した事業内容並びに事業計画の評価指標として掲げた指標の令和5年度数値をご記入ください。

令和5年度 に実施した 事業内容	◆手帳の新規交付及び更新の際、該当者に制度の説明を行い、円滑な手続きに努めました。	令和5年度数値	—
評価指標			

2. 事業に対する事業対象者からの意見・感想等をご記入ください。

事業対象者からの 意見・感想等の 内容	◆特にありません。
---------------------------	-----------

3. 令和5年度に実施した事業内容や評価指標の数値を踏まえ、事業実施後の成果・課題並びに事業達成度をご記入ください。

※事業達成度の根拠となるように事業実施後の成果と課題をご記入ください。		【成果】どのような成果があったかご記入ください。	【課題】どのような課題が残ったかご記入ください。
令和5年度の事業達成度 (A:達成 B:達成できなかった部分があるが、達成できた部分の方が多い C:達成できた部分があるが、達成できなかった部分の方が多い D:未実施 E:休止・廃止)		◆該当者を新規申請につなげることができた他、制度を円滑に実施することによって、制度に係るわかりやすい説明と周知を行う必要が薄くなりました。	◆受給認定となる条件、受給資格が喪失となる条件等、判断が複雑であることから、制度に係るわかりやすい説明と周知を行う必要が薄くなりました。また、各受給者の状況を把握し、有期更新や施設入所の場合の喪失等を速滞なく実施する必要があります。

4. 令和5年度事業実施後の課題等の改善を踏まえ、令和6年度において達成すべき事業目標を具体的に記入してください。

令和6年度 事業目標	◆制度に係るわかりやすい説明と広報誌、市ホームページ等を活用した制度の周知を継続して実施します。また、各手続きの円滑な実施に努めます。
---------------	---

習志野市子ども・子育て支援事業計画 実績表【令和5年度】

2 家庭が、喜びや生きがいを感じながら子育てできる力を持つ			
基本方針 施策内容	2 すべての家庭が安心して子育てができる環境の充実	担当課	学務課(旧:学校教育課)
	6 障がい児施策の充実		
事業名	87 特別支援教育就学奨励費の補助	令和5年度 事業費決算額	事業名:要保護・要保護児童援助費及び 特別支援教育就学奨励費事業 決算額:11,049,170円
事業の概要	◆特別支援教育を受ける児童生徒を養育する世帯を対象に就学奨励費を補助すること、経済的負担の軽減を図ります。		
令和5年度 事業目標	◆提出された書類の適正な審査に基づき決定した支弁区分により、支給決定された者に定められた奨励費を100%支給します。		

1. 令和5年度に実施した事業内容並びに事業計画の評価指標として掲げた指標の令和5年度数値をご記入ください。

令和5年度 に実施した 事業内容 ◆児童生徒の保護者からの申請を受け、提出された必要書類を確認し、奨励費の支給に係る支弁区分を決定するとともに、給付事務を行います。 【実績】支給延人数262人	令和5年度数値	
	◆該当児童・生徒への実施率	◆100%
評価指標		

2. 事業に対する事業対象者からの意見・感想等をご記入ください。

事業対象者からの意見・感想等の内容 ◆課税証明書やレシートなど提出書類が煩雑で手間がかかりました。 ◆生活が厳しいため、大変助かります。
--

3. 令和5年度に実施した事業内容や評価指標の数値を踏まえ、事業実施後の成果・課題並びに事業達成度をご記入ください。

※事業達成度の根拠となるように事業実施後の成果と課題をご記入ください。	
【成果】どのような成果があったかご記入ください。	【課題】どのような課題が残ったかご記入ください。
◆対象者の申請により支給決定した者について、支弁区分に基づき100%提出書類が分かりにくいなどの声があることから、案内書類等をわかりやすくする必要があります。	
令和5年度の事業達成度 (A:達成 B:達成できなかった部分があるが、達成できた部分の方が多い C:達成できた部分があるが、達成できなかった部分の方が多い D:未実施 E:休止・廃止)	
A	

4. 令和5年度事業実施後の課題等の改善を踏まえ、令和6年度において達成すべき事業目標を具体的ににご記入ください。

令和6年度 事業目標 ◆提出された書類の適正な審査に基づき決定した支弁区分により、支給決定された者に定められた奨励費を100%支給します。

習志野市子ども・子育て支援事業計画 実績表【令和5年度】

2 家庭が、喜びや生きがいを感じながら子育てできる力を持つ			
基本方針 施策内容	2 すべての家庭が安心して子育てができる環境の充実	担当課	障がい福祉課
	6 障がい児施策の充実		
事業名	88 相談支援事業	令和5年度 事業費決算額	事業名:相談支援事業 決算額:22,808,000円
事業の概要	◆障がいのある児童、家族、関係機関などに対して相談および情報提供、社会参加の促進などの支援を行います。		
令和5年度 事業目標	◆基幹相談支援センター等と連携し、障がい、見及びその家族、介護者、関係機関等に対して、障害福祉サービスの利用援助、社会資源の活用や社会生活を高める支援、相談及び情報提供や権利擁護の援助等の総合的な相談を行っています。 それにより対象児や家族の自立と社会参加を促進するとともに、相談支援の向上に努めます。		

1. 令和5年度に実施した事業内容並びに事業計画の評価指標として掲げた指標の令和5年度数値をご記入ください。

令和5年度 に実施した 事業内容 ◆障がいのある方に対する相談支援体制の中核的な役割を担う基幹相談支援センターが、市内相談支援事業所の後方支援や研修、指導、助言を行った。 ◆各ケースワーカーが相談に応じ、相談支援事業所と連携を取り、対象児童や家族が適切に障害福祉サービスを利用できるように支援を行った。	令和5年度数値	
	◆相談件数(成人も含む)	◆14,464件
評価指標		

2. 事業に対する事業対象者からの意見・感想等をご記入ください。

事業対象者からの意見・感想等の内容 ◆ケースワーカーが総合的な相談に応じ、相談支援事業所とも連携を取ったことで、適切な支援に繋がったと評価があった。

3. 令和5年度に実施した事業内容や評価指標の数値を踏まえ、事業実施後の成果・課題並びに事業達成度をご記入ください。

※事業達成度の根拠となるように事業実施後の成果と課題をご記入ください。	
【成果】どのような成果があったかご記入ください。	【課題】どのような課題が残ったかご記入ください。
◆支援を必要としている対象児童が適切に障害福祉サービスに繋がりが、継続的に支援を受けることができる支援体制を維持することが出来た。	◆障害福祉サービスの利用児童の伸びに対し、市内の障害児相談支援事業所数は伸びていない。新たにサービスを利用する児童は保護者が事業所探しを調整している現状がある。必要に応じてケースワーカーが相談支援事業所に繋がるまでの間支援を行っている。
令和5年度の事業達成度 (A:達成 B:達成できなかった部分があるが、達成できた部分の方が多い C:達成できた部分があるが、達成できなかった部分の方が多い D:未実施 E:休止・廃止)	
A	

4. 令和5年度事業実施後の課題等の改善を踏まえ、令和6年度において達成すべき事業目標を具体的ににご記入ください。

令和6年度 事業目標 ◆基幹相談支援センター等と連携し、対象児童及びその家族、関係機関に対して、障害福祉サービスの利用援助、社会資源の活用や社会生活を高める支援、相談及び情報提供や権利擁護の援助等の総合的な相談を行っています。 それにより対象児童や家族の自立と社会参加を促進するとともに、相談支援の向上に努めます。
--

習志野市子ども・子育て支援事業計画 実績表【令和5年度】

2 家庭が、喜びや生きがいを感じながら子育てできる力を持つ	3 家庭の教育力の向上		担当課	公民館
基本方針	家庭の教育力の向上		子育て支援課・図書館	
施策内容	家庭教育への支援の充実		子育て支援課・図書館	
事業名	89 PTA家庭教育学校の充実		令和5年度 事業費決算額	事業名：中央公民館講座費 決算額：88,000円（中央・菊田）
事業の概要	◆PTA会員を対象に、家庭教育の重要性、幼少年期の発達課題、学校や地域との関係など、家庭教育の諸問題や親の対応について学習します。			
令和5年度 事業目標	◆公民館では引き続き、PTA家庭教育学校を開校しやすいよう、運営や講師選定等の支援をしていくことで、保護者の学びの場を提供していきます。			

1. 令和5年度に実施した事業内容並びに事業計画の評価指標として掲げた指標の令和5年度数値をご記入ください。

令和5年度に実施した事業内容	◆PTA会員を対象に、家庭教育の重要性、幼少年期の発達課題、学校や地域との関係など、家庭教育の諸問題や親の対応について学習する「PTA家庭教育学校」開設しました。 ・「子どもの自己肯定感が上がる」 ・「学校給食のいまわかし」 ・「食を通して考える」 ・「食と食文化と食育の調和」 ・「生と性の健康講座」 ・「知っておきたい！高校入試の最新情報」 ・「正しく楽しく活用しよう学校タブレット」など	令和5年度数値	◆31回
評価指標	◆PTA家庭教育学校の実施回数	令和5年度数値	◆31回

2. 事業に対する事業対象者からの意見・感想等をご記入ください。

事業対象者からの意見・感想等の内容	◆人の境に立つ喜びを兼ねて、子どもの自立につなげることが重要だと学んだ。 ◆子ども達の主体性を大事にし、取り囲む姿勢や考え方などの非認知能力を磨かなくてはいけないこと、これらが幼少期にとても大切だと学んだ。 ◆積極的な声かけて、子どもとのコミュニケーションを高めることを学んだ。 ◆入試について具体的な対策を示し、どう勉強していけばよいか分かった。
-------------------	---

3. 令和5年度に実施した事業内容や評価指標の数値を踏まえ、事業実施後の成果・課題並びに事業達成度をご記入ください。

【成果】どのような成果があったかご記入ください。	【課題】どのような課題が残ったかご記入ください。
◆発達段階に応じた子育てについて、親同士で学ぶことで、子育ての安心、安全につながったほか、子どもの様子に不安を感じていた保護者が参加したことで、家庭でどのように接すれば良いか保護者の学び機会を提供できした。	◆新型コロナウイルス感染症の影響により、「PTA家庭教育学校」の開設に困難的もしくは参加者の減少といった傾向がみられ、講演会などの開催が困難な状況でしたが、令和5年度に同感染症の5期移行に伴い、規則が緩和されたため、引き続き、PTA家庭教育学校の運営の支援を行いつながら、周知方法の検証・検討を行い、参加者数の増加を図る必要がありそうです。
令和5年度の事業達成度（A：達成 B：達成できなかった部分があるが、達成できた部分が多い C：達成できた部分があるが、達成できなかった部分が多い D：未実施 E：休止・廃止）	B

4. 令和5年度事業実施後の課題等の改善を踏まえ、令和6年度において達成すべき事業目標を具体的に記入ください。

令和6年度事業目標	◆公民館では引き続き、PTA家庭教育学校を開校しやすいよう、運営や講師選定等の支援をしていくことで、保護者の学びの場を提供していきます。
-----------	--

習志野市子ども・子育て支援事業計画 実績表【令和5年度】

2 家庭が、喜びや生きがいを感じながら子育てできる力を持つ	3 家庭の教育力の向上		担当課	子育て支援課・図書館
基本方針	家庭の教育力の向上		子育て支援課・図書館	
施策内容	家庭教育への支援の充実		子育て支援課・図書館	
事業名	90 プックスタート事業の充実		令和5年度 事業費決算額	事業名：プックスタート事業 決算額：505,076円
事業の概要	◆生後4か月の子どもを対象に、4か月児健康相談終了後、民生委員児童委員の協力のもと、読み聞かせの大切さを伝え、絵本とコトコソップをお渡しします。 ◆誕生記念として特別にデザインした図書館カードを、ブックリストとともに新生児に配付し、登録を促進します。			
令和5年度 事業目標	◆健康支援課母子保健担当や図書館との連携を図り、新型コロナウイルス感染症対策を講じながら親子のふれあいの支援や読書活動の充実に努めます。（子育て支援課） ◆引き続き子育て支援課と連携を図り、誕生記念図書館カードの周知に努めます。（図書館）			

1. 令和5年度に実施した事業内容並びに事業計画の評価指標として掲げた指標の令和5年度数値をご記入ください。

令和5年度に実施した事業内容	◆市内で実施している健康支援課による4か月健康相談において、絵本とコトコソップを贈呈しました。（子育て支援課） ◆贈呈する絵本を3種類（いないいないばあ」「じゃあじゃあひびり」「ごぶごぶごぼごぼ」とし、第2子以降には別の本を贈呈できるよう配属しました。（子育て支援課） ◆誕生記念図書館カードの登録と乳幼児向けのブックリストを配付した。（図書館）	令和5年度数値	◆プックスタートブック配付数 ◆誕生記念図書館カード登録者数
評価指標	◆プックスタートブック配付数 ◆誕生記念図書館カード登録者数	令和5年度数値	◆87セット（子育て支援課） ◆357人（図書館）

2. 事業に対する事業対象者からの意見・感想等をご記入ください。

事業対象者からの意見・感想等の内容	◆絵本がもたらえて嬉しいです。（子育て支援課）
-------------------	-------------------------

3. 令和5年度に実施した事業内容や評価指標の数値を踏まえ、事業実施後の成果・課題並びに事業達成度をご記入ください。

【成果】どのような成果があったかご記入ください。	【課題】どのような課題が残ったかご記入ください。
◆4か月健康相談の場を活用し、乳児期の早い時期に絵本等の配布を行うことで、絵本の大切さを伝えるとともに、親子のコミュニケーションのきっかけづくりを支援しました。（子育て支援課） ◆絵本を選択制にすることで、市民の様々なニーズに対応しました。（子育て支援課） ◆誕生記念図書館カードを配付することで図書館を利用してもらうきっかけをつくることのできた。（図書館）	◆他市で出生届を提出された方に誕生記念図書館カードの御案内ができない（該当する方では希望される方には図書館で誕生記念図書館カードの配付を行っている）、（図書館）
令和5年度の事業達成度（A：達成 B：達成できなかった部分があるが、達成できた部分が多い C：達成できた部分があるが、達成できなかった部分が多い D：未実施 E：休止・廃止）	A

4. 令和5年度事業実施後の課題等の改善を踏まえ、令和6年度において達成すべき事業目標を具体的に記入ください。

令和6年度事業目標	◆健康支援課母子保健担当や図書館との連携を図り、親子のふれあいの支援や読書活動の充実に努めます。（子育て支援課） ◆引き続き子育て支援課と連携を図り、誕生記念図書館カードの周知に努める。（図書館）
-----------	---

習志野市子ども・子育て支援事業計画 実績表【令和5年度】

2	家庭が、喜びや生きがいを感じながら子育てできる力を持つ		
基本方針	3 家庭の教育力の向上		担当課
	1 家庭教育への支援の充実		
実施内容			
事業名	91 育児講座などの充実		公民館・子育て支援課 事業名：公民館講座費 決算額：273,000円（中央・菊田）
事業の概要	◆公民館で乳幼児を持つ親を対象に、乳幼児の健康や遊び、心理、心と体の発達、一人ひとりと違う子どもの育ち等、子育てに関する講座を実施し親同士がつながる機会をつくります。 ◆「ほめて伸ばす子育てトレーニング講座」について、関係機関との連携により実施します。		
令和5年度 事業目標	◆引き続き、学習を通じて子育て中の親の支援と仲間づくりの促進を図るため育児見講座・親子講座を実施します。（公民館） ◆関係機関と連携しながら「ほめて伸ばす子育てトレーニング講座」を実施し、学習を通して子育てに悩む親の支援と仲間づくりの促進を図ります。（子育て支援課）		

1. 令和5年度に実施した事業内容並びに事業計画の評価指標として掲げた指標の令和5年度数値をご記入ください。

令和5年度 に実施した 事業内容	◆乳幼児を持つ親を対象に、乳幼児の健康や遊び、心理、心と体の発達、一人ひとり違う子どもの育ち等、子育てに関する講座育児見講座・親と子のふれあい講座を開催し、学習を通じて子育て中の親の支援と仲間づくりの促進を図りました。(公民館) ・ベビーマッサージとトミックス ・心のケア・体のケアについて ・親と子のふれあい講座 ・習志野市の子育て事情について ・2歳児の発達の特性 など ◆公民館や子どもセンターでの講座で実施(子育て支援課)		
評価指標	◆育児講座等の実施回数 ◆実施回数	令和5年度数値	◆78回(公民館) ◆集団2回(子育て支援課)

2. 事業に対する事業対象者からの意見・感想等をご記入ください。

事業対象者から の意見・感想等の 内容	◆育児について、様々な面から勉強することができました。(公民館) ◆同年代の子とつながる機会が少なかったのがよかった。(公民館) ◆わらべうたや手遊びなど初めての歌が多かったのがよかった。(公民館) ◆お母さん同士のおしゃべりや悩みも話せてよかった。(公民館) ◆正しい育児方法はなかなか出来ていないと反省した。(子育て支援課)
---------------------------	--

3. 令和5年度に実施した事業内容や評価指標の数値を踏まえ、事業実施後の成果・課題並びに事業達成度をご記入ください。

※事業達成度の根拠となるように事業実施後の成果と課題をご記入ください。	
【成果】 どのような成果があったかをご記入ください。	【課題】 どのような課題が残ったかをご記入ください。
◆専門家の話を聞くことで、子育ての悩みを解決する一助となったほか、講座に参加した親同士が交流する機会づくりができました。(公民館) ◆要約のばしてあげられるように心がけたいという肯定的な考え方につながられた(子育て支援課)	◆一部の講座では参加者の減少がみられており、引き続き効果的な周知方法の検討を進める必要があります。(公民館)
令和5年度の事業達成度(A:達成 B:達成できなかった部分があるが、達成できた部分が多い C:達成できなかった部分があるが、達成できなかった部分が多い D:未実施 E:休止・廃止)	A

4. 令和5年度事業実施後の課題等の改善を踏まえ、令和6年度において達成すべき事業目標を具体的に記入ください。

令和6年度 事業目標	◆引き続き、学習を通じて子育て中の親の支援と仲間づくりの促進を図るため育児講座・親子講座を実施します。(公民館) ◆関係機関と連携しながら「ほめて伸ばす子育てトレーニング講座」を実施し、学習を通して子育てに悩む親の支援と仲間づくりの促進を図ります。(子育て支援課)
---------------	---

習志野市子ども・子育て支援事業計画 実績表【令和5年度】

2 家庭が、喜びや生きがいを感じながら子育てできる力を持つ			
基本方針	3 家庭の教育力の向上	担当課	公民館
	1 家庭教育への支援の充実		
実施内容			
事業名	q2 幼児家庭教育学級の充実	令和5年度 事業費決算額	事業名:公民館講座費 決算額:194,000円(中央・菊田)
事業の概要	◆公民館で3歳児の親を対象に、様々な角度から子育てに関する講座を実施します。		
令和5年度 事業目標	◆引き続き、子育て中の親の支援と仲間づくりの促進を図るため、プログラムを充実させ、参加者同士が継続的に交流できるよう幼児家庭教育学級を実施します。		

1. 令和5年度に実施した事業内容並びに事業計画の評価指標として掲げた指標の令和5年度数値をご記入ください。

令和5年度 に実施した 事業内容	◆3歳児の親を対象に、幼児期の心理、心と体の発達、家庭教育の重要性などについて学びながら、参加者同士の継続的な交流を促進することを目的に幼児家庭教育学校を実施しました。(公民館)		
評価指標	◆幼児家庭教育学校の実施回数	令和5年度数値	◆69回

2. 事業に対する事業対象者からの意見・感想等をご記入ください。

事業対象者から の意見・感想等の 内容	◆最初は幼稚園入園に向けて母子分離の練習くらいに軽い気持ちでしたが、普段なかなか聞く事の出来ない内容でとても勉強になりました。リフレッシュも出来て内容盛り沢山でも楽しかったです。 ◆子どもと少しの時間離れて学習したり、工作、調理実習などとても充実した時間が過ごせた。・子どもが慣れてとても楽しそうに遊ぶ姿をみて、もう少し回数があってもいいと思った。 ◆色々な分野(内容)のことを学ぶことができた。
---------------------------	--

3. 令和5年度に実施した事業内容や評価指標の数値を踏まえ、事業実施後の成果・課題並びに事業達成度をご記入ください。

※事業達成度の根拠となるように事業実施後の成果と課題をご記入ください。	
【成果】 どのような成果があったかをご記入ください。	【課題】 どのような課題が残ったかをご記入ください。
◆専門家からの講話や、同じ年の子を持つ親同士の見聞交換を通じて、日ごろの子育てに対する不安等を解消しながら、参加者同士の交流の促進をすることができました。	◆参加対象者がどのような講座内容に関心があるのか、情報収集を回り、体験型の講座を実施するなど、講座の内容に変化を持たせながら実施していく必要あります。 また、一部の公民館では、参加者が減少している傾向が見受けられるため、引き続き効果的な周知方法の検討を進める必要があります。 併せて、講座後の継続的な公民館の利用や保護者同士の交流につなげるための手法の検討を進める必要があります。
令和5年度の事業達成度(A:達成 B:達成できなかった部分があるが、達成できた部分が多い C:達成できなかった部分があるが、達成できなかった部分が多い D:未実施 E:休止・廃止)	B

4. 令和5年度事業実施後の課題等の改善を踏まえ、令和6年度において達成すべき事業目標を具体的に記入ください。

令和6年度 事業目標	◆引き続き、子育て中の親の支援と仲間づくりの促進を図るため、プログラムを充実させ、参加者同士が継続的に交流できるよう幼児家庭教育学校を実施します。
---------------	---

習志野市子ども・子育て支援事業計画 実績表【令和5年度】

3 地域社会が、子どもや家族・家庭をやさしく見守り支える力を持つ			
基本方針 施策内容	Ⅰ 地域における子育て・子育て支援拠点の整備	担当課 社会教育課・公民館	
	Ⅰ 地域における子どもの居場所づくり		
事業名	93 子ども広場事業の実施	令和5年度 事業費決算額	—
事業の概要	◆公民館の空いている部屋を利用し、子どもたち誰もが安全・安心な放課後を過ごせるよう子どもの居場所を確保します。 ◆引き続き、子ども達の安全・安心に過ごせる子どもの居場所づくりに努めます。(公民館)		
令和5年度 事業目標			

1. 令和5年度に実施した事業内容並びに事業計画の評価指標として掲げた指標の令和5年度数値をご記入ください。

令和5年度 に実施した 事業内容	◆放課後対応事業として、午後3時から午後4時45分まで子どもスペースや幼児室を開放しました。 (中央:毎日、菊田・実花・谷津・新習志野・火曜日、袖ヶ浦:水曜日)		
評価指標	◆実施施設数	令和5年度数値	◆4公民館

2. 事業に対する事業対象者からの意見・感想等をご記入ください。

事業対象者から の意見・感想等の 内容	◆放課後も、勉強や遊びを仲間とできて楽しかった。 ◆学校外でもルールを守ることができた。 ◆雨の日は安心して遊ぶことができた。
---------------------------	---

3. 令和5年度に実施した事業内容や評価指標の数値を踏まえ、事業実施後の成果・課題並びに事業達成度をご記入ください。

【成果】どのような成果があったかをご記入ください。		【課題】どのような課題が残ったかをご記入ください。	
◆地域の子ども達の居場所を確保することができました。		◆利用者の増加を図るため、引き続き、より効果的な周知方法の検討を進める必要があります。	
令和5年度の事業達成度 (A:達成 B:達成できなかった部分があるが、達成できた部分の方が多い C:達成できた部分があるが、達成できなかった部分の方が多い D:未実施 E:休止・廃止)		B	

4. 令和5年度事業実施後の課題等の改善を踏まえ、令和6年度において達成すべき事業目標を具体的ににご記入ください。

令和6年度 事業目標	◆引き続き、子ども達の安全・安心に過ごせる子どもの居場所づくりに努めます。(公民館)
---------------	--

習志野市子ども・子育て支援事業計画 実績表【令和5年度】

3 地域社会が、子どもや家族・家庭をやさしく見守り支える力を持つ			
基本方針 施策内容	Ⅰ 地域における子育て・子育て支援拠点の整備	担当課 社会教育課	
	Ⅰ 地域における子どもの居場所づくり		
事業名	94 こどもスペースの開放とプレーパーク等の実施	令和5年度 事業費決算額	事業名:生涯学習複合施設管理運営費 決算額: —
事業の概要	◆生涯学習複合施設「プラッツ習志野」において、子どもたちの遊びの場や学習の場として、こどもスペースを開放するとともに、季節行事やイベント等を実施します。 また、こどもスペースと中央公園を連動させたプレーパークも実施します。		
令和5年度 事業目標	◆プレーパーク事業を月1回程度継続して実施する。 ◆こどもスペースの空間の魅力化を図る。		

1. 令和5年度に実施した事業内容並びに事業計画の評価指標として掲げた指標の令和5年度数値をご記入ください。

令和5年度 に実施した 事業内容	◆プレーパーク事業を概ね月1回開催した。(悪天候の日のみ中止) ◆子どもたちの遊びの場としてこどもスペースを開放した。		
評価指標	◆プレーパーク事業実施回数(参加延べ人数)	令和5年度数値	◆10回(延べ665名)

2. 事業に対する事業対象者からの意見・感想等をご記入ください。

事業対象者から の意見・感想等の 内容	◆泥遊び・水遊びなど、普段こどもが体験する機会が少ないことを体験させられることがありがたい。
---------------------------	--

3. 令和5年度に実施した事業内容や評価指標の数値を踏まえ、事業実施後の成果・課題並びに事業達成度をご記入ください。

【成果】どのような成果があったかをご記入ください。		【課題】どのような課題が残ったかをご記入ください。	
◆プレーパークにおいては、こどもたちの自由な発想による「やってみたい」を実現する場を提供した。こどもスペースにおいては、日中は主に親子の居場所として、また、放課後は主に小学生の居場所として、自由に使える空間を提供した。		◆こどもスペースのおもちゃ・遊具の充実については、消番面・見守り面の課題があり、実現していない。	
令和5年度の事業達成度 (A:達成 B:達成できなかった部分があるが、達成できた部分の方が多い C:達成できた部分があるが、達成できなかった部分の方が多い D:未実施 E:休止・廃止)		A	

4. 令和5年度事業実施後の課題等の改善を踏まえ、令和6年度において達成すべき事業目標を具体的ににご記入ください。

令和6年度 事業目標	◆こどもスペースにおいて、見守り面等の課題を解消し、おもちゃ・遊具を充実させる。
---------------	--

習志野市子ども・子育て支援事業計画 実績表【令和5年度】

3 地域社会が、子どもや家族・家庭をやさしく見守り支える力を持つ		
基本方針	Ⅰ 地域における子育て・子育て支援拠点の整備	担当課 公民館
施策内容	Ⅰ 地域における子どもの居場所づくり	
事業名	95 子ども講座の充実	令和5年度 事業費決算額 事業名：公民館講座費 決算額：145,000円（中央・菊田）
事業の概要	◆学校が休みの土曜日・日曜日や長期休業日に、親子、異年齢の様々な子どもとのふれあいや豊かな心を育てることを目的として実施している、子ども講座の充実を図ります。	
令和5年度 事業目標	◆引き続き、子ども達の豊かな心を育む講座や、子ども達が興味を持って学べる講座を開催する。	

1. 令和5年度に実施した事業内容並びに事業計画の評価指標として掲げた指標の令和5年度数値をご記入ください。

令和5年度 に実施した 事業内容	◆学校が休みの土曜日・日曜日や長期休業日に、親子、異年齢の様々な子どもとのふれあいや豊かな心を育てることを目的にサークル会員や地域の人のご協力により、6公民館で43講座を実施しました。 ・「カブトムシの初虫を育てよう!」 ・「子どももかかく講座」 ・「子ども伝統文化教室」 ・「かるた大会」など	
評価指標	◆子ども講座の実施回数	令和5年度数値 ◆76回

2. 事業に対する事業対象者からの意見・感想等をご記入ください。

事業対象者から の意見・感想等 の内容	◆初めてチャレンジする工作が上手く出来て嬉しかった。 ◆自分が想像していたよりも楽しかった。 ◆先生もとてもいいに教えてくれて、お家の人にも教えてあげたいと思った。 ◆他校の子とも仲良くなってきてうれしかった
---------------------------	---

3. 令和5年度に実施した事業内容や評価指標の数値を踏まえ、事業実施後の成果・課題並びに事業達成度をご記入ください。

※事業達成度の根拠となるように事業実施後の成果と課題をご記入ください。		
【成果】 どのような成果があったかをご記入ください。		【課題】 どのような課題が残ったかをご記入ください。
◆学校の授業で学ぶことができない内容を実際に講座の中で経験し、子どもたちが興味を持って学ぶ場を提供できました。 また、親子や小学生から大学生の様々な年齢な子どもも同士がふれあうことで、豊かな心を育てることができました。	◆生き物に関する講座や体験型の講座は非常に人気が高く、すべての希望者が受講することができていない状況となっています。 引き続き、講座の開催時期や申し込み方法について検討する必要があると思います。	
令和5年度の事業達成度 (A:達成 B:達成できなかった部分があるが、達成できなかった部分が多い C:達成できなかった部分があるが、達成できなかった部分が多い D:未実施 E:休止・廃止)	A	

4. 令和5年度事業実施後の課題等の改善を踏まえ、令和6年度において達成すべき事業目標を具体的に記入ください。

令和6年度 事業目標	◆引き続き、子ども達の豊かな心を育む講座や、子ども達が興味を持って学べる講座を開催します。
---------------	---

習志野市子ども・子育て支援事業計画 実績表【令和5年度】

3 地域社会が、子どもや家族・家庭をやさしく見守り支える力を持つ		
基本方針	Ⅰ 地域における子育て・子育て支援拠点の整備	担当課 生涯スポーツ課
施策内容	Ⅰ 地域における子どもの居場所づくり	
事業名	96 学校体育施設の開放	令和5年度 事業費決算額 事業名：学校体育施設開放事業 決算額：1,707,200 円
事業の概要	◆土曜日・日曜日・祝日の市内小学校の校庭・体育館を開放することで、あらゆる子ども達がスポーツや運動などを行う場や機会を提供します。	
令和5年度 事業目標	◆引き続き、利用団体が安全で安心して活動ができることを第一優先として、施設の管理や事業の運営を進めます。また、各運営委員会と利用者、学校との連携を図り、地域のコミュニティづくりに役立てることを目標とします。	

1. 令和5年度に実施した事業内容並びに事業計画の評価指標として掲げた指標の令和5年度数値をご記入ください。

令和5年度 に実施した 事業内容	◆土日祝日に市内16小学校のグラウンド・体育館を開放しました。 ◆新型コロナウィルスは5類に移行されましたが、希望があった場合は、消毒を実施しました。 ◆正確な利用人数を把握するために、各団体より報告を受けるよう取り組みました。 ◆学校体育施設開放運営委員会連絡協議会に委託し、各小学校に管理指導員を配置することにより、利用者が安全・安心に活動できるように努めました。	
評価指標	◆体育施設開放校数	令和5年度数値 ◆16校

2. 事業に対する事業対象者からの意見・感想等をご記入ください。

事業対象者から の意見・感想等 の内容	◆特にありません。
---------------------------	-----------

3. 令和5年度に実施した事業内容や評価指標の数値を踏まえ、事業実施後の成果・課題並びに事業達成度をご記入ください。

※事業達成度の根拠となるように事業実施後の成果と課題をご記入ください。		
【成果】 どのような成果があったかをご記入ください。		【課題】 どのような課題が残ったかをご記入ください。
◆土日祝日のグラウンド・体育館を開放することによって、より多くのスポーツ団体の方々、ならびに市民の方々にスポーツを楽しむことができ、また、幅広いコミュニティの形成に役立ることができました。	◆場所、時間に限りがあるため、新規団体の参加が難しい状況です。	
令和5年度の事業達成度 (A:達成 B:達成できなかった部分があるが、達成できなかった部分が多い C:達成できなかった部分があるが、達成できなかった部分が多い D:未実施 E:休止・廃止)	A	

4. 令和5年度事業実施後の課題等の改善を踏まえ、令和6年度において達成すべき事業目標を具体的に記入ください。

令和6年度 事業目標	◆引き続き、多くの団体や市民の方々が安全で楽しくスポーツができる環境を提供していきます。そのためにも、各運営委員と利用者、学校関係者と連携し、コミュニティの発展にも役立てるようにします。
---------------	---

習志野市子ども・子育て支援事業計画 実績表【令和5年度】

3 地域社会が、子どもや家族・家庭をやさしく見守り支える力を持つ	社会教育課 児童育成課	
基本方針	1 地域における子育て・子育て支援拠点の整備	担当課
施策内容	1 地域における子どもの居場所づくり	
事業名	97 放課後子ども教室の実施	事業名:放課後子供教室事業 令和5年度 事業費決算額 決算額:13,841,710円
事業の概要	◆放課後などに全ての児童を対象として学習や体験・交流活動などの機会を提供する放課後子ども教室の整備を進める必要がありま す。 ◆地域の連携に応じ、小学校の余裕教室や特別教室、体育館、運動場などの活用を図りながら、放課後児童会 会の児童も共通活動に参 加することができるよう、一休型な事業実施を目指して、施設整備や職員間の連携を行います。	
令和5年度 事業目標	◆既設校においては児童や保護者の意見を反映した運営ができるよう、運営に関する満足度調査を実施します。(社会教育課) ◆令和6年4月に、荒沼小学校で放課後子供教室を開設するための準備を進めます。(社会教育課) ◆全市立小学校での実施に向け、未開校校については活動場所等の実施に係る課題を整理します。(社会教育課) ◆放課後子供教室の一体型事業を推進するため、荒沼小学校地区放課後児童会、大久保東小学校地区児童会、瀧崎小学校地区放 課後児童会を放課後子供教室と併せて民間委託を実施するため事業者選定を行います。(児童育成課)	

1. 令和5年度に実施した事業内容並びに事業計画の評価指標として掲げた指標の令和5年度数値をご記入ください。

令和5年度 に実施した 事業内容	◆令和5年4月に、恩彰小学校、草花小学校、向山小学校、香海小学校に放課後子供教室を開校しました。(社会教育課) ◆令和6年度に開校する荒沼小学校の放課後子供教室及び更新を迎える大久保小学校、瀧崎小学校の放課後子供教室の事業者 選定を実施しました。(社会教育課) ◆放課後の保護者に、放課後子供教室の運営に関する満足度調査を実施しました。(社会教育課) ◆放課後子供教室の希望について、オンラインにて申込みを導入しました。(社会教育課) ◆放課後子供教室との一体型事業を推進するため、荒沼小学校地区放課後児童会、大久保東小学校地区児童会及び瀧崎小学校地区放 課後児童会を放課後子供教室と併せて民間委託を実施するため事業者選定を行いました。(児童育成課)
評価指標	◆開設校数 ◆利用者の満足度 令和5年度数値 ◆10校 ◆83%(10校の平均値) ※既設校における放課後子供教室に参加したことが ある児童(保護者)の満足度

2. 事業に対する事業対象者からの意見、感想等をご記入ください。

事業対象者から の意見、感想等 の内容	◆入退室のメールも届くので安心で行けられる。習い事をしていくのがなかな放課後にお友達と遊べることがなかったのですが、 放課後教室で習い事の時間まで遊ばせてあげられるので助かります。 ◆働いていないため、ずっと子供の面倒を見なければならぬ状態でしたが、放課後子供教室に長期休みの時に午前中だけでも預ける ことがあり、気持ちにゆとりができたことを本当に感謝します。 ◆子どもが放課後に子供教室に参加することで、就労時間を増やすことができたり、自分の時間がなれるようになった。との意見もいただいていたので、学習時間を15分でも20分でも取ってもらえらるとうれしいです。 ◆子育てはやりやうって来ないので、学習時間を15分でも20分でも取ってもらえらるとうれしいです。 ◆参加の有無をアプリで送信できるようにするなど、参加カードをもう少しデジタル化できたらいいなと思います。
---------------------------	---

3. 令和5年度に実施した事業内容や評価指標の数値を踏まえ、事業実施後の成果・課題並びに事業達成度をご記入ください。

【成果】 どのような成果があったかご記入ください。		【課題】 どのような課題が残ったかご記入ください。	
◆放課後子供教室に参加したことで、「友達が増えた」、「興味・関心のあるものが増えた。等の意見をいただき、事業の目的である青少年の健全育成に寄与できていると考えております。(社会教育課)	◆子どもが放課後に子供教室に参加することで、就労時間を増やすことができたり、自分の時間がなれるようになった。との意見もいただいていたので、学習時間を15分でも20分でも取ってもらえらるとうれしいです。 ◆子育てはやりやうって来ないので、学習時間を15分でも20分でも取ってもらえらるとうれしいです。 ◆参加の有無をアプリで送信できるようにするなど、参加カードをもう少しデジタル化できたらいいなと思います。	◆全体的に高学年児童の参加率が低い。高学年の児童が参加したくなる魅力的なイベントの実施や環境づくりをしていきたいです。(社会教育課)	
令和5年度の事業達成度 (A:達成 B:達成できなかった部分がある、達成できなかった部分が多い C:達成できなかった部分が多い D:未実施 E:休止・廃止)		A	

4. 令和5年度事業実施後の課題等の改善を踏まえ、令和6年度において達成すべき事業目標を具体的に記入ください。

令和6年度 事業目標	◆既設校においては児童や保護者の意見を反映した運営ができるよう、運営に関する満足度調査を実施します。(社会教育課) ◆令和7年4月に、津田沼小学校、大久保小学校、香海南小学校で放課後子供教室を開校するための準備を進めます。(社会教育課) ◆全市立小学校での実施に向け、未開校校については活動場所等の実施に係る課題を整理してまいります。(社会教育課) ◆放課後子供教室との一体型事業を推進するため、津田沼小学校地区放課後児童会を放課後子供教室と併せて民間委託を実施 するため事業者選定を行います。(児童育成課)
---------------	--

習志野市子ども・子育て支援事業計画 実績表【令和5年度】

3 地域社会が、子どもや家族・家庭をやさしく見守り支える力を持つ	社会教育課 児童育成課	
基本方針	1 地域における子育て・子育て支援拠点の整備	担当課
施策内容	2 地域における子育て支援の拠点づくり	
事業名	98 地域子育て支援拠点事業の充実	事業名:地域子育て支援拠点事業 令和5年度 事業費決算額 決算額:15,048,578円 決算額:1,089,167,513円 事業名:(仮称)瀧崎子ども園整備事業 決算額:179,718,722円
事業の概要	◆就学前の子どもと親が自由に遊び交流する場として、子育てに関する情報提供や学習会などを実施します。また、土曜日と日曜日に開 館することで、保護者の育児を支援します。 ◆地域で安心して子育てができるよう、「子育て支援コンシェルジュ」による相談の充実を図ります。 ◆子ども園に子どもセンターを併設し、地域の子ども達が育ち合える子育て拠点を整備します。	
令和5年度 事業目標	◆引き継ぎ、子どもセンター・きらっ子ルール・職員全員を「子育て支援コンシェルジュ」として配置し、子どもに関する相談を受けるとともに、 子育てに関する情報提供を行うことで、より身近な場所での子育て支援に努めます。(子育て支援課) ◆習志野市子どもセンター(荒沼)において開設する乳幼児専用プレーパークについて周知を行い、子どもがのびのびと外遊びができる 環境づくりを努めます。(子育て支援課) ◆特に、地域から孤立化する等の課題のある親子を子どもセンターに誘導する措置を検討していきます。(子育て支援課) ◆子ども園に子どもセンターに配置した専門職(保育士・栄養士・看護師)が丁寧に対応し、子育て中の保護者の悩みに幅広く対応します。 (子ども保育課) ◆(仮称)向山子ども園に整備される子どもセンターの開園に向け、近隣住民や保護者、児童への安全に配慮した通園動線等を周知しま す。(子ども政策課) ◆(仮称)瀧崎子ども園に整備される子どもセンターについて、働きにあたり近隣住民や保護者、児童への安全に配慮した工事動線等に ついて検討します。(子ども政策課)	

1. 令和5年度に実施した事業内容並びに事業計画の評価指標として掲げた指標の令和5年度数値をご記入ください。

令和5年度 に実施した 事業内容	◆子どもセンター等連絡会議を開催し、習志野市子どもセンター(荒沼)、子ども園子どもセンター(東習志野、新習志野、大久保)できらっ子ルールやつの情報共有、連携により事業を実施しました。(子育て支援課) ◆子育て支援コンシェルジュ(利用者支援事業)を市立子どもセンターときらっ子ルールやつの配置し、子育て支援課、相談受付や情報提供を行いました。(子育て支援課) ◆習志野市子どもセンターでは、来園した親子に子育てでの情報発信をしたり、子育て相談や栄養相談に応じる等丁寧な関わりを努めまし た。(子ども保育課) ◆向山子ども園では令和6年4月1日子どもセンターの開園に向け、環境や体制の整備に努めました。(子ども政策課、子ども保育課) ◆(仮称)瀧崎子ども園内に設置される子どもセンターの整備に向けて、保護者や近隣への説明会を実施し働き方しました。(子ども政 策課)
評価指標	◆施設数 ◆利用者数 ◆3期計画の実施状況 令和5年度数値 ◆2か所(子育て支援課) ◆32,713人(子育て支援課) ◆100%(子ども政策課)

2. 事業に対する事業対象者からの意見、感想等をご記入ください。

事業対象者から の意見、感想等 の内容	◆いつもとても楽しく利用させていただいています。子育ての悩みなども聞いていただき、とても助かっています。(子育て支援課) ◆この施設のおかげで、お友達がたくさんできました。(子育て支援課)
---------------------------	---

習志野市子ども・子育て支援事業計画 実績表【令和5年度】

3 地域社会が、子どもや家族・家庭をやさしく見守り変える力を持つ		
基本方針	2 地域における多様なネットワークの活用と充実	担当課 中学校・幼稚園・保育所・こども園・指導課
施策内容	1 世代間交流の推進	
事業名	100 中学生と幼稚園・保育所・こども園児の交流の充実	令和5年度 事業費決算額 —
事業の概要	◆中学校家庭科、総合的な学習の時間などの授業の一環として中学生と幼稚園児や保育所児、こども園児との交流を実践します。	
令和5年度 事業目標	◆今後も連携の継続を図り、交流を計画的に図ります。(指導課)	

1. 令和5年度に実施した事業内容並びに事業計画の評価指標として掲げた指標の令和5年度数値をご記入ください。

令和5年度に実施した事業内容	◆中学生が果園（所）して子どもとの直接交流を実施した。 ◆中学生が作成した絵本の読み聞かせをした。合唱コンクールで歌った歌を聴かせてくれた。園庭や室内で一緒に遊んだ。中学生在手作 り遊具を持参し、子どもにプレゼントをした。中学生在得意なことを披露してくれた。(中学校・幼稚園・保育所・こども園・指導課) ◆子どもが中学校へ行き中学生との直接交流をした。 ◆子どもが中学校・こども園・保育所・こども園・指導課 ◆職業体験をした。 ◆子どもと遊ぶ。子どもの世話(着替え・手洗い・歯がしつけ)・掃除・教材づくり・玩具の消毒・乳幼児の発達や職業についての質疑応答 をした。(中学校・幼稚園・保育所・こども園・指導課) ◆中学校・幼稚園・保育所・こども園・指導課 ◆施設の敷地を借りてサマライモ栽培をした。(中学校・こども園) ◆施設の職員が中学生に保育者の仕事内容について、具体的な講話及び中学生からの質疑応答を行った。(中学校・幼稚園・保育所・ こども園・指導課)	令和5年度数値 ◆14校
評価指標	◆実施校数	◆14校

2. 事業に対する事業対象者からの意見・感想をご記入ください。

事業対象者から の意見・感想等 の内容	◆オンラインで、中学生がどのようなことをしてみたいのかを聞き、実現できるようにしていきたい。(中学校・幼稚園・保育所・こ ども園・指導課) ◆中学生と直接関わり、感じたり、憧れの気持ちをもったりする内容は今後取り入れていきたい。(中学生の歌を聴く、ボール遊びの動き を見る、走る姿を見るなど)(中学校・幼稚園・保育所・こども園・指導課) ◆コロナ感染症が5月に移行されたことにより、年度途中からであったが、職業課と等で幼稚園児や保育所児、こども園児の様子や活 動をすることができた。(中学校・指導課)
---------------------------	---

3. 令和5年度に実施した事業内容や評価指標の数値を踏まえ、事業実施後の成果・課題並びに事業達成度をご記入ください。

【成果】 どのような成果があったかをご記入ください。	【課題】 どのような課題が残ったかをご記入ください。
◆子どもは、中学生と一緒に遊んでくれた。喜びや優しくてくれた。楽しで、中 学生は子どもたちの愛おしさや優しさといった感情体験が交流を通して味 わえた。(中学校・幼稚園・保育所・こども園) ◆保育士や幼稚園教諭の仕事の関心がある中学生には、将来の職業選 択を尋ねる良いきっかけになったのではないかな。(中学校・幼稚園・保育所・こ ども園) ◆卒亚の施設との交流を通して、地域とのつながりがより、子どもや保護者も 地域への関心のきつかけとなった。(中学校・幼稚園・保育所・こども園) ◆久しぶりに中学生と子どもが直接的な関わりをもつことができた。(指導 課)	◆令和5年度は4施設が、中学校との交流が無かったため、全施設が交流 が実施できるとよい。(指導課) ◆どのような形でも子どもと中学生との交流がもてるように、実施内容の工 夫をしていく。(指導課)
令和5年度の事業達成度 (A:達成 B:達成できなかった部分があるが、達成できた部分の方が多い C:達成できなかった部分の方が多い D:未実施 E:休止・廃止)	A

4. 令和5年度事業実施後の課題等の改善を踏まえ、令和6年度において達成すべき事業目標を具体的に記入ください。

令和6年度 事業目標	◆今後も施設間の連携を図り、交流を継続していく。(指導課)
---------------	-------------------------------

習志野市子ども・子育て支援事業計画 実績表【令和5年度】

3 地域社会が、子どもや家族・家庭をやさしく見守り変える力を持つ		
基本方針	2 地域における多様なネットワークの活用と充実	担当課 指導課・小学校・中学校
施策内容	1 世代間交流の推進	
事業名	101 地域参加型学校行事の推進	令和5年度 事業費決算額 —
事業の概要	◆学校行事に保護者・地域の高齢者などを招待し、地域との連携意識を育み、人間性豊かな児童・生徒を育成します。	
令和5年度 事業目標	◆学校だよりや市・総合教育センター・学校のホームページ等を活用し、児童・生徒の活躍や行事等について、広く情報を周知するとともに、新型コロナウイルス感染症に留意した参加について引き続き促していきます。(指導課・小学校・中学校) ◆学校行事の計画を進めるにあたり、地域の方々の意見を取り入れながら、保護者や地域との交流を進めていきます。(指導課・小学校・中学校) ◆地域の方々との交流等、学校運営協議会、地域学校協働推進員等の様子を、学校教育だより・ホームページで取付・紹介します。(指導課)	

1. 令和5年度に実施した事業内容並びに事業計画の評価指標として掲げた指標の令和5年度数値をご記入ください。

令和5年度に実施した事業内容	◆学校だよりや市・市総・学校のホームページを活用し、児童・生徒の活躍や行事等について、広く情報を周知した。行事等への参加の 仕方についても情報を提供を行った。(指導課・小学校・中学校) ◆学校行事の見直しや計画をするにあたり、ICT機器の活用等感染症対策を講じた方法での家庭・地域との交流を進めた。(小学校・ 中学校) ◆地域の方々との交流等、学校教育だよりやホームページで取付・紹介した。(指導課)	令和5年度数値 ◆23校
評価指標	◆実施校数	◆23校

2. 事業に対する事業対象者からの意見・感想をご記入ください。

事業対象者から の意見・感想等 の内容	◆学校教育だより、学校だより等子供たちのスポーツ大会や各種コンクール等での活躍を知ることができた。(指導課) ◆学校教育だより、学校だより等子供たちのスポーツ大会や各種コンクール等での活躍を知ることができた。(指導課)
---------------------------	--

3. 令和5年度に実施した事業内容や評価指標の数値を踏まえ、事業実施後の成果・課題並びに事業達成度をご記入ください。

【成果】 どのような成果があったかをご記入ください。	【課題】 どのような課題が残ったかをご記入ください。
◆令和5年度は地域行事が通常どおりに行われることが増えた。(小学校・中 学校) ◆地域において様々な工夫を行い、子供たちが参加する行事を数多く実施す ることができた。(小学校・中学校)	◆地域行事がコロナ禍前の形態に戻り、従前の形だけでなく新しい工夫を 入れながらアップデートを行っていく必要がある。(指導課)
令和5年度の事業達成度 (A:達成 B:達成できなかった部分があるが、達成できた部分の方が多い C:達成できなかった部分の方が多い D:未実施 E:休止・廃止)	B

4. 令和5年度事業実施後の課題等の改善を踏まえ、令和6年度において達成すべき事業目標を具体的に記入ください。

令和6年度 事業目標	◆学校だよりや市・総合教育センター・学校のホームページ等を活用し、児童・生徒の活躍や行事等について、広く情報を周知するとともに、 地域や保護者の参加について引き続き促していきます。(指導課・小学校・中学校) ◆学校行事の計画を進めるにあたり、地域の方々の意見を取り入れながら、保護者や地域との交流を進めていきます。(指導課・小学校・ 中学校) ◆地域の方々との交流等、学校運営協議会、地域学校協働推進員等の様子を、学校教育だより・ホームページで取付・紹介します。(指導課)
---------------	--

習志野市子ども・子育て支援事業計画 実績表【令和5年度】

3 地域社会が、子どもや家族・家庭をやさしく見守り支える力を持つ			
基本方針	2 地域における多様なネットワークの活用と充実	担当課	社会教育課
	2 地域の人材の知恵や経験を生かす活動の推進		
施策内容			
事業名	102 青少年健全育成の推進	令和5年度 事業費決算額	事業名：青少年健全育成事業 決算額：2,343,623円
事業の概要	◆子ども会育成会・青少年相談員などの事業を支援し、青少年の健全育成を推進します。 ◆ボーイズカウト、ガールズカウト、スポーツ少年団など、青少年育成団体の事業を支援し、青少年の健全育成を推進します。		
令和5年度 事業目標	◆青少年の健全育成に寄与すべく事業の支援をするとともに各団体間の連携を推進していきます。		

1. 令和5年度に実施した事業内容並びに事業計画の評価指標として掲げた指標の令和5年度数値をご記入ください。

令和5年度 に実施した 事業内容	◆青少年育成団体連絡協議会を定期的に開催し、団体間での情報交換や情報共有を行い、一層組織として連携を図りました。 ◆市民まつり「習志野きらら2023」にて、子ども広場を実施しました。
評価指標	◆青少年育成団体連絡協議会開催回数 令和5年度数値 ◆5回

2. 事業に対する事業対象者からの意見・感想等をご記入ください。

事業対象者から の意見・感想等の 内容	◆コロナウイルス感染症による活動制限が解除されたが、宿泊をともなう事業は、未だ保護者の抵抗感があるようで、参加者が少なかつたため実施出来ず中止とした。 ◆市民まつりでは、たくさんの子どもの姿が参加してくれ、コロナ禍前と同じような雰囲気で開催できたのはよかった。
---------------------------	---

3. 令和5年度に実施した事業内容や評価指標の数値を踏まえ、事業実施後の成果・課題並びに事業達成度をご記入ください。

※事業達成度の根拠となるように事業実施後の成果と課題をご記入ください。	
【成果】 どのような成果があったかご記入ください。	【課題】 どのような課題が残ったかご記入ください。
◆協議会を通じ、各団体の状況把握・事業支援を行うことが出来た。 ◆市民まつり、子ども広場には11,678人の来場があった。	◆各団体における世代交代（後継者の育成）や指導者不足がある。団体間の事業交流、共同事業の開催により人材育成をするなど、新たな後継者の発掘をする必要がある。
令和5年度の事業達成度（A：達成 B：達成できなかった部分があるが、達成できた部分の方が多い C：達成できた部分があるが、達成できなかった部分の方が多い D：未実施 E：休止・廃止）	A

4. 令和5年度事業実施後の課題等の改善を踏まえ、令和6年度において達成すべき事業目標を具体的に記入ください。

令和6年度 事業目標	◆青少年の健全育成に寄与すべく事業の支援をするとともに各団体間の連携を推進していきます。
---------------	--

習志野市子ども・子育て支援事業計画 実績表【令和5年度】

3 地域社会が、子どもや家族・家庭をやさしく見守り支える力を持つ			
基本方針	2 地域における多様なネットワークの活用と充実		
施策内容	2 地域の人材の知恵や経験を生かす活動の推進	担当課	子育て支援課・こども保育課・こども園・公民館
事業名	103 地域の人材の活用	令和5年度 事業費決算額	—
事業の概要	◆こどもセンターやきらっ子チャイルドルームで開催する行事などにおいて、地域の方々と交流するとともに、人材を有効に活用します。 ◆公民館主催講座や市民文化祭などでは、子どもたちが参加できるように工夫するほか、サークル活動の発表などを通じて交流を図ります。		
令和5年度 事業目標	◆講座やイベントについて、状況をみながら実施していきます。（子育て支援課） ◆子育てに関する知識を蓄積し、有している地域ボランティアの協力により、習志野市こどもセンター（兼沼）・きらっ子チャイルドルームにおいて講座やイベントを開催することで、事業の充実につなげ、地域力の活性化を図ります。（子育て支援課） ◆地域の多様な人材や地域ボランティアの協力を得ながら、地域の子育て支援につなげていきます。実施できる内容や方法を精査して計画します。（こども保育課） ◆引き続き、市民文化祭等の事業を通して、サークル団体、子どもたちとの交流を図る。（公民館）		

1. 令和5年度に実施した事業内容並びに事業計画の評価指標として掲げた指標の令和5年度数値をご記入ください。

令和5年度 に実施した 事業内容	◆こどもセンター・きらっ子チャイルドルームにおいて、地域ボランティアの協力により、講座やイベントを開催しました。（子育て支援課） ＜ボランティアの人数＞ ・こどもセンター：おはなし会（7回/各4人）、おもちゃ病院（1回/3人）、ペーパーサージ（5回/各1人）、人形劇（1回/5人） ・きらっ子チャイルドルーム：おはなし会（9回/各4人） ◆読み聞かせや各種講座やイベント等では地域の人材を活用し、実施することができました。（子ども保育課） ◆市民文化祭等のイベントを開催し、サークル団体、子どもたちの交流を図りました。（公民館） ◆市民文化祭、「子どもチャレンジ大会」、「おりがみふれあいプロジェクト」、「花いっぱいボランティアくらぶ」、「フレンドシップコンサート」、「ライドアップロービーコンサート」、「伝統のしめ飾りづくり」 など
評価指標	◆ボランティア活用人数 令和5年度数値 ◆2か所 77人

2. 事業に対する事業対象者からの意見・感想等をご記入ください。

事業対象者から の意見・感想等の 内容	◆施設の雰囲気がとてもよく、またこどもセンターやきらっ子チャイルドルームをやらせてもらいたい気持ちになりました。（子育て支援課） ◆生涯学習の推進と地域の連携を深める活動がコロナ感染予防を留意しながら実施できてよかった。（公民館） ◆子どもたちがクリスマス会で久々に遊んでよかった。（公民館） ◆子供達も多く参加し楽しさを堪能した。（公民館）
---------------------------	--

3. 令和5年度に実施した事業内容や評価指標の数値を踏まえ、事業実施後の成果・課題並びに事業達成度をご記入ください。

※事業達成度の根拠となるように事業実施後の成果と課題をご記入ください。	
【成果】 どのような成果があったかご記入ください。	【課題】 どのような課題が残ったかご記入ください。
◆こどもセンター・きらっ子チャイルドルームにおいて、地域ボランティアの協力により、講座やイベントを開催し、地域の人材の活用につなげられた。（子育て支援課） ◆地域の多様な人材や地域ボランティアの協力を得ながら、新たな取り組みにつなげていきます。（子ども保育課） ◆地域ボランティアやサークルメンバーの高齢化や地域住民の減少に伴い、今後、どのように各事業の後継者の確保と技術継承していくか、検討するなどにも、子育て世代など新たなターゲットに対する訴求方法について検討を進めていく必要があります。（公民館）	◆今後も地域で活動する方々の豊富な知識や経験を有効活用できるよう、こどもセンターやきらっ子チャイルドルーム等において、ボランティアの活用を継続していく必要があり。（子育て支援課） ◆地域の多様な人材や地域ボランティアの協力を得ながら、新たな取り組みにつなげていきます。（子ども保育課） ◆地域ボランティアやサークルメンバーの高齢化や地域住民の減少に伴い、今後、どのように各事業の後継者の確保と技術継承していくか、検討するなどにも、子育て世代など新たなターゲットに対する訴求方法について検討を進めていく必要があります。（公民館）
令和5年度の事業達成度（A：達成 B：達成できなかった部分があるが、達成できた部分の方が多い C：達成できた部分があるが、達成できなかった部分の方が多い D：未実施 E：休止・廃止）	A

4. 令和5年度事業実施後の課題等の改善を踏まえ、令和6年度において達成すべき事業目標を具体的に記入ください。

令和6年度 事業目標	◆子育てに関する知識を蓄え、有している地域ボランティアの協力により、こどもセンター・きらっ子チャイルドルームにおいて講座やイベントを開催することで、事業の充実につなげ、地域力の活性化を図ります。（子育て支援課） ◆地域の多様な人材や地域ボランティアの協力を得ながら、講座やイベント等の内容や方法を精査し、地域の子育て支援につなげていきます。（子ども保育課） ◆引き続き、市民文化祭等の事業を通して、サークル団体、子どもたちの交流を図ります。（公民館）
---------------	---

習志野市子ども・子育て支援事業計画 実績表【令和5年度】

3 地域社会が、子どもや家族・家庭をやさしく見守り支える力を持つ		
基本方針	2 地域における多様なネットワークの活用と充実	担当課
実施内容	2 地域の人の知恵や経験を生かす活動の推進	
事業名	104. 子育て支援団体との連携	令和5年度 事業費決算額 —
事業の概要		
◆地域での子育て支援を推進するため、子育て支援に携わっている団体などと連携し、支援を行います。 ◆子ども食堂運営事業者とのネットワークを構築し、情報交換や支援策について検討し、活動内容の周知などに努めます。		
◆地域における子育て支援の推進を目指し、子育て支援に関わっている団体等との情報交換や課題を共有することで、事業の充実をめめます。(子育て支援課) ◆「ならしのきらっ子子どもまつり」を実施し、子育て支援に係る団体等との連携に努め、地域の子育て支援の機運を高めることに寄与します。(子育て支援課) ◆習志野市子ども食堂ネットワーク及び未加入の子ども食堂運営事業者に対し、引き続き情報提供や活動支援を行います。(子ども政策課) ◆市ホームページに市内子ども食堂の活動内容や連絡先などを掲載し、利用したいまたは支援したい市民へ広く周知できるように支援します。(子ども政策課)		

1. 令和5年度に実施した事業内容並びに事業計画の評価指標として掲げた指標の令和5年度数値をご記入ください。

令和5年度 に実施した 事業内容	◆「ならしのきらっ子子どもまつり」について、子育て支援団体を含む「きらっ子子どもまつり実行委員会」を組織し、実施しました。(子育て支援課) ・日時:令和5年10月21日・実行委員会開催回数:3回 ・実行委員会参加団体:ラッコの会他 ◆市内で活動する子育てに係る団体と意見交換を行いました。(子育て支援課) ◆市内で活動する子ども食堂の活動内容等を市ホームページに掲載し、市民への周知の支援を行いました。(子ども政策課) ◆習志野市子ども食堂ネットワーク及び未加入の子ども食堂運営事業者に対し、寄付などの状況提供や活動支援を行いました。(子ども政策課)	評価指標	◆会議等実施回数 ◆団体事業参加回数	令和5年度数値 ◆3回 ◆1回
------------------------	--	------	-----------------------	-----------------------

2. 事業に対する事業対象者からの意見・感想等をご記入ください。

事業対象者からの 意見・感想等の 内容	◆今後も行政との連携、情報共有を行って、それぞれの事業を充実させていきたいです。(子育て支援課) ◆子ども食堂の活動について、市民への周知に協力をお願いしたい。(子ども政策課)
---------------------------	---

3. 令和5年度に実施した事業内容や評価指標の数値を踏まえ、事業実施後の成果・課題並びに事業達成度をご記入ください。

※事業達成度の根拠となるように事業実施後の成果と課題をご記入ください。	
【成果】どのような成果があったかご記入ください。	【課題】どのような課題が残ったかご記入ください。
◆市内の子育て支援に関わる団体との意見交換をし、情報共有を図ることができました。(子育て支援課)	◆特にありません。
令和5年度の事業達成度 (A:達成 B:達成できなかった部分があるが、達成できた部分の方が多い C:達成できなかった部分があるが、達成できなかった部分の方が多い D:未実施 E:休止・廃止)	A

4. 令和5年度事業実施後の課題等の改善を踏まえ、令和6年度において達成すべき事業目標を具体的に記入ください。

令和6年度 事業目標	◆地域における子育て支援の推進を目指し、子育て支援に関わっている団体等との情報交換や課題を共有することで、事業の充実をめめます。(子育て支援課) ◆「ならしのきらっ子子どもまつり」を実施し、子育て支援に係る団体等との連携に努め、地域の子育て支援の機運を高めることに寄与します。(子育て支援課) ◆習志野市子ども食堂ネットワーク及び未加入の子ども食堂運営事業者に対して、引き続き状況提供や活動支援を行います。(子ども政策課) ◆子ども食堂の活動を市民に広く周知するため、引き続き、周知活動の支援を行います。(子ども政策課)
---------------	---

習志野市子ども・子育て支援事業計画 実績表【令和5年度】

3 地域社会が、子どもや家族・家庭をやさしく見守り支える力を持つ		
基本方針	2 地域における多様なネットワークの活用と充実	担当課
実施内容	3 地域における子育て支援の充実	教育総務課・小学校・中学校
事業名	105 余裕教室の有効活用	令和5年度 事業費決算額 —
事業の概要		
◆余裕教室の活用は、学校運営面から一義的には各学校が活用を検討します。その活用状況を踏まえ、支援がない範囲で他の用途的利用を学校と協議の上実施します。		
令和5年度 事業目標	◆学校運営に支援を生じない範囲の中で、引き続き、余裕教室の有効活用を図ります。(教育総務課)	

1. 令和5年度に実施した事業内容並びに事業計画の評価指標として掲げた指標の令和5年度数値をご記入ください。

令和5年度 に実施した 事業内容	◆余裕教室に対する教育財産の一部使用許可を行い、地域への開放を行いました。(教育総務課)	評価指標	◆教育財産使用許可件数	令和5年度数値 ◆47件
------------------------	--	------	-------------	-----------------

2. 事業に対する事業対象者からの意見・感想等をご記入ください。

事業対象者からの 意見・感想等の 内容	◆特にありません。
---------------------------	-----------

3. 令和5年度に実施した事業内容や評価指標の数値を踏まえ、事業実施後の成果・課題並びに事業達成度をご記入ください。

※事業達成度の根拠となるように事業実施後の成果と課題をご記入ください。	
【成果】どのような成果があったかご記入ください。	【課題】どのような課題が残ったかご記入ください。
◆現在、学校で使用していない教室の一時的な許可を行うことで、地域との交流・連携に貢献しました。(教育総務課)	◆学校運営が基本となるため、校舎の大規模改修工事や児童生徒の増加により、一時使用の許可がでないケースが生じる。また、児童生徒の安全確保施設へのセキュリティ等の課題を整理する必要がある。(教育総務課)
令和5年度の事業達成度 (A:達成 B:達成できなかった部分があるが、達成できた部分の方が多い C:達成できなかった部分があるが、達成できなかった部分の方が多い D:未実施 E:休止・廃止)	A

4. 令和5年度事業実施後の課題等の改善を踏まえ、令和6年度において達成すべき事業目標を具体的に記入ください。

令和6年度 事業目標	◆学校運営に支援を生じない範囲で、引き続き、余裕教室の有効活用を図っていく。(教育総務課)
---------------	---

習志野市子ども・子育て支援事業計画 実績表【令和5年度】

3 地域社会が、子どもや家族・家庭をやさしく見守り支える力を持つ			
基本方針 施策内容	2 地域における多様なネットワークの活用と充実	担当課	保育所・こども園・こども保育課
	3 地域における子育て支援の充実		
事業名	106 保育所・こども園における地域開放活動の充実	令和5年度 事業費決算額	—
事業の概要	◆子ども同士のふれあい、保護者同士の交流、育児情報の提供の場として、保育所・こども園を地域に開放します。		
令和5年度 事業目標	◆地域の安全で衛生的な遊びの場として提供できるように努めます。		

1. 令和5年度に実施した事業内容並びに事業計画の評価指標として掲げた指標の令和5年度数値をご記入ください。

令和5年度に実施した事業内容	◆地域で親子で遊べる場として、時間や回数についてコロナ禍以前に差し、保育所における所定開放、こども園・こどもセンターに遊びに来た親子を対象にした園庭開放を実施しました。(こども保育課)		
評価指標	◆実施施設数	令和5年度数値	◆こども園 5カ所 保育所 6カ所(大久保第二保育所は未実施) ◆参加人数 ◆38,660人

2. 事業に対する事業対象者からの意見・感想等をご記入ください。

事業対象者からの意見・感想等の内容	◆広い園庭でゆったり遊ぶことができました。(こども保育課)
-------------------	-------------------------------

3. 令和5年度に実施した事業内容や評価指標の数値を踏まえ、事業実施後の成果・課題並びに事業達成度をご記入ください。

【成果】どのような成果があったかをご記入ください。	【課題】どのような課題が残ったかをご記入ください。
◆こどもセンター内だけでなく、戸外でも安心して遊ぶ姿が見られました。(こども保育課)	◆より地域の方が利用できるよう、周知方法を工夫し働きかけていきたいと考えます。(こども保育課)
令和5年度の事業達成度 (A:達成 B:達成できなかった部分があるが、達成できた部分の方が多い C:達成できた部分があるが、達成できなかった部分の方が多い D:未実施 E:休止・廃止)	A

4. 令和5年度事業実施後の課題等の改善を踏まえ、令和6年度において達成すべき事業目標を具体的に記入ください。

令和6年度事業目標	◆地域の安全で衛生的な遊びの場として提供できるように努めます。(こども保育課)
-----------	---

習志野市子ども・子育て支援事業計画 実績表【令和5年度】

3 地域社会が、子どもや家族・家庭をやさしく見守り支える力を持つ			
基本方針 施策内容	2 地域における多様なネットワークの活用と充実	担当課	幼稚園・こども園・こども保育課
	3 地域における子育て支援の充実		
事業名	107 幼稚園・こども園における子育てふれあい広場の充実	令和5年度 事業費決算額	—
事業の概要	◆親子、親同士、子ども同士、園児との交流、遊びの紹介、子育て相談などの場として、幼稚園・こども園を地域に開放します。		
令和5年度 事業目標	◆地域の方の保育ニーズに応じた子育て支援の充実が図れるように努めます。		

1. 令和5年度に実施した事業内容並びに事業計画の評価指標として掲げた指標の令和5年度数値をご記入ください。

令和5年度に実施した事業内容	◆親子、親同士、子ども同士、在園児との交流、子育て相談等の場として、幼稚園・こども園での子育てふれあい広場を実施しました。		
評価指標	◆実施施設数	令和5年度数値	◆11施設 (各6回、計66回実施)

2. 事業に対する事業対象者からの意見・感想等をご記入ください。

事業対象者からの意見・感想等の内容	◆予約がなくなっことから、利用しやすくなりました。 ◆遊具や環境が充実しているの親子で楽しく遊ぶ、子育てについての相談もできたので利用してとてもよかったです。 ◆在園児による出し物や触れ合い遊びは、大きくなった時の成長の姿がわかり、我が子も喜んで見ていました。
-------------------	--

3. 令和5年度に実施した事業内容や評価指標の数値を踏まえ、事業実施後の成果・課題並びに事業達成度をご記入ください。

【成果】どのような成果があったかをご記入ください。	【課題】どのような課題が残ったかをご記入ください。
◆予約制ではなくなり、利用しやすくなったことから参加者が増加した。 ◆主に家庭で育児をしている保護者にとって、親同士、子ども同士、園児との交流、子育て相談の場となり、子育て支援の充実につながりました。	◆家庭で育児をしている保護者に対する子育て支援が必要であると感じます。
令和5年度の事業達成度 (A:達成 B:達成できなかった部分があるが、達成できた部分の方が多い C:達成できた部分があるが、達成できなかった部分の方が多い D:未実施 E:休止・廃止)	A

4. 令和5年度事業実施後の課題等の改善を踏まえ、令和6年度において達成すべき事業目標を具体的に記入ください。

令和6年度事業目標	◆引き続き、主に家庭で子育てをしている保護者に対して、遊びの場所や遊具の提供、在園児との交流、子育ての相談等の場として、幼稚園・こども園を地域に開放することにより、子育て支援の充実を図ります。
-----------	--

習志野市子ども・子育て支援事業計画 実績表【令和5年度】

3. 地域社会が、子どもや家族・家庭をやさしく見守り支える力を持つ	基本方針		2. 地域における多様なネットワークの活用と充実	施策内容		3. 地域における子育て支援の充実	担当課	子育て支援課・公民館・協働政策課
令和5年度 事業目標	事業名	108 NPO法人や育児サークル等への支援		令和5年度 事業費決算額		—		
		◆親同士の情報交換と育児の仲間づくりを進めるため、場所の提供やNPO法人や育児サークル等の育成・交流等の支援を行います。						
令和5年度 事業目標	事業の概要	◆親同士、子ども同士の仲間づくりを支援していくため、親同士の交流を支援し、習志野市子どもセンター（兼沼）・きらっ子ルームやつににおいて、子育て情報の提示板として、育児サークルや遊びの紹介等の情報提供を行います。（子育て支援課）						
		◆引き継ぎ、育児サークルに活動の場を提供し、その活動を継続しやすい環境づくりに努めます。（公民館）						
令和5年度 事業目標	事業の概要	◆市民協働インフォメーションルーム登録団体等が実施する講座やイベントのチラシを市民協働インフォメーションルーム、協働政策課窓口等に設置・掲示することでPRを支援を継続していきます。						
		市民協働インフォメーションルーム登録団体が実施する講座やイベントについては、効果的な周知を目指して、地域情報ポータルサイトを活用した情報提供を行っています。（協働政策課）						

1. 令和5年度に実施した事業内容並びに事業計画の評価指標として掲げた指標の令和5年度数値をご記入ください。

令和5年度 に実施した 事業内容	◆習志野市子どもセンター（兼沼）・きらっ子ルームやつの提示板において、子育て情報として、育児サークル発信によるチラシ等の掲示を行い、情報提供に努めました。（子育て支援課） ◆親子サークル会員登録のポスターを掲示したほか、問合せに対する情報提供を行いました。（公民館） ◆市民協働インフォメーションルーム登録団体等が実施する講座やイベントのチラシを窓口等に設置・掲示するとともに、地域情報ポータルサイトを活用し周知を行いました。（協働政策課）		
評価指標	—	令和5年度数値	—

2. 事業に対する事業対象者からの意見・感想等をご記入ください。

事業対象者からの 意見・感想等の 内容	◆子どもとの遊び方や子育てに関する情報を得て、子育ての充実につながっています。（子育て支援課）
---------------------------	---

3. 令和5年度に実施した事業内容や評価指標の数値を踏まえ、事業実施後の成果・課題並びに事業達成度をご記入ください。

※ 事業達成度の根拠となるように事業実施後の成果と課題をご記入ください。		【成果】 どのような成果があったかをご記入ください。		【課題】 どのような課題が残ったかをご記入ください。	
令和5年度の事業達成度 (A:達成 B:達成できなかった部分があるが、達成できなかった部分の方が多い C:達成できなかった部分の方が多い D:未実施 E:休止・廃止)	B	◆習志野市子どもセンター（兼沼）・きらっ子ルームやつにおいて、子育て情報の提示板を通して、育児サークルや遊びの紹介等の情報提供を行い、親同士、子ども同士の仲間づくりの支援ができました。（子育て支援課）		◆育児サークルの立ち上げやその後の継続が課題です。（公民館）	
		◆市民協働インフォメーションルーム登録団体等が実施する講座やイベントのチラシを窓口等に設置・掲示するとともに、地域情報ポータルサイトを活用し周知を行いました。（協働政策課）		◆市民協働インフォメーションルーム登録団体等が実施する講座やイベントのチラシを窓口等に設置・掲示するとともに、地域情報ポータルサイトを活用し周知を行いました。（協働政策課）	

4. 令和5年度事業実施後の課題等の改善を踏まえ、令和6年度において達成すべき事業目標を具体的に記入ください。

令和6年度 事業目標	◆親同士、子ども同士の仲間づくりを支援していくため、親同士の交流を支援し、習志野市子どもセンター（兼沼）・きらっ子ルームやつににおいて、子育て情報の提示板として、育児サークルや遊びの紹介等の情報提供を行います。（子育て支援課）
事業目標	◆引き継ぎ、育児サークルに活動の場を提供し、その活動を継続しやすい環境づくりに努めます。（公民館）
事業目標	◆市民協働インフォメーションルーム登録団体等が実施する講座やイベントのチラシを市民協働インフォメーションルーム、協働政策課窓口等に設置・掲示することでPRを支援を継続していきます。
事業目標	市民協働インフォメーションルーム登録団体が実施する講座やイベントについては、効果的な周知を目指して、地域情報ポータルサイトを活用した情報提供を行います。（協働政策課）

習志野市子ども・子育て支援事業計画 実績表【令和5年度】

3. 地域社会が、子どもや家族・家庭をやさしく見守り支える力を持つ	基本方針		2. 地域における多様なネットワークの活用と充実	施策内容		4. 企業における子育て支援対策の促進	担当課	多様性社会推進課（旧：男女共同参画センター）・こども政策課
令和5年度 事業目標	事業名	109 企業における男女共同参画の啓発		令和5年度 事業費決算額		542,585円		
		◆企業が男女共同参画についての理解を深めるため、国・県・関係機関などが発行する「むすびレット」等の配布や、習志野商工会議所と連携し、啓発を行います。						
令和5年度 事業目標	事業の概要	◆市内企業における仕事と子育てが両立できる職場環境づくりを啓発し、子育て支援先端企業認証制度を推進します。						
		◆働く場における男女共同参画が推進されるよう、商工会議所と連携して啓発に取り組む。（多様性社会推進課）						
令和5年度 事業目標	事業の概要	◆引き継ぎ、習志野市子育て支援先端企業認証制度の周知啓発を推進するとともに、制度の見直しを検討していきます。（こども政策課）						
		◆働く場における男女共同参画が推進されるよう、商工会議所と連携して啓発に取り組む。（多様性社会推進課）						

1. 令和5年度に実施した事業内容並びに事業計画の評価指標として掲げた指標の令和5年度数値をご記入ください。

令和5年度 に実施した 事業内容	◆男女共同参画社会づくり情報紙「きらさち」第57号では、出産や子育てを機に再チャレンジをした女性を取り上げ、多様な働き方について周知を行うなど、商工会議所の会員事業所に配布しました。（多様性社会推進課）		◆女性のための再チャレンジ支援講座では、再就職のために必要なパソコンスキルを向上させるため、商工会議所と連携し、Excel基礎講座を開催しました。（多様性社会推進課）		◆習志野市子育て支援先端企業認証制度について、市ホームページに掲載するとともに、男女共同参画センターが発行している制度周知を図る冊子を窓口で設置し、新規事業者登録の周知を図りました。（こども政策課）	
評価指標	◆商工会議所会員への情報紙「きらさち」配布回数	令和5年度数値	◆1回（多様性社会推進課）		◆0社（こども政策課）	

2. 事業に対する事業対象者からの意見・感想等をご記入ください。

事業対象者からの 意見・感想等の 内容	(講座の感想) ◆10年以上パソコンを利用していたので、色々教えてもらえて少し自信になりました。（多様性社会推進課）
---------------------------	---

3. 令和5年度に実施した事業内容や評価指標の数値を踏まえ、事業実施後の成果・課題並びに事業達成度をご記入ください。

※ 事業達成度の根拠となるように事業実施後の成果と課題をご記入ください。		【成果】 どのような成果があったかをご記入ください。		【課題】 どのような課題が残ったかをご記入ください。	
令和5年度の事業達成度 (A:達成 B:達成できなかった部分があるが、達成できなかった部分の方が多い C:達成できなかった部分の方が多い D:未実施 E:休止・廃止)	B	◆令和3年度に実施したワーク・ライフ・バランス推進に関する事業所調査の結果では、「行政が行っているワーク・ライフ・バランスを推進するための制度について知って知っているか」という問いに対し、「知っている」と回答した事業所が前回調査から減少しています。引き続き、事業所に対する制度の周知を行う必要が求められます。（多様性社会推進課）		◆企業より問い、合合わせがあったものの、新規登録までにはいたらなかった。（こども政策課）	

4. 令和5年度事業実施後の課題等の改善を踏まえ、令和6年度において達成すべき事業目標を具体的に記入ください。